LP-S7100

操作ガイド

普通紙やハガキなどの特殊紙への印刷手順、ソフトウェアの機能・操作方法、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な箇所をお読みください。

NPD4289-00

マークの意味

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5.x の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows 7 と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.4.11 ～ v10.6.x
本書では、各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
Apple、AppleTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、Bonjour、ColorSync、FireWire、Safari および TrueType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

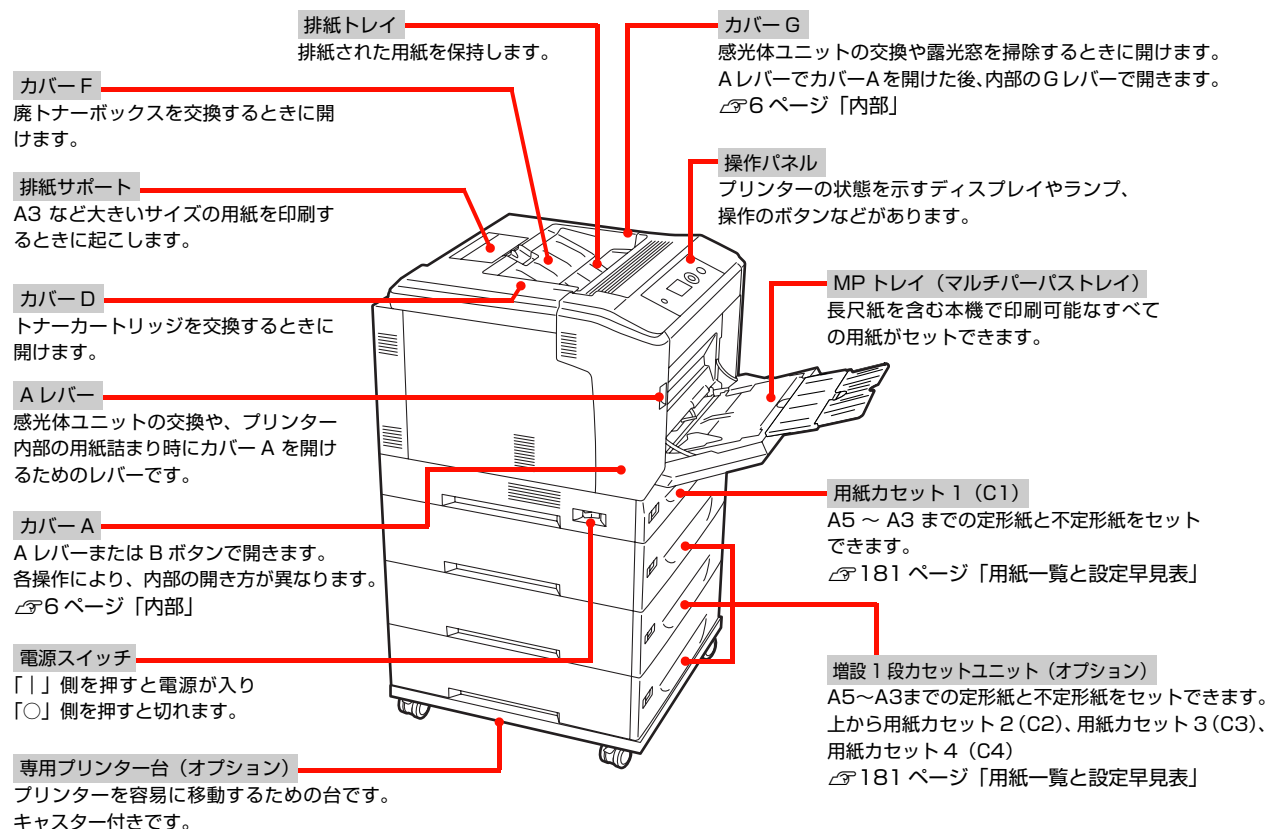
ご注意

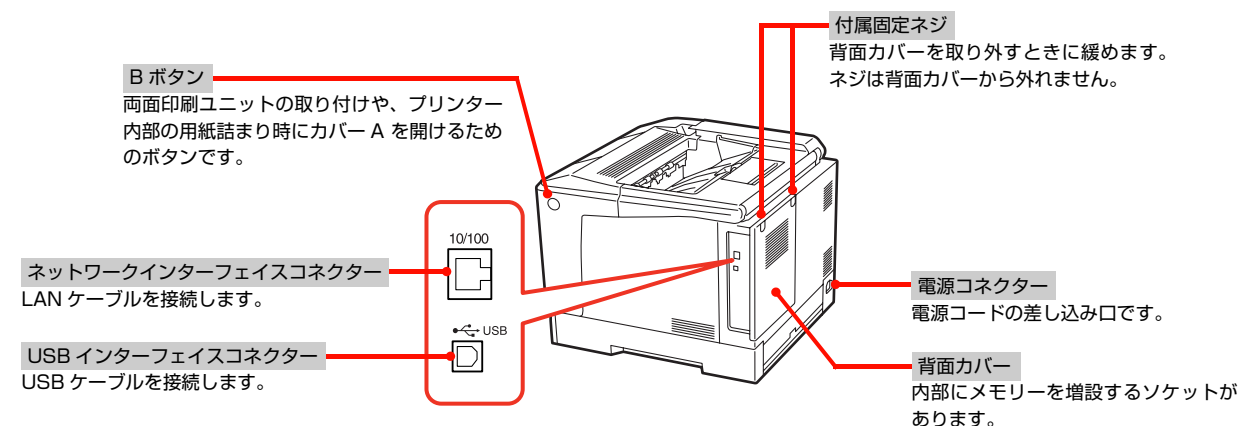
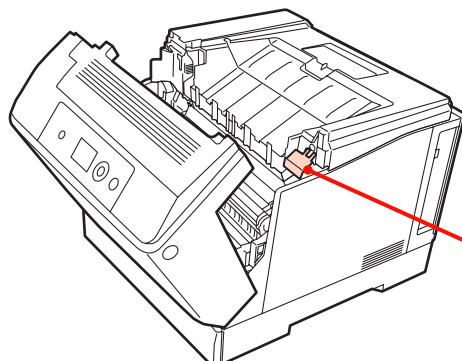
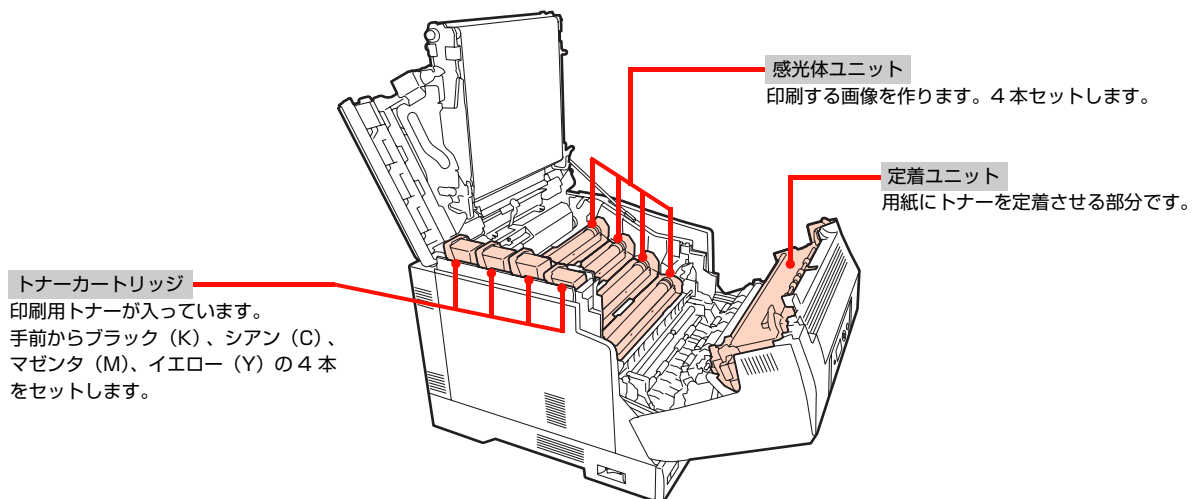
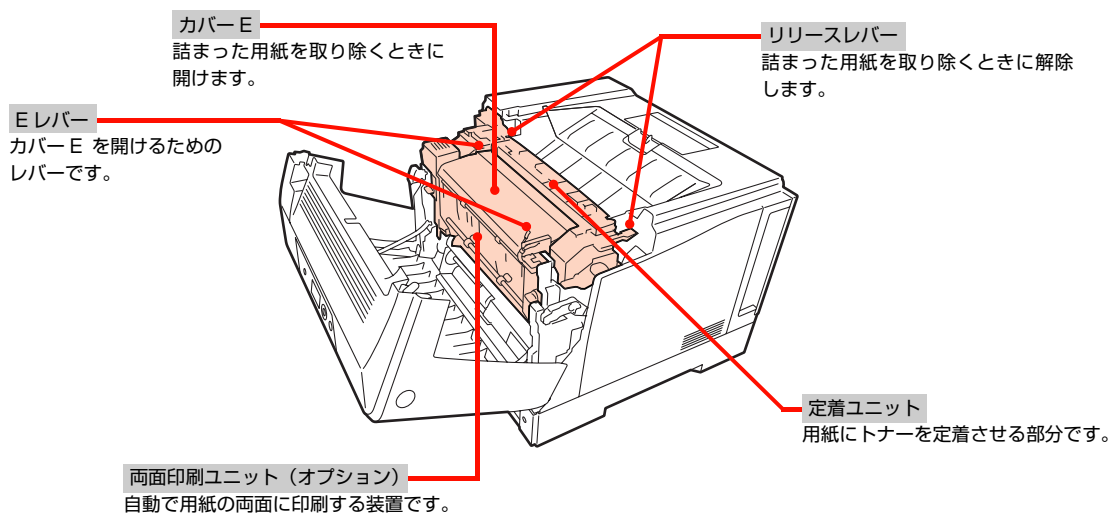
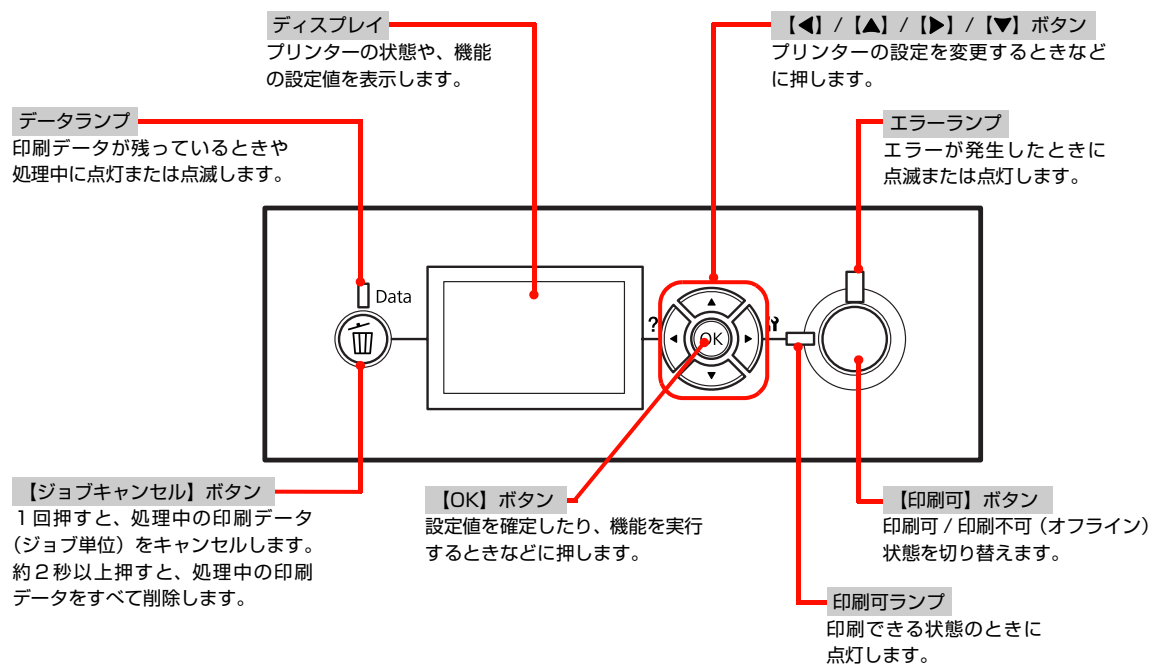
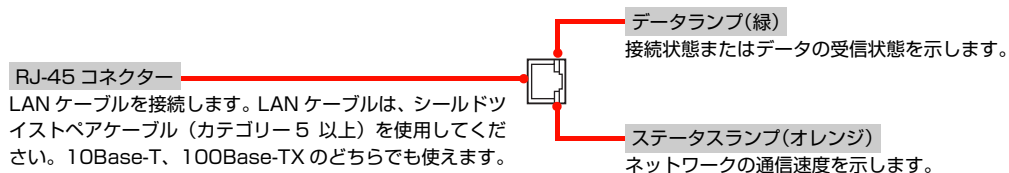
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

各部の名称

前面 / 左側面

オプションの増設 1 段カセットユニット（3 段）、専用プリンター台取り付け時

背面 / 右側面

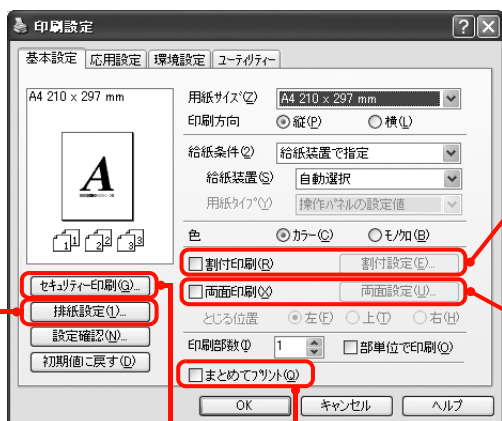
内部

A レバーでカバーA を開けた状態

A レバーでカバーA を開け、カバーG を開けた状態

B ボタンでカバーA を開けた状態（両面印刷ユニット付き）

操作パネル

ネットワークインターフェイス

データランプ（緑）	ステータスランプ（オレンジ）	状態
点灯	点灯	100Base-TX で接続されている状態
点滅	点灯	100Base-TX でデータ受信中
点灯	消灯	10Base-T で接続されている状態
点滅	消灯	10Base-T でデータ受信中

本機の特長

便利な印刷機能

プリンタードライバーで、さまざまな便利な設定ができます（画面は Windows で両面印刷ユニット装着時の例）。
詳細は以下を参照してください。

☞ 65 ページ「便利な印刷機能」

[基本設定] 画面

割付印刷

２ページまたは４ページを１ページに割り付けます。

割付印刷 ＋ 両面印刷

両面印刷

製本印刷

異なるデータを 1 つにまとめて印刷

異なるアプリケーションで作成した複数のドキュメントを 1 回にまとめて印刷できます。

透かし印刷

不正コピーの抑制などに役立ちます。

スタンプマーク

テキストやビットマップのオリジナルのマークも登録できます。

ヘッダー / フッター

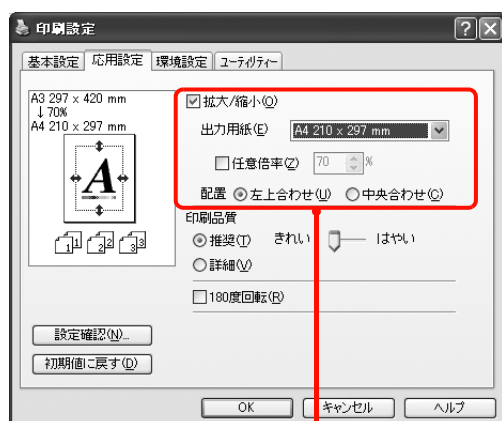
ユーザー名、日付、時刻、部番号などが設定できます。

パスワード印刷

プリンタードライバーでパスワードを設定し、プリンターの操作パネルで設定したパスワードを入力すると印刷されます。

1 部ずつ縦横交互に排紙

複数部印刷するときに、印刷した用紙を 1 部ずつ縦横交互に排紙できます（A4、LT サイズ）。

［応用設定］画面

拡大／縮小
出力用紙を設定すると、A3 から A4 など定形サイズの縮小が簡単にできます。
任意に倍率を設定することもできます。

充実の印刷機能

以下のような便利な機能が搭載されています。

☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

- ハガキから A3 までの定形紙のほか、最大幅 297mm、長さ 1200mm までの用紙に対応
- 長尺紙のみ 210 × 900mm、297 × 1200mm に対応
- 封筒やラベル紙などの特殊な用紙にも対応
- いずれかのカラートナー残量がなくなったときでも、白黒で印刷できる機能を装備

ワイドな操作パネル

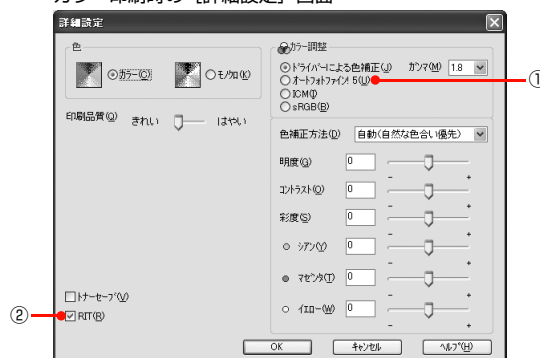
漢字やひらがなが表示できるディスプレイを搭載していますので、メッセージの確認などが容易です。消耗品を交換するときやエラーが発生したときは、イラスト入りのヘルプで対処方法の確認もできます。

省資源機能

- トナーの消費量を抑える「トナーセーブ」機能を搭載しています。印刷品質は低下しますが、用途に合わせて経済的にお使いいただけます。
  ☞ プリンタードライバーヘルプ
- 印刷待機時に一定時間が経過すると節電状態になる機能を搭載しています。
  ☞ 92 ページ「設定項目の一覧」
- 両面印刷機能、割付印刷機能、縮小印刷機能の使用により、印刷用紙の使用枚数や用紙コストを削減できます。
  ☞ 8 ページ「便利な印刷機能」

エプソン独自の高画質技術

エプソン独自の技術により、高画質印刷を実現します。

Windows の例
カラー印刷時の［詳細設定］画面

①オートフォトファイン !5

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正ができます。アプリケーションで画像を加工しなくても、カラー写真をセピアやモノクロで印刷したり、キャンバスや和紙に印刷したような効果を加えることもできます。

②RIT（Resolution Improvement Technology）

文字の輪郭や曲線などがギザギザにならず、なめらかに印刷できます。

印刷できる用紙

本機で印刷できる用紙と、用紙に関する注意事項などを説明します。用紙サイズ、用紙容量などの詳細は以下を参照してください。

☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

特殊紙に関する詳細な情報は以下を参照してください。

☞ 18 ページ「印刷の手順」

印刷できる用紙の種類

本機で印刷できる用紙の種類は以下の通りです。これ以外の用紙を使用すると、紙詰まりや故障の原因となります。

エプソン製の用紙

用紙種類 型番（サイズ）	説明
上質普通紙 LPCPPA3（A3） LPCPPA4（A4） LPCPPB4（B4）	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。両面に印刷するときは、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。
専用コート紙 LPCCTA3（A3） LPCCTA4（A4）	エプソン専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。
長尺用紙 LPCCJY2	用紙幅 297mm、用紙長 1200mm の長尺用紙です。

一般の用紙

用紙種類	説明
上質紙	用紙厚が 81 ～ 105g/m^2 の用紙。
普通紙 / 再生紙	用紙厚が 60 ～ 80g/m^2 の用紙。再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙は品質のばらつきが大きいため、必ず試し印刷をしてからお使いください。給紙不良や紙詰まりが発生しやすいときは、用紙を裏返したり、給紙ローラーを清掃したりすると症状が改善されることがあります。
郵便ハガキ	用紙厚が 190g/m^2 の郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、4 面連刷ハガキ。往復郵便ハガキは、中央に折り跡のないものをお使いください。
封筒	用紙厚が 85g/m^2 のものをお勧めします。サイズは洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、角形 2 号。
厚紙	用紙厚が 106 ～ 163g/m^2 の用紙（ケント紙を含む）。
特厚紙	用紙厚が 164 ～ 216g/m^2 の用紙。
ラベル紙	ページプリンター用またはコピー機用の A4 サイズのラベル紙。台紙全体がラベルで覆われているもの。
定形紙以外の用紙	用紙幅 75 ～ 297mm、 用紙長 98 ～ 1200mm。
長尺紙	用紙厚が 60 ～ 216g/m^2 の用紙。用紙幅 210mm ×用紙長 900mm、用紙幅297mm×用紙長1200mm の用紙。
ユーザー専用紙	用紙厚が 60 ～ 80g/m^2 の範囲で、上記の選択肢に該当しない用紙に印刷するときに選択。

大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

印刷できない用紙

以下の用紙には印刷しないでください。

プリンターの故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンター用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、インクジェット用郵便ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロページプリンター、カラーページプリンター、熱転写プリンター、インクジェットプリンターなどのプリンターや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンターで一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、酸性紙、和紙
- のり、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダー用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙
- OHP シート
- 普通紙や再生紙で紙粉が発生しやすい用紙

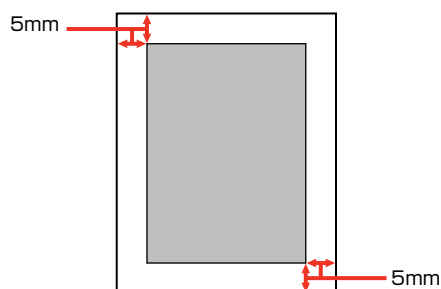
給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙（59g/m^2 以下）、厚すぎる用紙（217g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 吸湿して波打ちしている用紙
- 紙粉が発生しやすい用紙

約 175 ℃で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

本機の印刷保証領域は、用紙の各辺の端から 5mm を除く領域です。

アプリケーションソフトによっては印刷領域が上記より小さくなることがあります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙のセットと排紙

用紙のセット方法と排紙方法を説明します。

- 用紙のセット方法は以下を参照してください。
  ☞ 12 ページ「用紙カセットへのセット方法」
  ☞ 14 ページ「MP トレイへのセット方法」
- A4 用紙の縦置きセット方法は以下を参照してください。
  ☞ 16 ページ「A4、LT の縦置きセットと排紙設定」

⚠注意　印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

!重要
- 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
- 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。
- 用紙をセットするときは、カバー A を閉じて、用紙カセットを 2 段以上引き出さないでください。本機の背面から力が加わったときに転倒して、けがをするおそれがあります。

用紙カセットへのセット方法

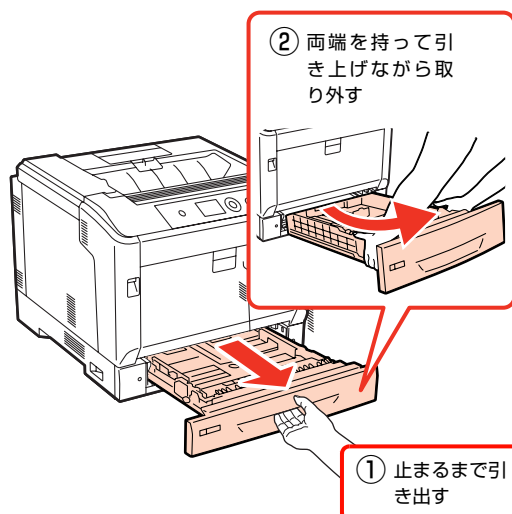
用紙カセット 1（標準）、用紙カセット 2 ～ 4（オプション）への用紙のセット方法を説明します。

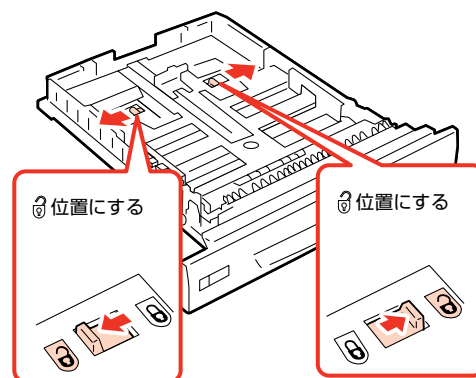
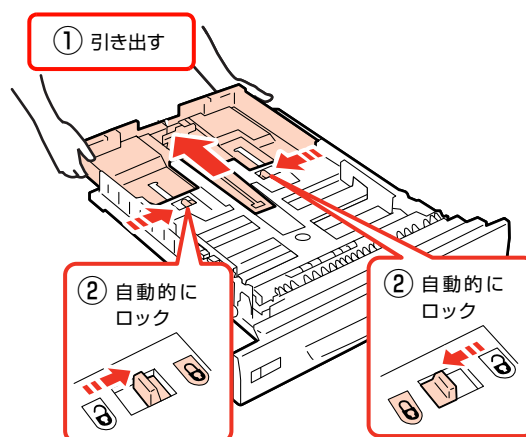
ここでは、用紙カセット 1 を例に説明します。カセット 2 ～ 4 も同様の手順でセットできます。

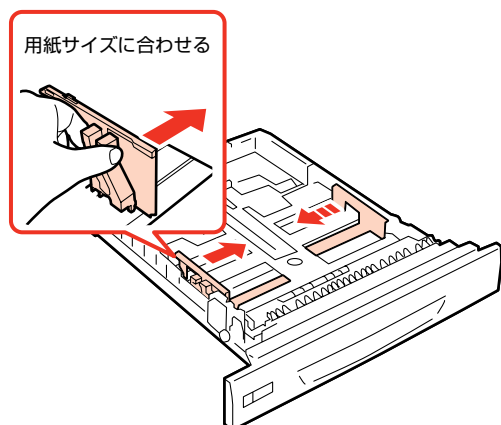
セットできる用紙の詳細は以下を参照してください。
☞ 10 ページ「印刷できる用紙」
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

参考
プリンタードライバーには［用紙カセット1］、［用紙カセット2］、［用紙カセット3］、［用紙カセット4］、操作パネルには［カセット1］、［カセット2］、［カセット3］、［カセット4］と表示されます。

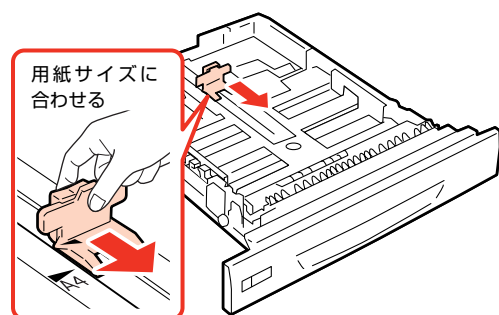
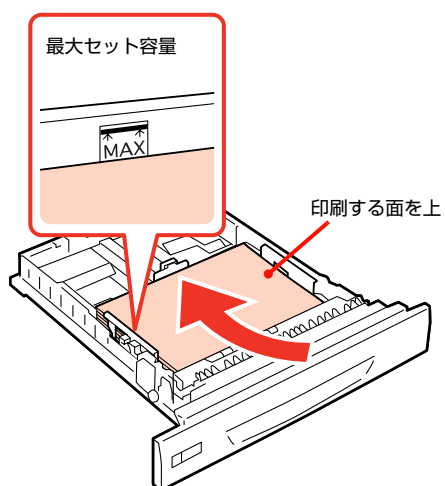
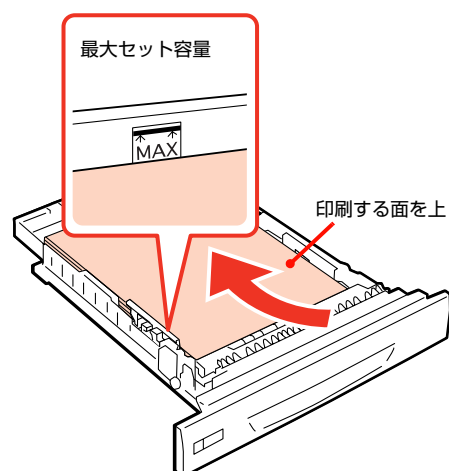
1 用紙を用意し、セット方向（縦置きまたは横置き）と容量（セット可能枚数）を確認します。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 用紙カセットを取り外します。

A3、B4 などカセットを延長する用紙のときは、3 に進みます。
カセットを延長しない用紙のときは、5 に進みます。

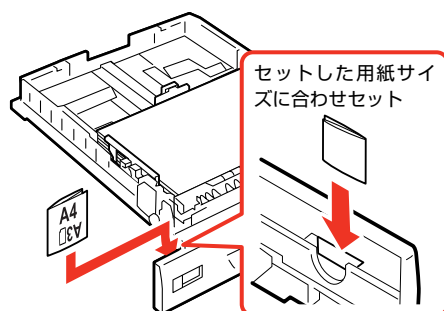
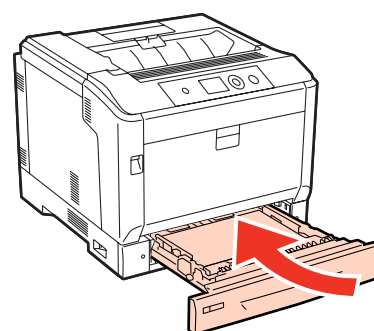
3 伸縮レバーロックを解除します。

4 カチッと音がするまで、用紙カセットを引き伸ばします。

5 用紙ガイドを移動します。

用紙ガイド A

用紙ガイド B

6 用紙をセットします。

横置きの例（A4、B5 など）

縦置きの例（A3、B4、A4 縦置きなど）

！重要

最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

7 用紙サイズラベルをセットします。

8 用紙カセットをセットします。

9 **操作パネルでカセットサイズ、カセットタイプなどを設定します。**

［給紙装置設定］メニューから［カセット x サイズ］、［カセット x タイプ］を設定します。

x は 1 ～ 4 を表示します。

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 18 ページ「印刷の手順」

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」

! 重要

用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

参考

プリンタードライバーの［給紙条件］－［用紙タイプを指定］で印刷するときは、操作パネルでカセットタイプの設定が必要です。

以上で終了です。

MP トレイへのセット方法

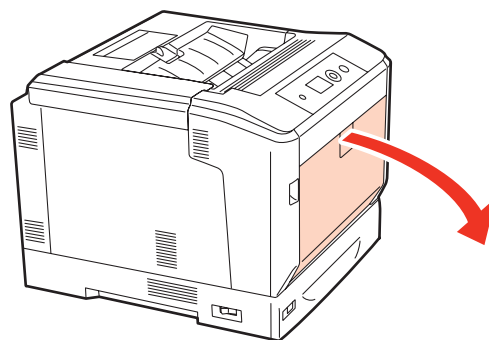
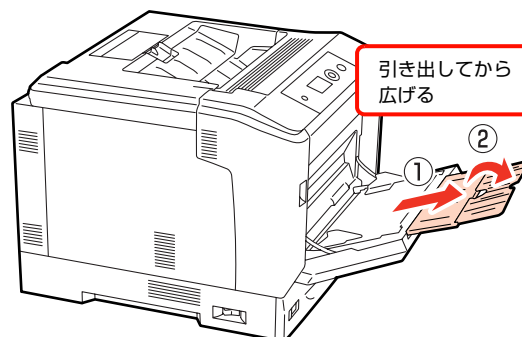
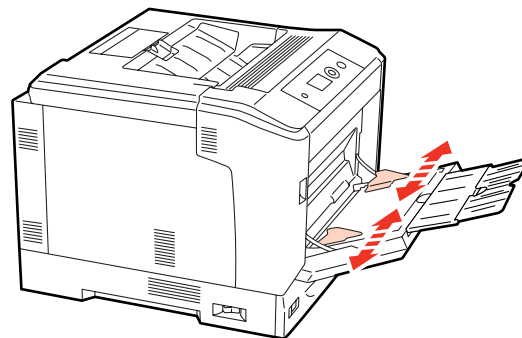
MP トレイ（マルチパーパストレイ）への用紙のセット方法を説明します。

セットできる用紙の詳細は以下を参照してください。

☞ 10 ページ「印刷できる用紙」
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

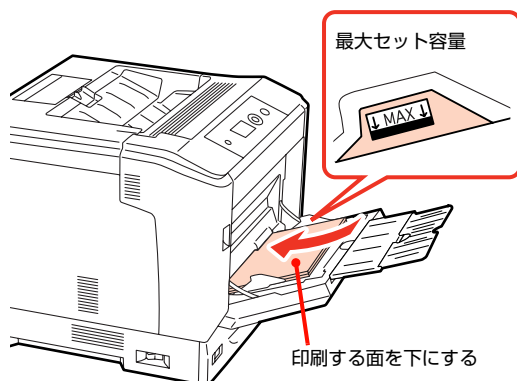
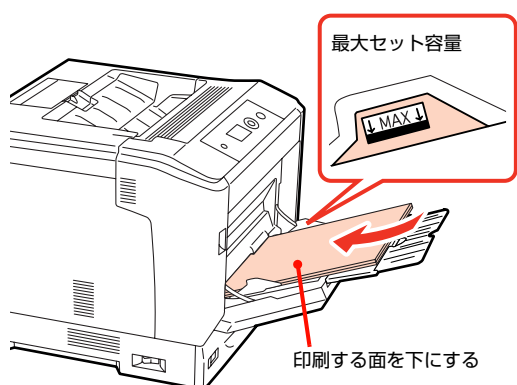
1 **用紙を用意し、セット方向（縦置きまたは横置き）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

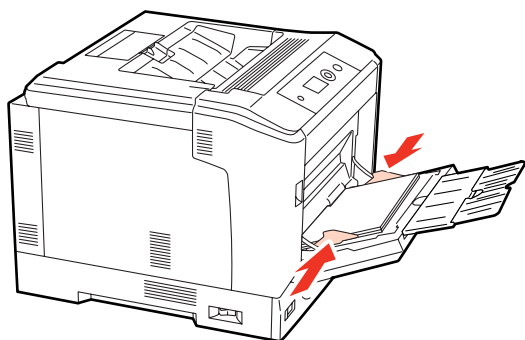
2 **MP トレイを開きます。**

3 **用紙サイズに応じて、延長トレイを引き出します。**

4 **用紙ガイドを使用する用紙サイズに合わせます。**

! 重要

用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

5 用紙をセットします。

横置きの例（A4、B5 など）

縦置きの例（A3、B4、A4 縦置きなど）

！重要

- 用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。
- コート紙は 1 枚ずつセットして印刷してください。

6 用紙ガイドを用紙の端に合わせます。

7 操作パネルでMP トレイサイズ、MP トレイタイプなどを設定します。

［給紙装置設定］メニューから［MP トレイサイズ］、［MP トレイタイプ］を設定します。

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

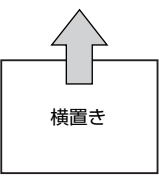
☞ 18 ページ「印刷の手順」

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」

！重要

用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

参考

プリンタードライバーの［給紙条件］－［用紙タイプを指定］で印刷するときは、操作パネルで MP トレイタイプの設定が必要です。

以上で終了です。

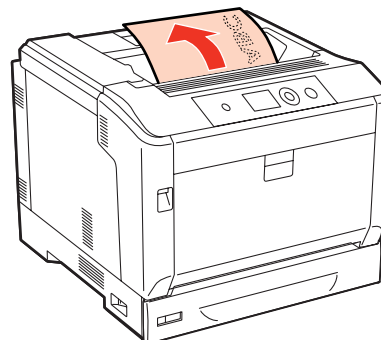
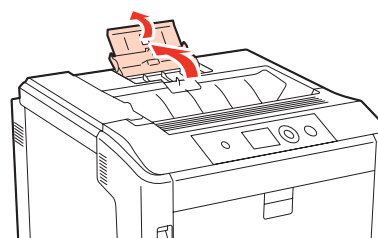
A4､LT の縦置きセットと排紙設定

本機ではA4とLT用紙の縦置きセットに対応しています。MP トレイにセットしたときは操作パネルの設定が必要になりますので、以下の表を参照して設定をしてください。

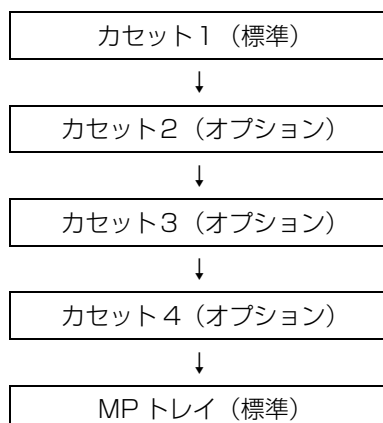
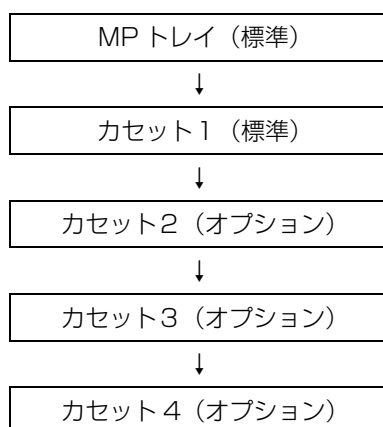
セット向き	プリンタードライバーの排紙設定 Windows：[基本設定]画面－[排紙設定] Mac OS X：[基本設定]画面－[排紙方向]	操作パネルの設定 [給紙装置設定] メニュー－ [MP トレイサイズ]
縦置き	「縦向きに排紙」	A4 縦、LT 縦
横置き	「横向きに排紙」	A4 横、LT 横

排紙

印刷された用紙は、印刷面を裏（フェイスダウン）にして排出されます。

A4 サイズの普通紙（用紙厚 64g/m^2）で一度に 250 枚まで排出できます。

A3 など大きいサイズの用紙を印刷するときは、図のように排紙サポートを起こしてください。

給紙装置の優先順位

プリンタードライバーで［給紙装置］を［自動選択］に設定すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置が自動選択されます。同じサイズの用紙が複数の給紙装置にセットされているときは、以下の優先順位に従って給紙されます。

- 操作パネルで［プリンター設定］－［MP トレイ優先］－［しない］（初期値）に設定したとき

- 操作パネルで［プリンター設定］－［MP トレイ優先］－［する］に設定したとき

操作パネルの［給紙装置設定］－［給紙口自動選択対象 MP］または［給紙口自動選択対象 Cx］で［しない］を設定した給紙装置は、自動選択される給紙装置の対象から外されます。

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」

初めの給紙装置の用紙がなくなると、次の給紙装置に自動的に切り替わります。例えば A4 の普通紙（用紙厚 64g/m^2）を、オプションを含むすべての給紙装置にセットすると、最大 2505 枚の連続印刷が可能です。

印刷の手順

基本的な印刷手順と特殊紙への印刷方法を説明します。

基本的な印刷手順

用紙を用意します。

本機で印刷できる用紙は以下を参照してください。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」①②③

用紙をセットします。

各用紙のセット方向の一覧は以下を参照してください。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」④⑤
用紙のセット方法の詳細は以下を参照してください。
☞ 12 ページ「用紙のセットと排紙」

操作パネルで必要な設定をします。

用紙によって必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑥
操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。
☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」

プリンタードライバーで必要な設定をして、印刷を実行します。

設定項目の一覧は以下を参照してください。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑦
設定方法は以下を参照してください。
☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

ハガキや厚紙などの特殊な用紙への印刷方法を説明します。
☞ 18 ページ「ハガキへの印刷」
☞ 19 ページ「封筒への印刷」
☞ 20 ページ「厚紙への印刷」
☞ 22 ページ「ラベル紙への印刷」
☞ 23 ページ「コート紙への印刷」
☞ 24 ページ「長尺紙への印刷」
☞ 25 ページ「定形紙以外の用紙への印刷」

印刷できる用紙の詳細は以下を参照してください。
☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

参考

- 特殊紙への印刷速度は、普通紙への印刷に比べて遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンター内部で印刷速度を調整しているためです。
- 大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

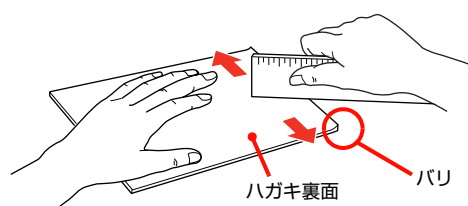
ハガキへの印刷

ハガキに印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

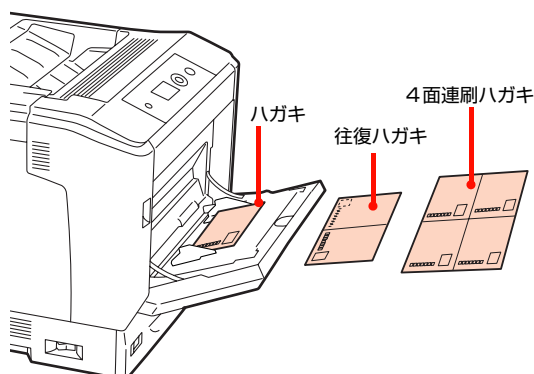
ハガキに関するご注意

- 以下のハガキには印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  ・インクジェットプリンター用の専用ハガキ
  ・表面に特殊コート、のり付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
  ・ほかのプリンターやコピー機で一度印刷したハガキ
  ・私製ハガキ、絵ハガキ
  ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
  ・中央に折り跡のある往復ハガキ
- 大きく反っているハガキは、反りを修正してからお使いください。
- 絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラーに付着して給紙できなくなることがあります。

給紙 / 印刷のポイント

- 両面に印刷するときは、良好な印刷結果を得るために、きれいに印刷したい面を先に印刷してください。
- 設定した位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。
- ハガキの先端を MP トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- ハガキの断面に、裁断時にできた「バリ」があるときは、除去してください。ハガキを水平な場所に置き、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に 1 ～ 2 回こすると除去できます。また、バリを除去した後は、紙粉をよく払ってから給紙してください。紙粉は給紙不良の原因となります。

印刷手順

1 **MP トレイにハガキをセットします。**

セット枚数	総厚 17.5mm まで（MP トレイのみ）
印刷面	印刷する面を下にしてセット

2 **操作パネルの設定をします。**

① ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイサイズ］を選択。

② ［ハガキ］、［往復ハガキ］、［4 面連刷ハガキ］のいずれかを設定。

③ ［給紙装置設定］メニュー－［MP トレイタイプ］を選択。

④ ［はがき］に設定。

> **！重 要**
>
> 用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

設定しないとエラーになりますが、【印刷可】ボタンを押すと印刷ができます。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	ハガキ 100 × 148mm 往復ハガキ 148 × 200mm 4 連ハガキ 200 × 296mm
		給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ハガキ 1 面目 ハガキ 2 面目
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	ハガキ 往復ハガキ 4 連ハガキ
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ハガキ 1 面目 ハガキ 2 面目

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

> 操作パネルで設定した用紙タイプより、プリンタードライバーで設定した用紙タイプが優先されます。

以上で終了です。

封筒への印刷

封筒に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

封筒に関するご注意

- 以下の封筒には印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・封の部分にのり付け加工が施されている封筒
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
  - ・リボン、フックなどが付いている封筒
  - ・ほかのプリンターやコピー機で一度印刷した封筒
  - ・二重封筒
  - ・窓付きの封筒
- 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つことがありますので、事前に試し印刷することをお勧めします。

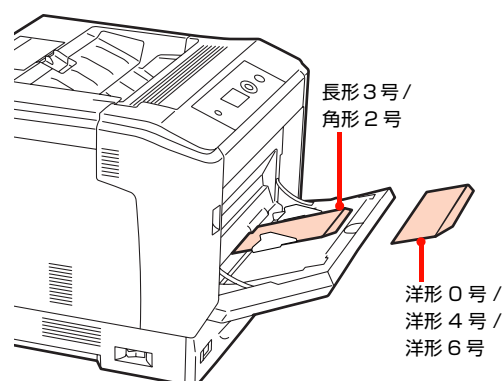
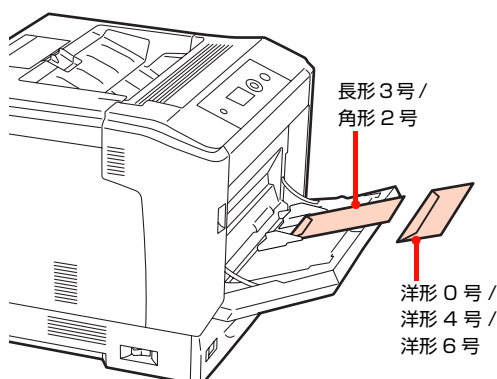
給紙 / 排紙のポイント

封筒の先端を MP トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、封筒の先端が下向きに反っていないか確認してください。反っているときは、反りを直してからセットしてください。

印刷手順

1 **MP トレイに封筒をセットします。**

フラップを開いた場合

プリンターに向かって、フラップ部が手前側になるようにセットします。このセット方法を推奨します。

フラップを閉じた場合
プリンターに向かってフラップ部が奥側になるようにセットします。

セット枚数	総厚 17.5mm まで(MP トレイのみ)
印刷面	印刷する面を下にしてセット

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイサイズ］を選択。
② 印刷する封筒サイズ * に設定。
　*洋形０号、洋形４号、洋形６号、長形３号、角形２号
③ ［給紙装置設定］メニュー－［MP トレイタイプ］を選択。
④ ［封筒］に設定。

!重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	洋形０号 120 × 235mm 洋形４号 105 × 235mm 洋形６号 98 × 190mm 長形３号 120 × 235mm 角形２号 240 × 332mm
		給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	封筒
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	洋形０号、洋形４号、洋形６号、長形３号、角形２号
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	封筒

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

思い通りの方向に印刷できないときは、［180 度回転］（Windows のみ）を設定してください。Mac OS X では設定できません。

以上で終了です。

厚紙への印刷

厚紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

厚紙に関するご注意

- 標準カセットでは、A4 サイズのみ用紙厚 220g/m^2 までの用紙が通紙可能です（通紙保証範囲）。
- 増設カセットでは、A4 サイズのみ用紙厚 175g/m^2 までの用紙が通紙可能です（通紙保証範囲）。
- 大きく反っている厚紙は、反りを修正してからお使いください。
- 自動両面印刷に対応していません。

MP トレイからの印刷手順

1 厚紙をセットします。
セット方法は「MP トレイへのセット方法」と下表を参照してください。
☞ 14 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	総厚 17.5mm まで
セット方向	横置きまたは縦置き （用紙サイズにより異なる） ☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイサイズ］を選択。
② 印刷する厚紙のサイズに設定。
③ ［給紙装置設定］メニュー－［MP トレイタイプ］を選択。
④ 用紙厚が 106 ～ 163g/m^2 までの用紙は［厚紙］、164 ～216g/m^2 までの用紙は［特厚紙］に設定。

!重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置 *1	MP トレイ
		用紙タイプ*2	厚紙、特厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙（裏面）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	厚紙、特厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙（裏面）

*1［給紙条件］で［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

*2［給紙条件］で［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

用紙カセットからの印刷手順

1 **厚紙をセットします。**

セット方法は「用紙カセットへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 12 ページ「用紙カセットへのセット方法」

セット枚数	用紙カセット 1	総厚 27.6mm まで
	用紙カセット 2 ～ 4	総厚 59.4mm まで
セット方向	横置きまた縦置き（用紙サイズにより異なる）☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」	

2 **操作パネルの設定をします。**

① ［給紙装置設定］メニューー［カセット x タイプ］（x：カセット番号）を選択。

② 用紙厚が 106 ～ 163g/m^2 までの用紙は［厚紙］、164 ～ 216g/m^2 までの用紙は［特厚紙］に設定（特厚紙は用紙カセット 1 のみ設定可能）。

！重要

用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置 *1	用紙カセット 1 ～用紙カセット 4
		用紙タイプ*2	厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙 *3、特厚紙（裏面）*3
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	印刷設定	給紙装置	用紙カセット 1 ～用紙カセット 4
		用紙タイプ	厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙 *3、特厚紙（裏面）*3

*1［給紙条件］で［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

*2［給紙条件］で［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

*3 用紙カセット 1 のみ

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

ラベル紙への印刷

ラベル紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

ラベル紙に関するご注意

以下のラベル紙は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- ページプリンター用またはコピー機用以外のラベル紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 一部がはがれているラベル紙
- のりがはみ出しているラベル紙
- 台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙
- インクジェットプリンター用のラベル紙

MP トレイからの印刷手順

1 ラベル紙（A4）をセットします。

セット方法は「MP トレイへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 14 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	総厚 17.5mm まで
セット方向	横置きまた縦置き

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイサイズ］を選択。
② ［A4 横］または［A4 縦］に設定。
③ ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイタイプ］を選択。
④ ［ラベル］に設定。

! 重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm
		給紙装置 *1	MP トレイ
		用紙タイプ*2	ラベル
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ラベル

*1 ［給紙条件］で［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。
*2 ［給紙条件］で［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

用紙カセットからの印刷手順

1 ラベル紙（A4）をセットします。

セット方法は「用紙カセットへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 12 ページ「用紙カセットへのセット方法」

セット枚数	用紙カセット 1	総厚 27.6mm まで
	用紙カセット 2 ～ 4	総厚 59.4mm まで
セット方向	横置きまた縦置き	

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー－［カセット x タイプ］を選択。（x：カセット番号）
② ［ラベル］に設定。

! 重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm
		給紙装置 *1	用紙カセット 1 ～用紙カセット 4
		用紙タイプ*2	ラベル
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4
	印刷設定	給紙装置	用紙カセット 1 ～用紙カセット 4
		用紙タイプ	ラベル

*1 ［給紙条件］で［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。
*2 ［給紙条件］で［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

コート紙への印刷

コート紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

コート紙に関するご注意

- 本製品専用のコート紙以外は使用しないでください。
- 用紙は密閉可能な袋もしくは容器に入れ、湿気の多い場所、乾燥しすぎた場所での保管は避けてください。
- 両面に印刷する場合は、梱包紙の開封面側（梱包紙の合わせ目のある側）を印刷面として先に印刷してください。
- コート紙は1枚ずつセットしてください。複数枚セットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。

MP トレイからの印刷手順

1 **コート紙をセットします。**

セット方法は「MP トレイへのセット方法」と下表を参照してください。

14 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	1 枚
セット方向	横置きまた縦置き （用紙サイズにより異なる） 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **操作パネルの設定をします。**

① ［給紙装置設定］メニュー － ［MP トレイサイズ］を選択。

② 印刷するコート紙のサイズに設定。

③ ［給紙装置設定］メニュー － ［MP トレイタイプ］を選択。

④ ［コート紙］に設定。

！重要

用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置 *1	MP トレイ
		用紙タイプ*2	コート紙、コート紙（裏面）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	コート紙、コート紙（裏面）

*1［給紙条件］で［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

*2［給紙条件］で［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定。

Windows：30 ページ「Windows での使い方」
Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

長尺紙への印刷

長尺紙（用紙幅 210mm ×用紙長 900mm、用紙幅 297mm ×用紙長 1200mm）に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

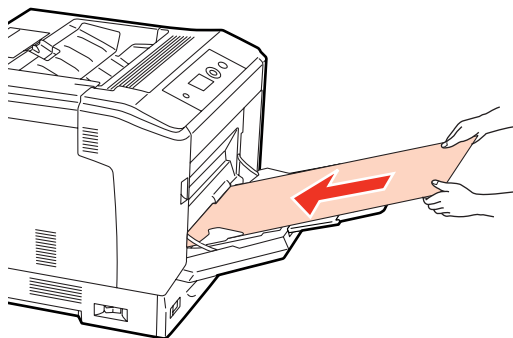
長尺紙に関するご注意

- 長尺紙に印刷するときは、必ずプリンタードライバーの［用紙サイズ］で長尺紙を指定してください。サイズが異なる用紙を選択して印刷すると、故障や印刷不良の原因になります。
- セットした用紙に合わせ、操作パネルで［MP トレイタイプ］を設定してください。用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

印刷手順

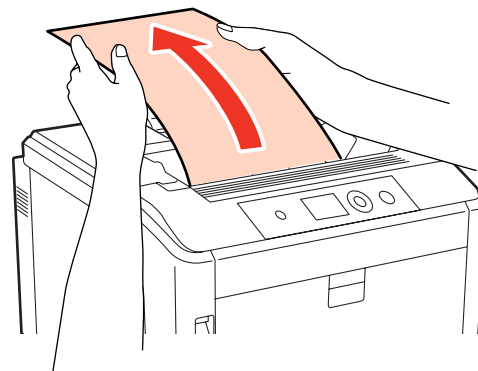
1 **MP トレイに長尺紙をセットします。**
セット方法は、下表と図を参照してください。

- セットするときは、手で用紙を支えてください。
- 必要に応じて、MP トレイの延長トレイを手前に引き出してから広げてください。

セット枚数	1 枚
セット方向	縦置き

2 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	長尺紙 297 × 1200mm 長尺紙 210 × 900mm
		給紙装置	MP トレイ
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	長尺紙 297 × 1200mm 長尺紙 210 × 900mm
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

3 **排紙される長尺紙を両手で支えてください。**

以上で終了です。

定形紙以外の用紙への印刷

定形紙以外の用紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。プリンタードライバーで用紙サイズを登録した後、操作パネルの設定を変更および確認してから印刷します。

定形紙以外の用紙に関するご注意

- 定形紙以外の用紙に印刷するときは、必ずプリンタードライバーの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS X）で用紙サイズを指定してください。サイズの異なる用紙を選択して印刷し続けると、プリンター内部の定着器が損傷することがあります。
- セットした用紙に合わせ、操作パネルで［MP トレイタイプ］、［カセット x タイプ］を設定してください。用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

!重要

以下のサイズの不定形紙はカセットにセットできません。MP トレイにセットしてください。
- 用紙幅が 280mm ～ 297mm で用紙長が 421mm 以上の用紙
- 用紙長が 421mm ～ 1200mm で用紙幅が 280mm 以上の用紙

用紙サイズの登録

定形紙以外の用紙に印刷するときは、任意の用紙サイズをあらかじめ登録しておきます。

登録できる用紙サイズの詳細は以下を参照してください。

☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

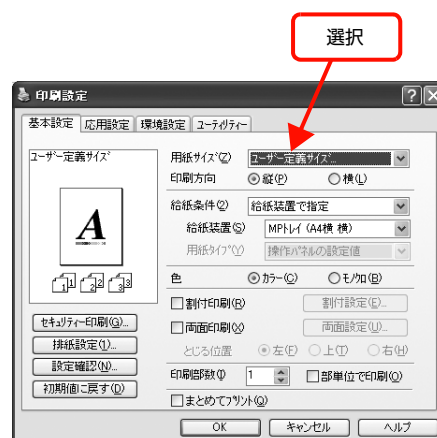
登録した用紙サイズは、本機のプリンタードライバーを再インストールしても保持されます。

Windows の場合

［用紙サイズ］に用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として 20 件まで登録できます。

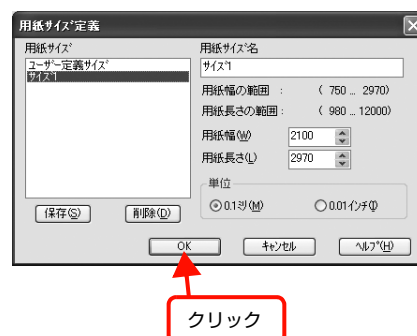
1 **プリンタードライバーの設定画面を表示します。**

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

3 **［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力してから、［保存］をクリックします。**

- 登録されている用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズをクリックして選択し、保存し直します。
- 登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストから削除したい用紙サイズをクリックして選択し、［削除］をクリックします。

4 **［OK］をクリックします。**

ここで登録した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

以上で終了です。

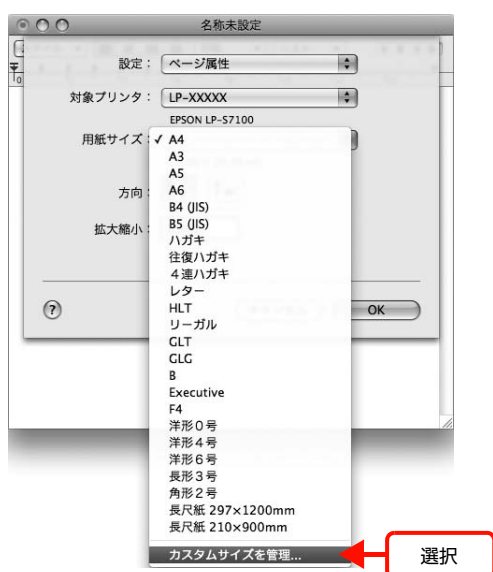
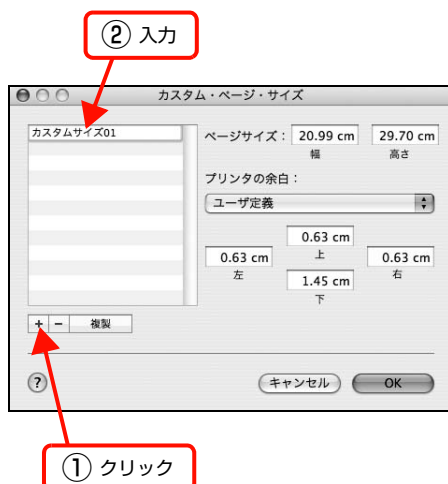
Mac OS X の場合

[用紙サイズ]リストに用意されていない用紙サイズを[カスタムサイズ]として登録できます。

カスタムサイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタードライバーに依存することなく、すべてのプリンタードライバーで利用できます。

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を開きます。

☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

2 ［用紙サイズ］から［カスタムサイズを管理 ...］を選択します。

3 ［+］をクリックしてリストに表示された［名称未設定］をダブルクリックし、カスタム用紙名を登録します。

4 ［ページサイズ］に用紙サイズを入力します。

5 ［プリンタの余白］のプルダウンメニューから、プリンター名を選択します。

6 **［プリンタの余白］に数値を入力し、［OK］をクリックして登録します。**

ここで登録した用紙サイズが［ページ設定］画面の［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

- 登録されている用紙サイズを複製するときは、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、［複製］をクリックします。必要に応じて設定を変更してから［OK］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除するときは、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、［－］をクリックします。
- 登録している用紙サイズを変更するときは、リストから変更したい用紙サイズ名を選択し、設定を変更して［OK］をクリックします。

7 **［OK］をクリックして［ページ設定］画面を閉じます。**

以上で終了です。

印刷手順

定形紙以外の用紙を印刷するときは、トレイ用紙サイズスイッチの設定がないので、必ずプリンタードライバーの［ユーザー定義サイズ］の登録をしてください。

1 **印刷する用紙のサイズを［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙サイズ］としてあらかじめプリンタードライバーの［用紙サイズ］に登録します。**

☞ 25 ページ「用紙サイズの登録」

2 **操作パネルの設定をします。**

①［給紙装置設定］メニュー を選択。
② 用紙を MP トレイにセットした場合は、［MP トレイサイズ］－［不定形紙］を選択。
カセットにセットした場合は、［用紙サイズ検知 Cx］（x：カセット番号）－［しない］に設定。
③「設定変更を有効にするために再起動しますか？」メッセージで［する］を選択。

3 **用紙をセットします。**

セット方法は以下のページと下表を参照してください。

☞ 12 ページ「用紙カセットへのセット方法」
☞ 14 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	MP トレイ	総厚 17.5mm まで
	用紙カセット 1	総厚 27.6mm まで
	用紙カセット 2～4	総厚 59.4mm まで
印刷面	MP トレイ	印刷する面を下
	用紙カセット	印刷する面を上
セット方向	登録した用紙の向き （例） 「用紙幅 148mm × 用紙長 200mm」の場合 148mm 200mm 給紙方向 （例） 「用紙幅 200mm × 用紙長 148mm」の場合 200mm 148mm 給紙方向	

4 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
		給紙装置	用紙をセットした給紙装置
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
	印刷設定	給紙装置	用紙をセットした給紙装置
		用紙種類	セットした用紙の種類

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

印刷の中止

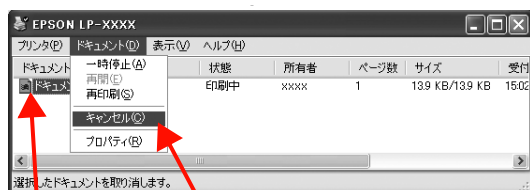
印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピューター上の印刷データ、またはプリンター上の印刷データを削除します。

コンピューターで中止

Windows の場合

1 **画面右下のタスクバー上のプリンターアイコンをダブルクリックします。**

2 **中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］の［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。**

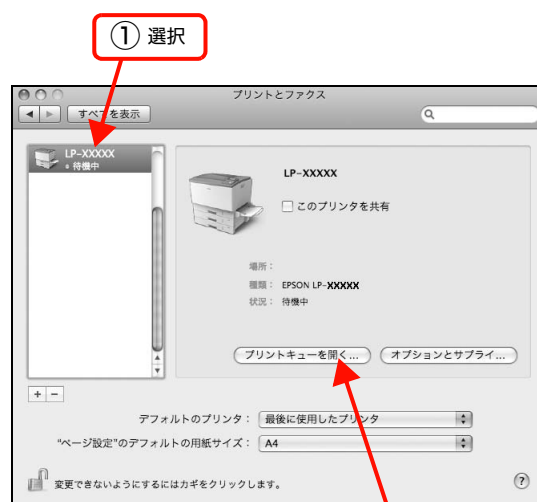
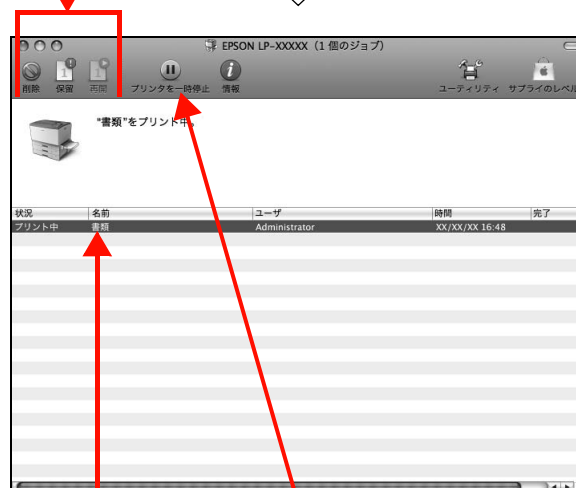
処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

コンピューター上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

アプリケーションソフトによっては、印刷中であることを知らせる画面が表示されることがあります。表示されているときは、印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x の場合

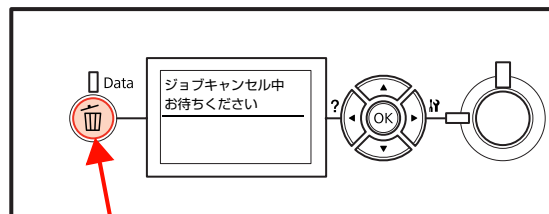
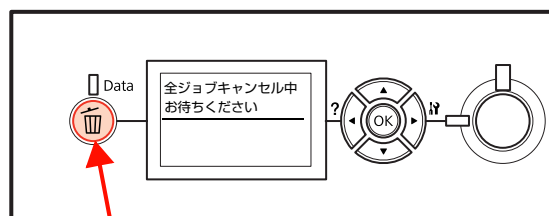
［システム環境設定］－［プリントとファクス］－［プリントキューを開く］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンターの印刷可ランプが点灯します。

Mac OS X v10.4.11 の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンターの印刷可ランプが点灯します。

操作パネルで中止

- 印刷中のデータを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを押します。

- プリンターが受信したすべての印刷データを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを約 2 秒以上押し続けます。

Windows での使い方

同梱のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタードライバーの使い方

コンピューターのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタードライバーは、『セットアップガイド』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。

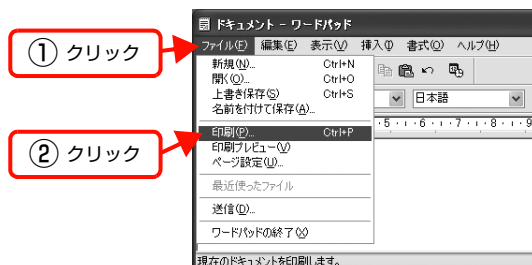
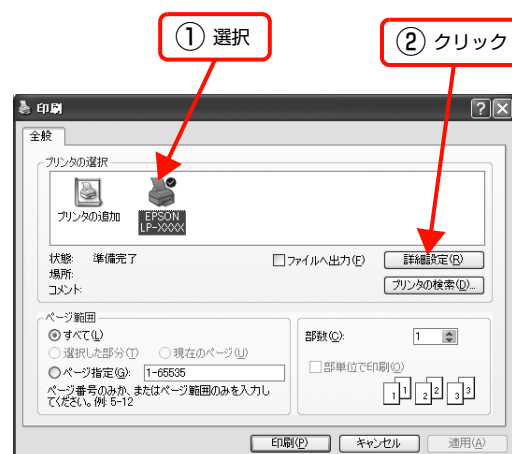
設定画面の開き方

印刷に関する各種の設定は、プリンタードライバーのプロパティーを開いて変更します。プロパティーの開き方は、大きく分けて 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトから開く

通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタードライバーのプロパティーを開いて設定します。アプリケーションソフトからプリンタードライバーのプロパティーを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

ここでは、Windows XP に添付の「ワードパッド」の例を説明します。

1 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］画面を表示させます。

2 ［プリンタの選択］で本機を選択して［詳細設定］（Windows 2000 の場合は［プロパティ］）をクリックします。

以上で終了です。

［スタート］メニューから開く

Windows の［スタート］メニューからプリンタードライバーのプロパティーを開きます。ここでの設定は、アプリケーションソフトから開いた設定画面の初期値になりますので、よく使う値を設定しておくと便利です。

ここでは、代表的な方法を説明します。

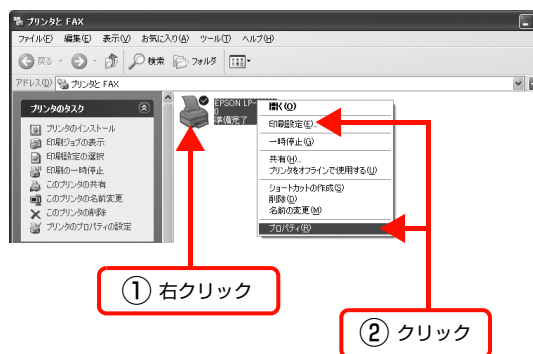
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。

Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［印刷設定］または［プロパティ］または［プリンターのプロパティ］をクリックします。**

［印刷設定］または［プロパティ］または［プリンターのプロパティ］で設定できる機能が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

参考

- ［プロパティ］の設定を行うには、標準ユーザー以上の権限が必要です。
- Windows 2000/Windows XP で［印刷設定］を変更するには制限ユーザー（Users）以上の権限が必要です。Windows Vista で［印刷設定］を変更するには管理者権限が必要です。

以上で終了です。

設定項目の概要

設定画面の概要を説明します。

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 30 ページ「設定画面の開き方」

各設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。

☞ 32 ページ「ヘルプの見方」

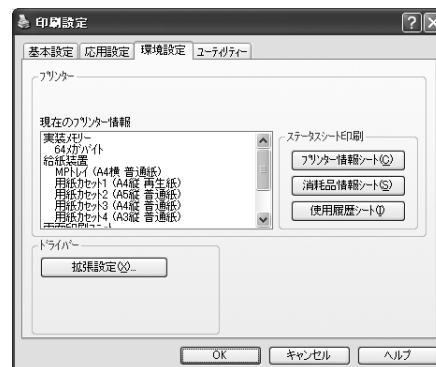
［基本設定］画面

印刷の基本的な設定をします。

［応用設定］画面

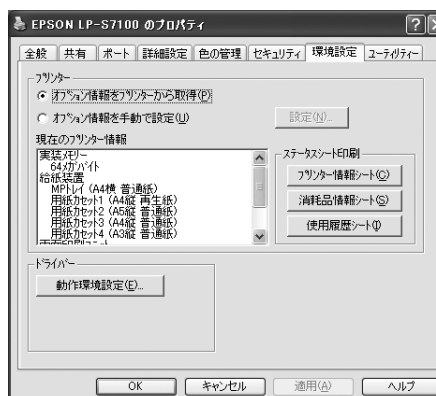
拡大／縮小印刷、印刷品質などを必要に応じて設定します。

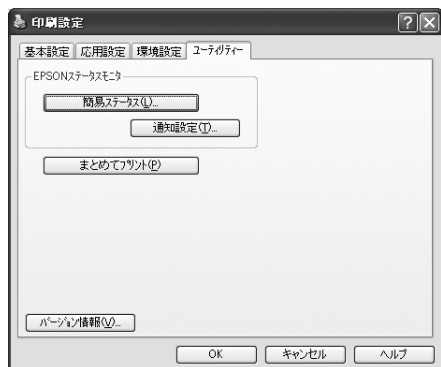
［環境設定］画面（印刷設定）

取り付けたオプションの確認ができるほか、プリンタードライバーの動作環境に関する設定をします。

［環境設定］画面（プリンターのプロパティー）

取り付けたオプションの設定や確認、プリンタードライバーの動作環境に関する設定をします。

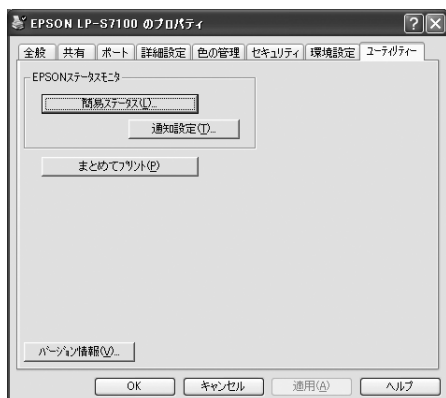
設定画面は、［スタート］メニューからのみ開けます。

☞ 30 ページ「［スタート］メニューから開く」

[ユーティリティー]画面(印刷設定)

まとめてプリントの起動とEPSONステータスモニタ(プリンター監視ユーティリティー)の動作に関する設定をします。EPSON ステータスモニタはソフトウェアディスクの［ソフトウェア一覧］でインストールすると、すべての項目が表示されます。

[ユーティリティー]画面(プリンターのプロパティー)

画面の内容は、「［ユーティリティー］画面（印刷設定）」と同様です。

設定画面は、［スタート］メニューからのみ開けます。

☞ 30 ページ「［スタート］メニューから開く」

ヘルプの見方

プリンタードライバーの各設定項目の詳細は、プリンタードライバーヘルプに掲載されています。ヘルプ画面は以下の3つの方法で開けます。

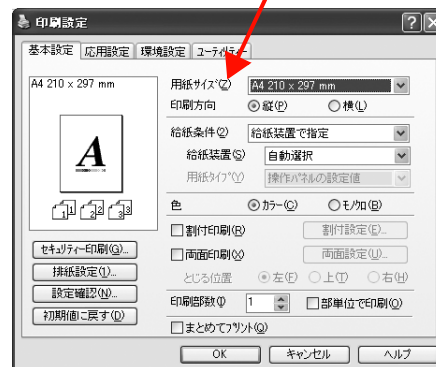
方法1

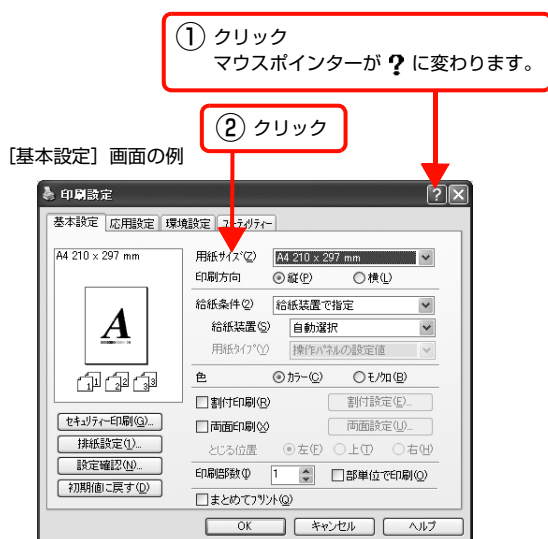
調べたい項目がある画面の［ヘルプ］をクリックします。

［基本設定］画面の例

方法2

調べたい項目の文字の上で右クリックして、表示されたヘルプをクリックします。

［基本設定］画面の例

方法３

?をクリックしてから、調べたい項目の文字の上でクリックします（Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7 は除く）。

プリンターの監視

プリンターのエラーや消耗品の残量、印刷の進行状況などがコンピューター上で確認できます。これは、EPSON ステータスモニタ（プリンター監視ユーティリティー）の機能です。

インストール方法は以下を参照してください。

☞ 51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

使用条件

EPSON ステータスモニタでは、以下の環境で使用しているプリンターの監視ができます。

ローカル接続

コンピューターのインターフェイスが双方向通信に対応していること。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピューターから、そのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷すると、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

TCP/IP 直接接続

EpsonNet Print または Standard TCP/IP 接続であること。

Windows 共有プリンター

- 共有プリンターを提供しているコンピューター（プリントサーバー）上に、対応するプリンターのドライバーがインストールされ、かつ、そのプリンターの共有設定がされていて、タスクトレイの［通知設定］画面で［共有プリンターを監視させる］にチェックが付いていること。
  ☞ 37 ページ「監視・通知の設定」
- Windows Vista/Windows 7 ではユーザーの簡易切り替え * によって複数のユーザーから同時に共有プリンターを監視することはできません。複数ユーザーで同時に共有プリンターを監視する場合は、EPSON ステータスモニタの［通知設定］画面で［共有プリンターを監視させる］にチェックを付けます。

  * 1 つの OS に、同時に複数のユーザーがログインできる機能。

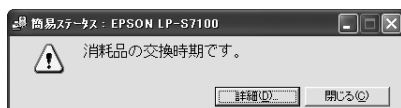
参考

- NetBEUI を使用した直接印刷と IPP 印刷では、ネットワークプリンターの監視はできません。
- 共有プリンターを提供しているコンピューター（プリントサーバー上）で、[共有プリンターを監視させる] をチェックした後でプリンターの接続先を変える場合は、一旦このチェックを外して［OK］をクリックしてから、再度チェックしてください。
- Windows Vista の［通知設定］画面で［共有プリンターを監視させる］にチェックすると、Windows Vista のユーザーアカウント制御により、プログラムの実行を許可する確認画面が表示されます。
  確認画面では、［続行］をクリックしてください。

エラーの表示

コンピューターからの印刷中にエラーが発生すると、［簡易ステータス］画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

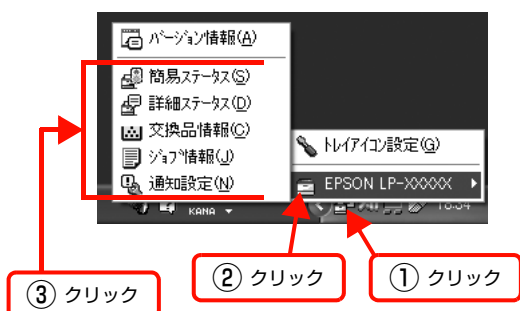
エラーが解消されると、画面は自動的に閉じます。

［簡易ステータス］画面

［詳細ステータス］画面

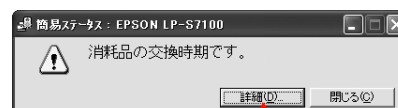
プリンターの状態の確認

［簡易ステータス］、［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］の各画面を開くとプリンターの状態が確認できます。

画面の開き方は以下の通りです。

タスクトレイから本機を選択し、［簡易ステータス］、［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］を選択します。

［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］は、タブをクリックして切り替えることもできます。

各画面の概要

［簡易ステータス］画面

プリンターの状態を示すメッセージが表示されます。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

［詳細ステータス］画面

プリンターの状態を示すメッセージや、エラーの対処方法などが表示されます。

①アイコン / メッセージ

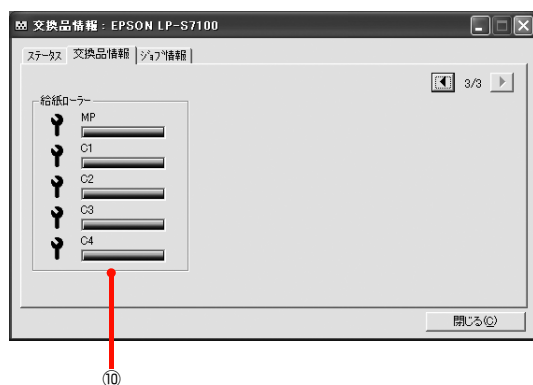
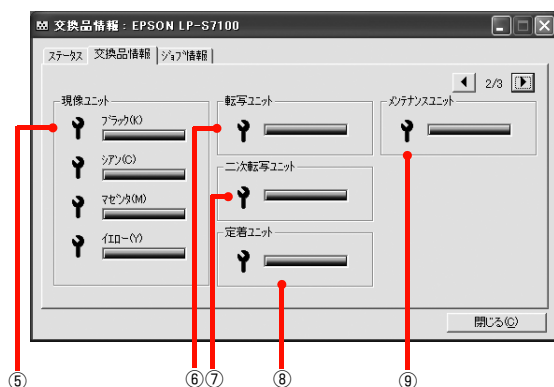
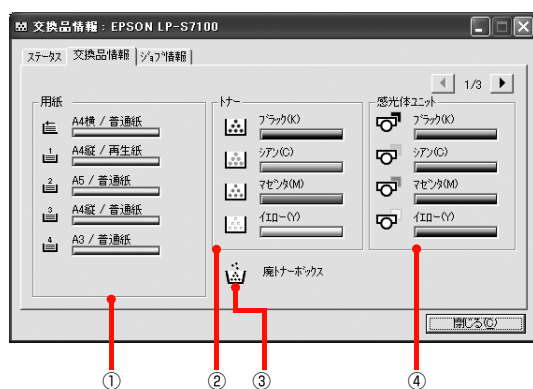
プリンターの状態を示すメッセージとアイコンが表示されます。

②イラスト / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージと、該当箇所を示すイラストが表示されます。エラーが発生すると、対処方法が表示されます。

[交換品情報]画面

交換品の寿命（残量）などが表示されます。画面右上の表示切り替えボタン［◀］/［▶］をクリックすると、画面が切り替わります。

①用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

用紙カセットは紙残量 20%未満でアイコンが点滅します。

②トナー

トナーの残量の目安を表示します。トナーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

③廃トナーボックス

廃トナーボックスの空き容量が少なくなるとアイコンが点滅します。

④感光体ユニット

感光体ユニットの寿命の目安を表示します。感光体ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑤現像ユニット

現像ユニットの寿命の目安を表示します。現像ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑥転写ユニット

転写ユニットの寿命の目安を表示します。転写ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑦二次転写ユニット

二次転写ユニットの寿命の目安を表示します。転写ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑧定着ユニット

定着ユニットの寿命の目安を表示します。定着ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑨メンテナンスユニット

メンテナンスユニットの寿命の目安を表示します。メンテナンスユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑩給紙ローラー

給紙ローラーの寿命の目安を表示します。給紙ローラーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

[ジョブ情報]画面

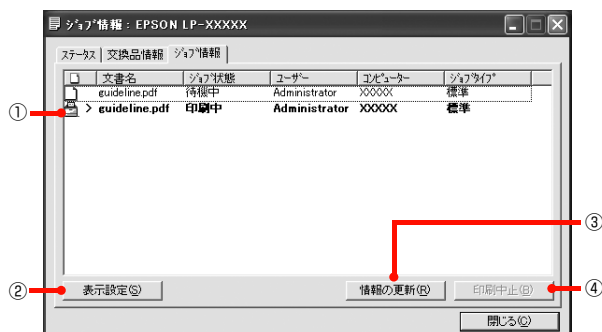
ネットワーク環境で印刷中またはプリンターで処理中のジョブの状態が表示されます。

TCP/IP 接続のネットワーク環境で、かつ以下の条件を満たすときに使用できます。

- プリントサーバーを介した共有設定

プリントサーバーの OS	Windows 2000/ Windows Server 2003/ Windows Vista/ Windows Server 2008 Windows 7
クライアントの OS	Windows XP/ Windows 2000/ Windows Vista Windows 7
プリンターとプリントサーバーの接続方法	EpsonNet Print Standard TCP/IP

- プリントサーバーを介さないネットワーク接続

クライアントの OS	Windows XP/ Windows 2000/ Windows Vista Windows 7
プリンターとクライアントの接続方法	EpsonNet Print Standard TCP/IP

①ジョブリスト

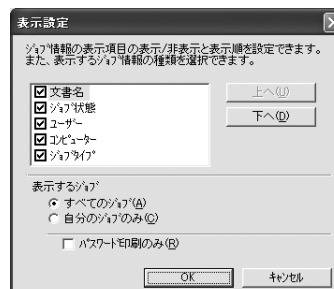
コンピューターでスプール中またはプリンターで処理中のジョブの文書名、状態、ユーザー名、コンピューター名、ジョブタイプを表示します。リスト一番左のアイコンは、印刷の状態に応じて変化します。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブでは、以下の情報は表示されません。

- 送信中ジョブ
- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

②[表示設定]ボタン

ジョブリストの表示内容を設定します。

表示する項目名にチェックを付けると表示され、チェックを外すと表示されません。また、項目を選択してから［上へ］/［下へ］をクリックすると、ジョブリスト内での表示順序が変更できます。

③[情報の更新]ボタン

最新のジョブ情報を表示します。

④[印刷中止]ボタン

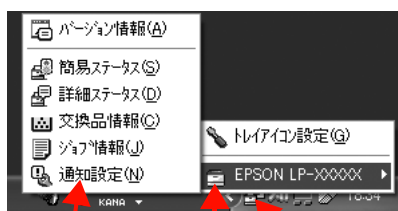
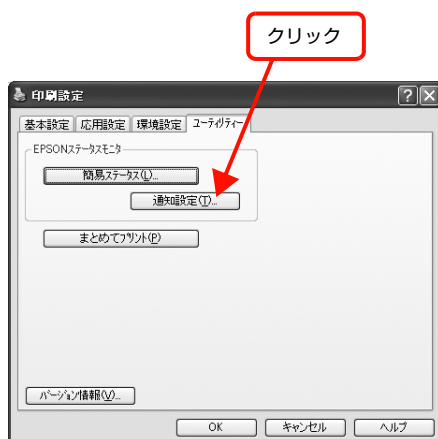
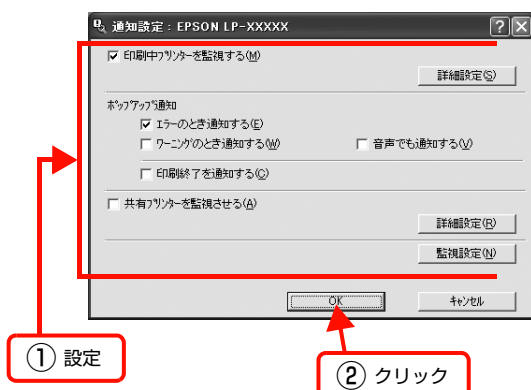
ジョブリストに表示されている印刷中、送信中、待機中、保持のジョブを選択し、［印刷中止］をクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブは中止できません。

監視･通知の設定

EPSON ステータスモニタで、どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンターを監視するかなどを設定します。
設定方法は以下の通りです。

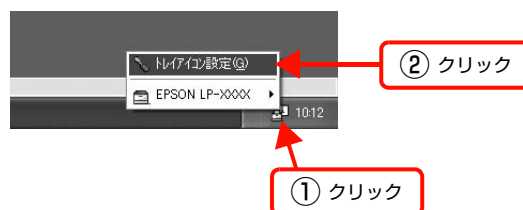
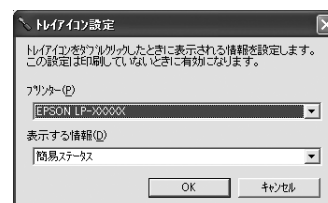
1 **タスクトレイまたはプリンタードライバーの［ユーティリティー］画面から［通知設定］画面を開きます。**

タスクトレイから開く場合

プリンタードライバーから開く場合

2 **必要な項目を設定します。**

設定項目の詳細は、画面のヘルプを参照してください。
☞ 32 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

トレイアイコンの設定

タスクトレイにある EPSON ステータスモニタのアイコンを、印刷していない状態でダブルクリックしたとき、どのプリンターの何を表示するか設定します。印刷しているときは、印刷中のプリンターの簡易ステータスが表示されます。
設定方法は以下の通りです。

1 **タスクトレイの EPSON ステータスモニタのアイコンを右クリックし、［トレイアイコン設定］をクリックします。**

2 **［トレイアイコン設定］画面で、［プリンタ］と［表示する情報］を選択します。**

以上で終了です。

バーコードフォントの使い方

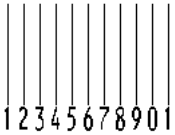
同梱のソフトウェアディスクには、Epson バーコードフォントが収録されています。Epson バーコードフォントは、データキャラクター（バーコードに登録する文字列）を入力するだけで、簡単にバーコードシンボルを作成できるフォントです。通常必要な、データキャラクター以外のコードやマージン、OCR-B フォント（バーコード下部の文字）などの入力が不要です。

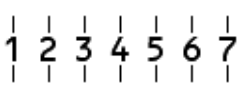
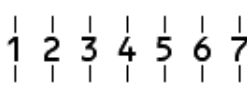
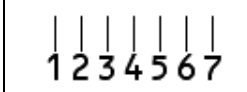
インストール方法は以下を参照してください。

51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

バーコードフォントの種類

Epson バーコードフォントの種類は以下の通りです。

各バーコードの仕様や規格の詳細は、仕様書や市販の解説書などを参照してください。

JAN(標準バージョン)

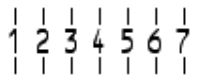
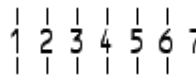
<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON JAN-13</td><td>EPSON JAN-13 Short</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>60 ～ 96pt</td><td>36 ～ 90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>60pt、75pt（標準）</td><td>36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td colspan="2">• レフト / ライトマージン
• レフト / ライトガードバー
• チェックデジット
• OCR-B
• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td colspan="2">123456789012</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>123456789012</td><td>123456789012</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td>1 234567 890128</td><td>1 234567 890128</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>JIS X 0501</td><td>• JAN-13 のバーの高さを低くしたもの
• 日本国内でのみ使用可能</td></tr>
</table>

JAN（短縮バージョン）

フォント名		EPSON JAN-8	EPSON JAN-8 Short
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）	
桁数		7	
入力可能サイズ		52 ～ 96pt	36 ～ 90pt
読み取り保証サイズ		52pt、65pt（標準）	36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	
例	入力	1234567	
	画面表示	1234567	1234567
	印刷	1234 5670	1234 5670
備考		―	• JAN-8 のバー高さを低くしたもの • 日本国内でのみ使用可能

UPC

フォント名		EPSON UPC-A	EPSON UPC-E
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）	
桁数		11	6
入力可能サイズ		60 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		60pt、75pt（標準）	
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • ナンバーシステムの「0」
例	入力	12345678901	123456
	画面表示	12345678901	123456
	印刷	1 23456 78901 2	0 123456 5
備考		Regular タイプ。補足コードはサポートしていません。	Zero Suppression タイプ（余分な 0 を削除）

Code39

フォント名		EPSON Code39	EPSON Code39 CD	EPSON Code39 Num	EPSON Code39 CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクター種類		英数字（A ～ Z、0 ～ 9）、記号（－ ． スペース ＄ ／ ＋ ％）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左／ 右クワイエットゾーン • スタート／ ストップキャラクター • チェックデジット			
例	入力	1234567			
	画面表示	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1234567	1234567
	印刷			1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7 S
備考		• JIS X 0503 • スペースを表すバーコードを入力したいときは、「__」（アンダーライン）を入力してください。			

Code128

フォント名		EPSON Code128
OCR-B		なし
チェックデジット		あり
キャラクター種類		すべての ASCII 文字（95 文字）
桁数		制限なし
入力可能サイズ		26 ～ 96pt
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター • コードセットの変更キャラクター • チェックデジット
例	入力	1234567
	画面表示	1234567
	印刷	
備考		• JIS X 0504 • コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクターのコードセットが途中で変わったときに、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。

Interleaved 2 of 5

フォント名		EPSON ITF	EPSON ITF CD	EPSON ITF Num	EPSON ITF CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター • チェックデジット • 文字列先頭の「0」（合計文字数が偶数でない場合のみ）			
例	入力	1234567			
	画面表示	1234567	1234567	1234567	1234567
	印刷			01234567	12345670
備考		キャラクターを２個一組で扱います。キャラクターの合計数が奇数個の場合、Epson バーコードフォントは自動的にキャラクターの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。			

NW-7

フォント名	EPSON NW-7	EPSON NW-7 CD	EPSON NW-7 Num	EPSON NW-7 CD Num
OCR-B	なし		あり	
チェックデジット	なし	あり	なし	あり
キャラクター種類	数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）			
桁数	制限なし			
入力可能サイズ	26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ	26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）	• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター（入力しない場合） • チェックデジット			
例　入力	1234567			
例　画面表示	1234567	1234567	1234567	1234567
例　印刷			A 1 2 3 4 5 6 7 A	A 1 2 3 4 5 6 7 4 A
備考	• JIS X 0503 • スタート / ストップキャラクターのどちらかを入力すると、もう一方も同じになるように自動的挿入されます。スタート / ストップキャラクターを入力しない場合は、両方に自動的に「A」が自動挿入されます。			

郵便番号（カスタマーバーコード）

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON J-Postal Code</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td>数字（0 ～ 9）、英文字（A ～ Z）、記号（－）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>8 ～ 11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td>• バーコードの上下左右 2mm の空白
• 入力時の－（ハイフン）の削除
• スタート / ストップコード
• 住所表示番号の 13 桁調整
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td>123-4567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>1 2 3 − 4 5 6 7</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>• 郵便番号（3桁）－郵便番号（4桁）－住所表示番号（バーコードに変換後 13 桁まで）を入力します。住所表示番号は入力時の桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たないときは、13 桁になるように末尾にコードが挿入されます。
• 印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。</td></tr>
</table>

GS1-128(EAN-128)

フォント名		EPSON EAN128
OCR-B		あり
チェックデジット		あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9)、英文字（A ～ Z） 括弧 (　) は、アプリケーション識別子 (AI) を識別するためのみ使用します。英文字は大文字のみサポートが、入力は小文字で行います。
桁数		アプリケーション識別子 (AI) により桁数が異なります。 01：GTIN（グローバルトレードアイテムナンバー） 　　4桁「(01)」＋ 13 桁（数字） 17：バッチ / ロットナンバー 　　4桁「(17)」＋6桁（数字） 10：保証期限日 　　4桁「(10)」＋最大 20 桁（英数字） 30：数量 　　4桁「(30)」＋最大8桁（数字）
入力可能サイズ		36pt 以上
読み取り保証サイズ		36pt、72pt
自動設定される情報 （入力不要）		• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクター • FNC1 キャラクター （Code128 との識別、および可変長アプリケーション識別子用データの区切りのため） • コードセットの変更キャラクター • チェックデジット
例	入力	(01)1491234567890(17)990101(30)12(10)abc
	画面表示	(01)1491234567890(17)990101(30)12(10)ABC
	印刷	(01)14912345678901(17)990101(30)12(10)ABC
備考		コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクターのコードセットが途中で変わったときは、自動的にコードセットの変換コードが挿入されます。

標準料金代理収納

フォント名		EPSON EAN128_AI91
OCR-B		あり
チェックデジット		あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9)、記号（－） 括弧 (　) は、アプリケーション識別子 (AI) を識別するためのみ使用します。 ハイフンは、入力する数字間のセパレーターとして使用します。
桁数		４桁「(91)」＋ 46 桁（数字間の「-」を含む）
入力可能サイズ		48pt 以上
読み取り保証サイズ		48pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター • FNC1 キャラクター（Code128 との識別のために挿入します。） • チェックデジット
例	入力	(91)912345-012345678901234567890-1-010331-0-123000
	画面表示	(91)912345-012345678901234567890-1-010331-0-123000
	印刷	(91)912345-0123456789012345678901 010331-0-123000-3
備考		コンビニエンスストアなどで扱う請求書用シンボル

データ作成時のご注意

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等)、網掛けはしないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転は、90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔は変更しないでください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。

  例）文字間隔の自動調整

  行末に存在するスペース削除

  連続する複数個のスペースをタブなどに変換

  記号の変換
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクターを自動的に追加するため、バーコードの長さが入力時よりも長くなることがあります。バーコードと周囲の文字が重ならないように注意してください。
- 一行に２つ以上のバーコードを入力するときは、バーコード間をタブで区切ってください。スペースで区切るときは、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。バーコードフォントでスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となってしまいます。
- 入力したキャラクターの桁数が大きい場合、バーコードの高さを、全長の 15%以上になるように自動的に調整します。バーコードの周囲に文字が入っているときは、バーコードと重ならないように間隔を空けてください。(Code39/Code128/Interleaved 2 of 5/NW-7/GS1-128、標準料金代理収納)
- アプリケーションソフトで、改行を示すマークの表示 / 非表示を選択できる場合､バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定にしておくことをお勧めします。

印刷時のご注意

- トナーの濃度や紙質あるいは、お使いのアプリケーションソフトによっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れないことがあります。お使いの読み取り機で認識テストをしてからご利用いただくことをお勧めします。
- Epson バーコードフォントは、本機に同梱されているプリンタードライバーでのみ印刷可能です。
- プリンタードライバーで、以下の通り設定してください。

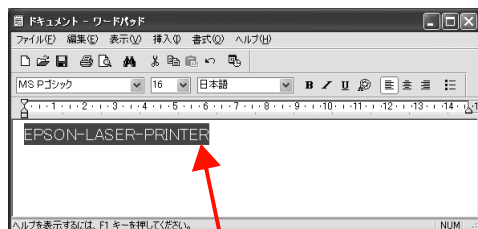
画面	項目	設定値
基本設定	割付印刷	チェックなし (OFF)
応用設定	拡大 / 縮小	チェックなし (OFF)
応用設定（応用設定－詳細設定）	印刷品質	きれい (600dpi)
応用設定－詳細設定	トナーセーブ	チェックなし (OFF)

バーコード作成 / 印刷の手順

ここでは Windows XP のワードパッドを例に、Epson バーコードフォントの作成と印刷の手順を説明します。

1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字をすべて半角（1Byte）で入力します。**

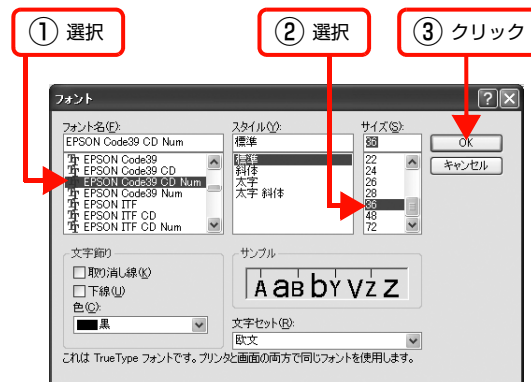
2 **入力した文字を選択します。**

選択した範囲が反転表示になります。

3 **［書式］ ― ［フォント］の順にクリックします。**

4 **［フォント］の一覧から印刷したい Epson バーコードフォントを選択し、［サイズ］を選択して［OK］をクリックします。**

推奨または使用可能なフォント（キャラクター）サイズは、バーコードフォントの種類と OS のバージョンによって異なります。

☞ 38 ページ「バーコードフォントの種類」

参考

アプリケーションソフトによっては、フォント名をそのフォント自体で表示することがあります。

5 **入力した文字が、図のように表示されます。**

6 **印刷を実行します。**

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

入力したデータが不適当な場合などプリンタードライバーがエラーと判断すると、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

以上で終了です。

TrueType フォントの使い方

同梱のソフトウェアディスクには、Epson TrueType フォントと OCR-B* TrueType フォントが収録されています。インストールすると、アプリケーションソフトで使用できる書体が追加され、より表現豊かな文書を作成することができます。

* 光学的文字認識に用いる目的で開発され、JISX9001 に規定された書体の名称。

インストール方法は以下を参照してください。

51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

ソフトウェアディスクに収録されているフォントは以下の通りです。

Epson TrueType フォント

フォント名	印刷例
EPSON 行書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 教科書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 正楷書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 丸ゴシック体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太角ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太明朝体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太行書体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太丸ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント

OCR-B TrueType フォント

フォント名	印刷例
OCR-B	1234567890

ソフトウェアディスクに収録されている OCR-B フォントセットには、OCR-B の規格外の文字も含まれています。

読み取り用に使用するときは、事前に読み取り機で読み取れることを確認してください。トナー状況や用紙の種類によって読み取れないことがあります。OCR-B フォントの保証サイズは 12 ポイントです。

ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除し、コンピューターを再起動してからインストールしてください。

☞ 52 ページ「ソフトウェアの削除」

1 **Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。**

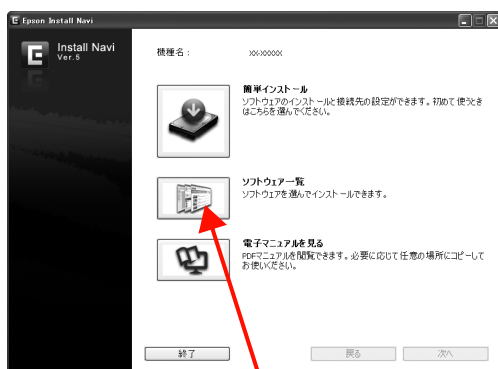
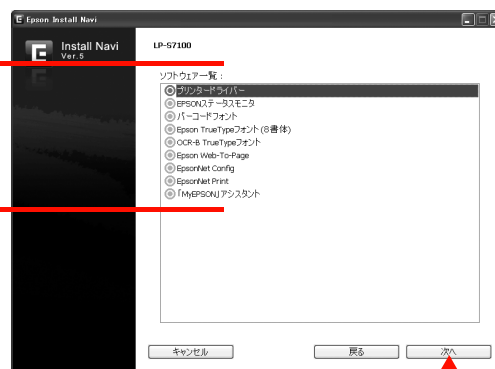
Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7:

① ［自動再生］画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］または［はい］をクリックします。

上記以外の Windows:

2 に進みます。

2 **［ソフトウェア一覧］をクリックします。**

3 **インストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。**

4 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［キャンセル］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

インストールしたソフトウェアを削除する方法を説明します。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

ここではプリンタードライバーの削除を例に説明します。

！重要
- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、ソフトウェアを削除してください。
- 削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

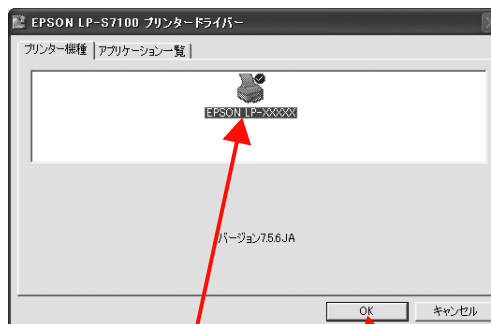
3 **［プログラムの追加と削除］を開きます。**

Windows Vista/Windows Server 2008/
Windows 7：
［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows 2000：
［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

4 **［プログラムの変更と削除］をクリックしてから削除するソフトウェアを選択し［変更と削除］をクリックします。**
- EPSON LP-S7100 プリンタードライバーを選択すると、プリンタードライバーとEPSONステータスモニタを削除します。5 に進んでください。
- EPSON ステータスモニタだけを削除したいときは、「EPSON ステータスモニタ」を選択してください。

Windows Vista/Windows Server 2008/
Windows 7：
削除するソフトウェアを選択してから［アンインストールと変更］をクリックします。

5 **本機のアイコンを選択して［OK］をクリックします。**

6 **画面の指示に従って作業を進めます。**

7 **終了のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。**
削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動させてください。

以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーなどのソフトウェアは､バージョンアップを行うことがあります｡必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください｡

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除 ☞52 ページ「ソフトウェアの削除」

↓

新バージョンのソフトウェアを入手

↓

ファイルを解凍してインストール

Mac OS X での使い方

同梱のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタードライバーの使い方

コンピューターのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタードライバーは、『セットアップガイド』(冊子)の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。用紙や印刷の設定をする前に、[プリンタ設定ユーティリティ] または [システム環境設定] − [プリントとファクス] で本機を選択してください。セットアップ時に選択してから変更していなければ、再選択する必要はありません。

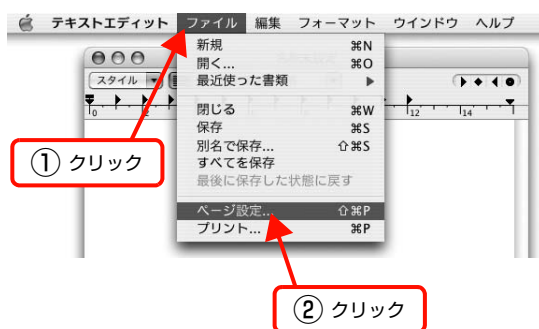
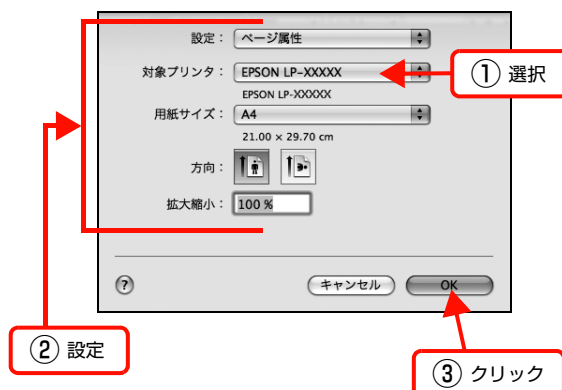
☞『セットアップガイド』(冊子) ―「8. コンピューターの接続と設定」

ページ設定

アプリケーションソフトで印刷データを作成するときに、プリンタードライバーの [ページ設定] 画面で、用紙サイズなどを設定します。

Mac OS X v10.5.x〜v10.6.x は、アプリケーションによっては [ページ設定] 画面が表示されません。その場合は、[プリント] 画面で設定してください。

1 **[ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。**
アプリケーションソフトによってメニュー名が異なります。

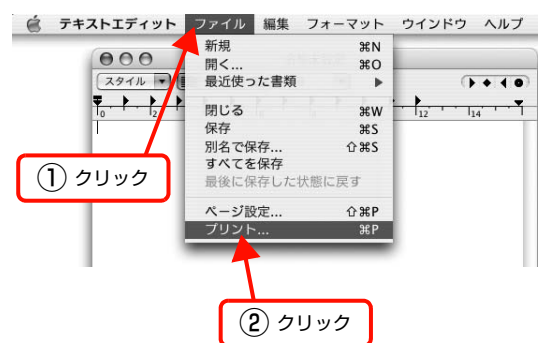
「テキストエディット」の例

2 **[対象プリンタ] から本機を選択して必要な項目を設定し、[OK] をクリックします。**

設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。

☞ 55 ページ「ヘルプの見方」

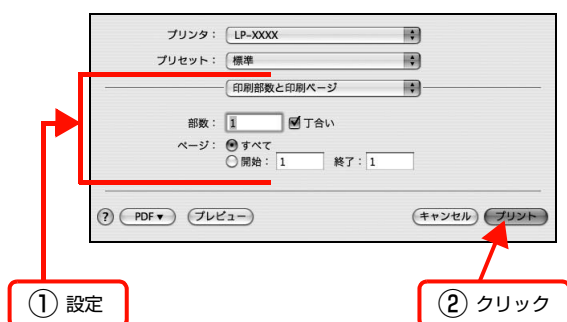
以上で終了です。

プリント設定

作成したデータを印刷するときは、[プリント] 画面で印刷関連の設定をします。

1 **[ファイル] メニューから [プリント] を選択します。**

2 **必要な項目を設定し、[プリント] をクリックします。**
印刷が実行されます。
アプリケーションによっては、独自の設定画面を表示するものもあります。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

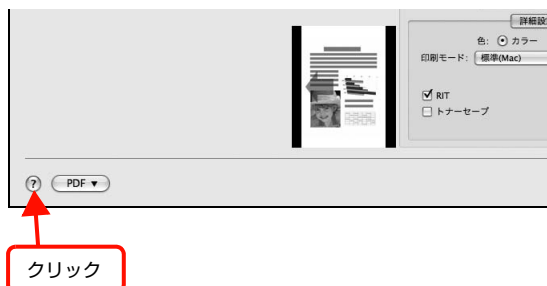
Mac OS X v10.4.11：

設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。
☞ 55 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

ヘルプの見方

プリンタードライバーの各設定項目の詳細は、プリンタードライバーヘルプに掲載されています。

調べたい項目がある画面の ? をクリックすると、ヘルプが表示されます。

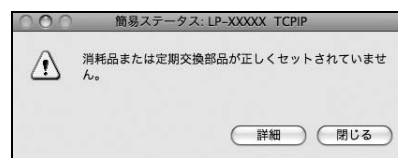
[プリント] 画面の例

プリンターの監視

プリンターの状態（エラーや消耗品の残量、印刷の進行状況など）がコンピューター上で確認できます。これは、プリンタードライバーとともにインストールされる EPSON ステータスモニタの機能です。

エラーの表示

コンピューターからの印刷中にエラーが発生すると、EPSON ステータスモニタの［簡易ステータス］画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

エラーが解消されると、［簡易ステータス］画面は自動的に閉じます。

［簡易ステータス］画面

［詳細ステータス］画面

プリンターの状態の確認

［簡易ステータス］、［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］の各画面を開くとプリンターの状態が確認できます。

各画面の開き方は以下の 2 通りあります。

Mac OS X v10.4.11 は、［プリンタ設定ユーティリティ］で本機を追加した後は、一度印刷設定画面を開いてください。印刷設定画面を開くと、プリンター情報の取得を開始します。

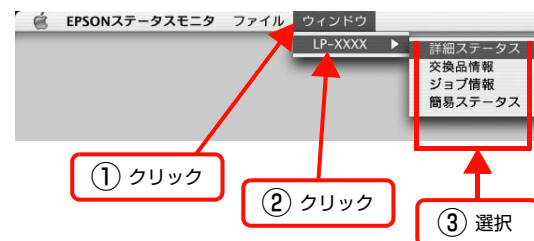
方法 1

1 Dock にある EPSON ステータスモニタのアイコンをクリックします。

［プリンタ設定ユーティリティ］で設定したデフォルトプリンターの EPSON ステータスモニタが起動します。

2 ［ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］画面を切り替えます。

- クリックして画面を切り替えます。

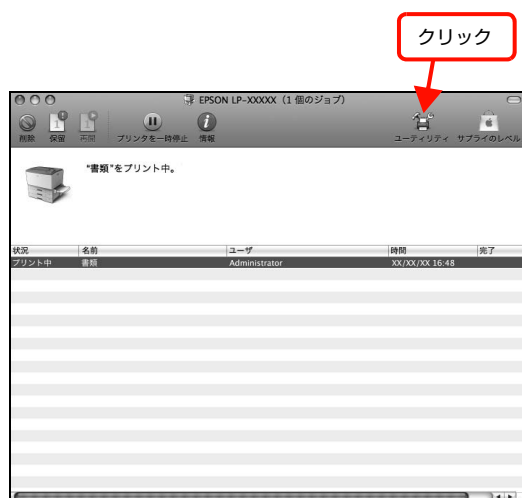
- ［ウィンドウ］メニューで本機を選択してから、表示したいメニューを選択します。

［簡易ステータス］が画面上に表示されていないときは、メニューから［簡易ステータス］を選択できません。

以上で終了です。

方法 2

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］から本機を選択し、［プリントキューを開く］をクリックします。

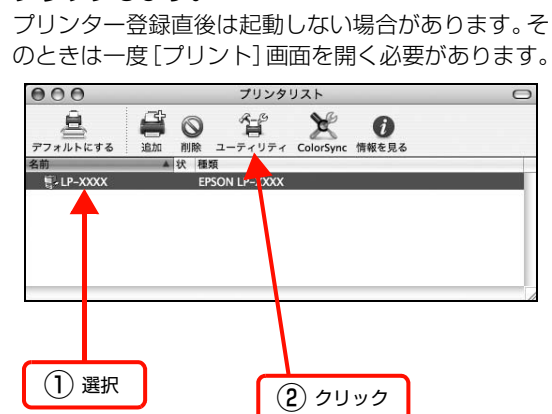
2 プリントキュー画面上の［ユーティリティ］または［プリンタ設定］をクリックします。

3 ［ステータス］、［交換情報］、［ジョブ情報］のいずれかを選択して切り替えます。

クリックして画面を切り替えます。

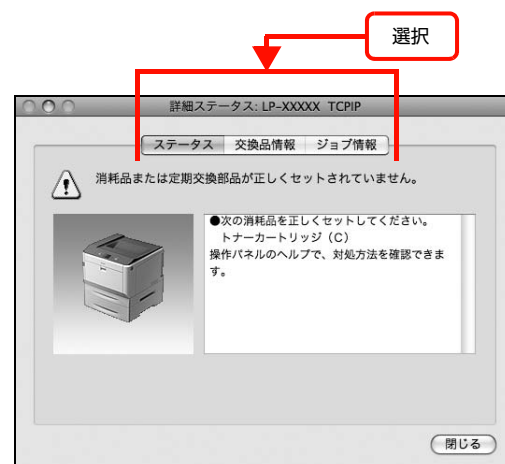
以上で終了です。

Mac OS X v10.4.11：

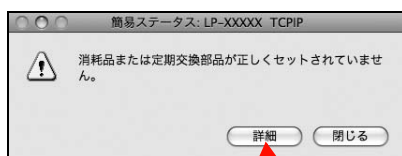
1 ［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］から本機を選択し、［ユーティリティ］をクリックします。

プリンター登録直後は起動しない場合があります。そのときは一度［プリント］画面を開く必要があります。

本機を Bonjour 接続している場合は、［プリンタリスト］画面の［ユーティリティ］をクリックしても、EPSON ステータスモニタは起動しません（Mac OS X の仕様により、Web ブラウザーが起動します）。Dock から EPSON ステータスモニタを起動してください。

2 ［ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］のいずれかを選択して画面を切り替えます。

クリックして画面を切り替えます。

以上で終了です。

各画面の概要

[簡易ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージが表示されます。[詳細]をクリックすると[詳細ステータス]画面が表示されます。

[詳細ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージや、エラーの対処方法などが表示されます。

①アイコン / メッセージ

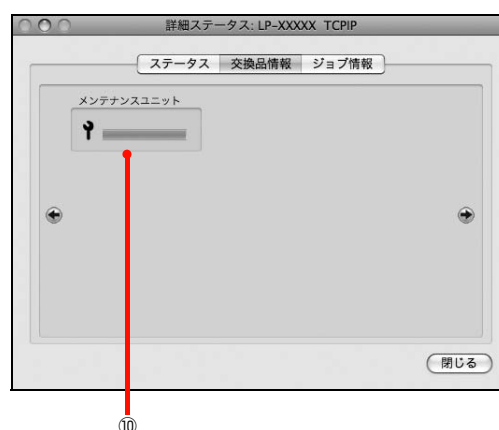
プリンターの状態を示すメッセージとアイコンが表示されます。

②イラスト / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージと、該当箇所を示すイラストを表示します。エラーが発生したときは、対処方法を表示します。

[交換品情報]画面

交換品の寿命（残量）などが表示されます。画面内の表示切り替えボタン［ ］/［ ］をクリックすると、画面が切り替わります。

①用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

②トナー

トナーの残量の目安を表示します。トナーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

③廃トナーボックス
廃トナーボックスの空き容量が少なくなるとアイコンが点滅します。

④感光体ユニット
感光体ユニットの寿命の目安を表示します。感光体ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑤現像ユニット
現像ユニットの寿命の目安を表示します。現像ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑥転写ユニット
転写ユニットの寿命の目安を表示します。転写ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

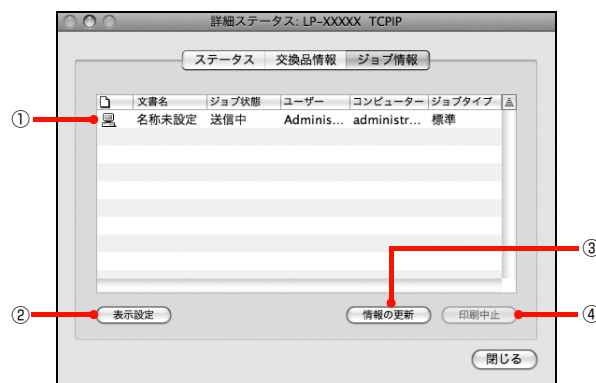
⑦二次転写ユニット
二次転写ユニットの寿命の目安を表示します。転写ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑧定着ユニット
定着ユニットの寿命の目安を表示します。定着ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑨給紙ローラー
給紙ローラーの寿命の目安を表示します。給紙ローラーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑩メンテナンスユニット
メンテナンスユニットの寿命の目安を表示します。メンテナンスユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

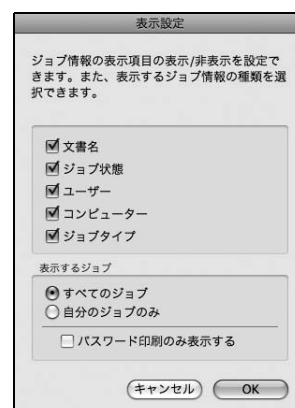
[ジョブ情報]画面
ネットワーク環境で印刷中またはプリンターで処理中のジョブの状態が表示されます。

プリントサーバーを介さないネットワーク接続（Bonjour、EPSON TCP/IP、EPSON AppleTalk による接続）の場合に使用できます。

①ジョブリスト
コンピューターでスプール中またはプリンターで処理中のジョブの文書名、状態、ユーザー名、コンピューター名、ジョブタイプを表示します。リスト一番左のアイコンは、印刷の状態に応じて変化します。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの情報は表示されません。

- 送信中ジョブ
- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

②[表示設定]ボタン
ジョブリストの表示内容を設定します。

表示する項目名にチェックを付けると表示され、チェックを外すと表示されません。

③[情報の更新]ボタン
最新のジョブ情報を表示します。

④［印刷中止］ボタン
ジョブリストに表示されている印刷中、送信中、待機中、保持のジョブを選択し、［印刷中止］をクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。
ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブは中止できません。

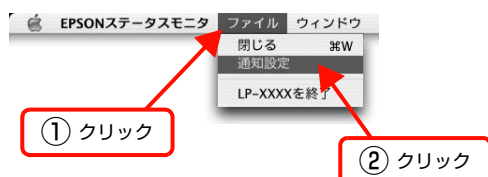
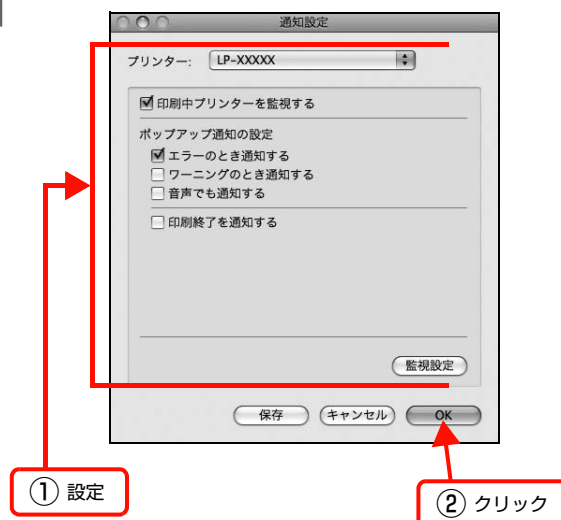
監視・通知の設定

EPSON ステータスモニタで、どのような状態を画面表示するか、音声通知するかなどを設定します。
設定方法は以下の通りです。

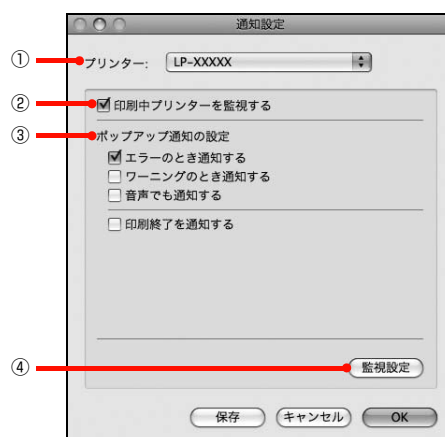
1 Dock にある EPSON ステータスモニタのアイコンをクリックします。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：
［プリントとファクス］の［デフォルトのプリンタ］で設定したデフォルトプリンターの EPSON ステータスモニタが起動します。

Mac OS X v10.4.11：
［プリンタ設定ユーティリティ］で設定したデフォルトプリンターの EPSON ステータスモニタが起動します。

2 EPSON ステータスモニタの［ファイル］メニューから［通知設定］をクリックします。

3 必要な項目を設定します。

設定項目の詳細は以下を参照してください。
☞ 60 ページ「［通知設定］画面」

以上で終了です。

［通知設定］画面

①プリンター
複数プリンターを監視しているときに、設定を行うプリンターを切り替えます。

②印刷中プリンターを監視する
印刷中にプリンターを監視します。

③ポップアップ通知の設定
エラーやワーニング発生時に［簡易ステータス］画面で知らせるかどうかを設定します。

項目	内容
エラーのとき通知する	エラー発生時に通知します。
ワーニングのとき通知する	ワーニング発生時に通知します。

項目	内容
音声でも通知する	お使いのコンピューターのサウンド機能が有効な（消音でない）ときに、エラーやワーニングを音声でも通知します。
印刷終了を通知する	印刷が終了すると以下の画面を表示して通知します。 ジョブ管理機能をサポートしていない環境では設定できません。

④［監視設定］ボタン

［監視設定］をクリックすると、監視する間隔（ローカル接続時 6 ～ 60 秒 / ネットワーク接続時 15 ～ 60 秒）を設定できます。なお、［初期値に戻す］をクリックすると、監視間隔を初期値に戻します。

ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除してからインストールをし、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で本機を選択し直してください。

☞ 62 ページ「ソフトウェアの削除」

1 **Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし開いた画面で、［Install Navi］をダブルクリックします。**

2 **［ソフトウェア一覧］をクリックします。**

3 **インストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。**

4 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［キャンセル］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

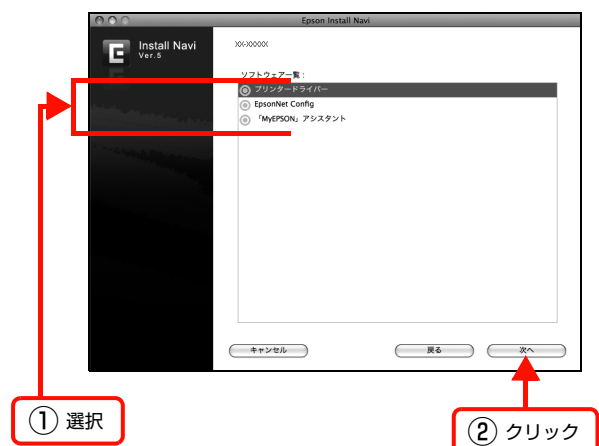
インストールしたソフトウェアを削除する方法を説明します。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

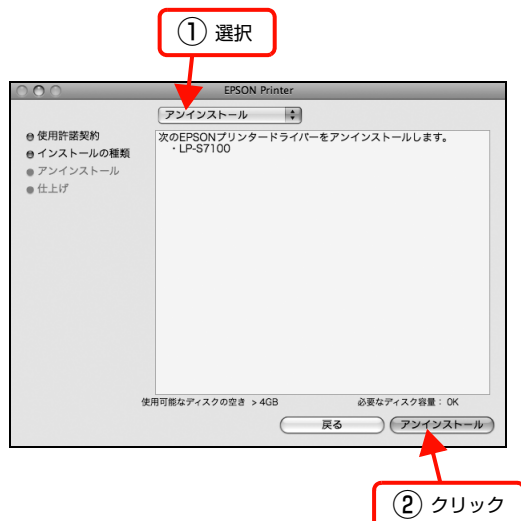
> **！重要**
>
> ソフトウェアの削除は管理者権限をお持ちの方が行ってください。

1 **起動しているアプリケーションソフトを終了します。**

2 **Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし開いた画面で、［Install Navi］をダブルクリックします。**

3 **［ソフトウェア一覧］をクリックします。**

4 **アンインストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。**

5 **画面の指示に従って進みます。**

6 **以下の画面が表示されたら、メニューから［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。**

7 **画面の指示に従ってアンインストール作業を進めます。**

最後に［終了］をクリックしてアンインストールを終了します。

プリンタードライバー以外の場合はこれで終了です。
プリンタードライバーの場合は 8 へ進んでください。

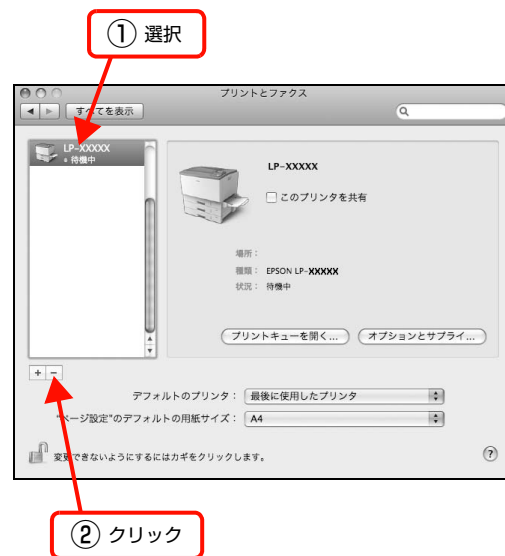
8 **ハードディスクアイコンをダブルクリックします。**

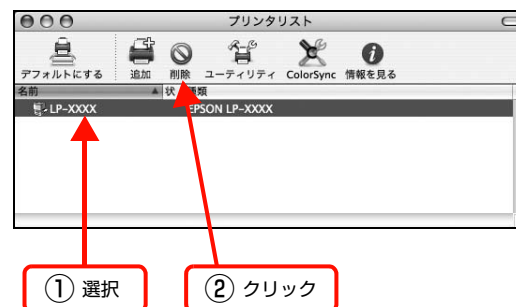
9 **［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントとファクス］を開きます。**

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：
アップルメニュー－［システム環境設定］から［プリントとファクス］を開きます。

Mac OS X v10.4.11：
［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダーから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

10 **プリンターを削除します。**

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：
プリンターを選択して、［－］をクリックします。

［OK］または［プリンタを削除］をクリックしたら、画面を閉じます。

Mac OS X v10.4.11：
プリンターを選択して、［削除］をクリックします。

［削除］をクリックしたら、画面を閉じます。

以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除
62 ページ「ソフトウェアの削除」

↓

新バージョンのソフトウェアを入手

↓

ファイルを解凍してインストール

便利な印刷機能

本機のプリンタードライバーで設定できる、便利な機能をご紹介します。
Windows の設定画面を例に説明します。

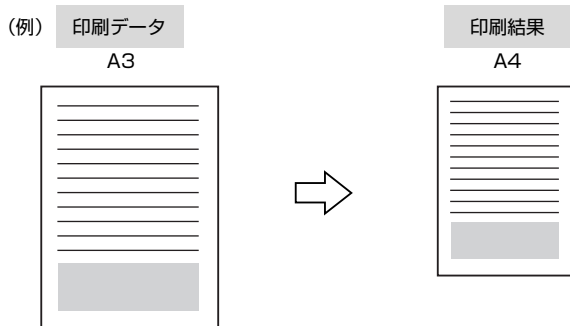
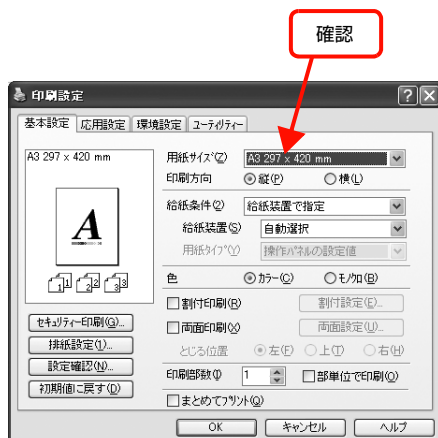
☞ 65 ページ「拡大 / 縮小」
☞ 66 ページ「複数ページを 1 ページに割り付け」
☞ 68 ページ「両面印刷」
☞ 69 ページ「製本印刷」
☞ 74 ページ「異なるデータを 1 つにまとめて印刷」
☞ 76 ページ「原本とコピーの区別（透かし印刷）」
☞ 80 ページ「背景に文字や画像を印刷（スタンプマーク）」
☞ 85 ページ「ヘッダー / フッター印刷」
☞ 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」
☞ 90 ページ「排紙設定」

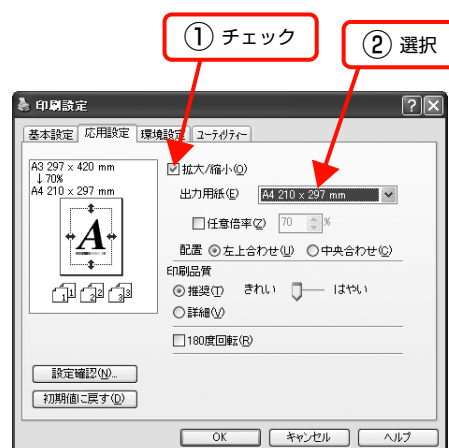
拡大 / 縮小

プリンタードライバーの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、アプリケーションソフトで作成したデータのサイズと異なるサイズで印刷できます。印刷したい用紙のサイズを指定するだけで、用紙の大きさに合わせて自動的に拡大 / 縮小します。また、拡大 / 縮小率を任意に設定することもできます。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows : 30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以下に設定例を紹介します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］が［A3］になっていることを確認します。**

2 **［応用設定］画面で、［拡大 / 縮小］をチェックして［出力用紙］から［A4］を選択します。**

- ［配置］は、縦横比の違うサイズに拡大 / 縮小する際に設定してください。A3 から A4 など、縦横比が同じ場合は、どちらを選択しても印刷結果は同じです。
- ［任意倍率］をチェックすると、任意の倍率が指定できます。チェックしなければ、用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小されます。

3 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

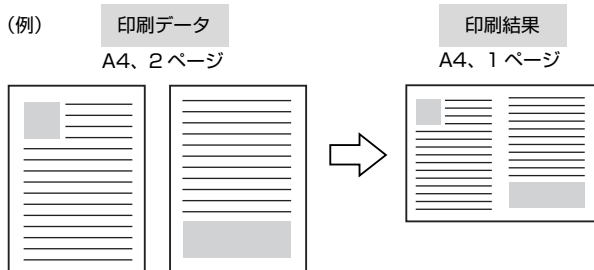
複数ページを１ページに割り付け

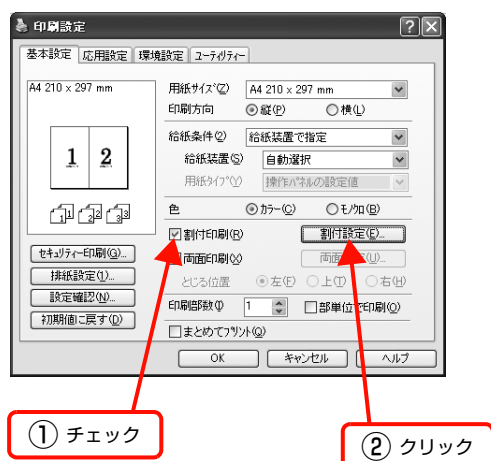
プリンタードライバーの［割付印刷］機能を使用すると、２ページまたは４ページを１ページに割り付けて印刷できます。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

２ページ割り付け

２ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。

以下に設定例を紹介します。

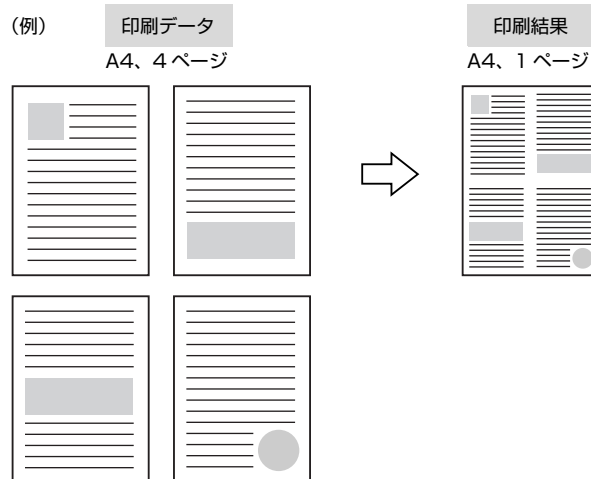
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。

2 ［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［2ページ分］を選択します。

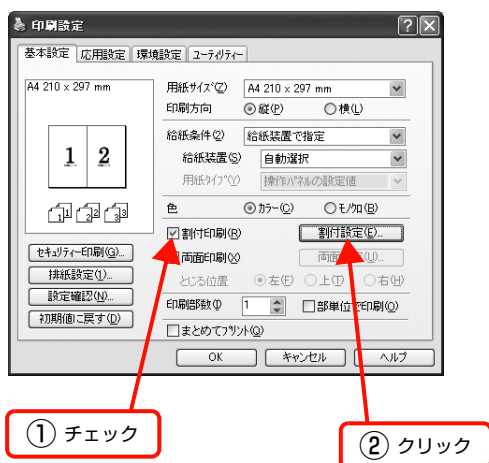
必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

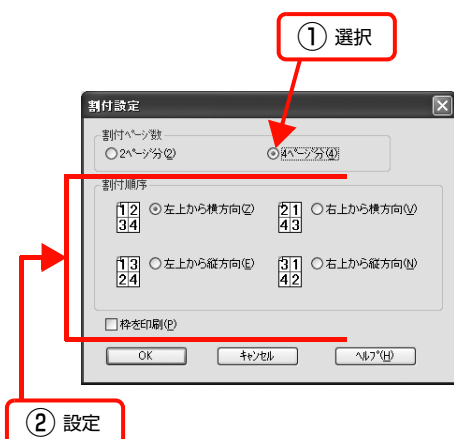
3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

４ページ割り付け

４ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。

以下に設定例を紹介します。

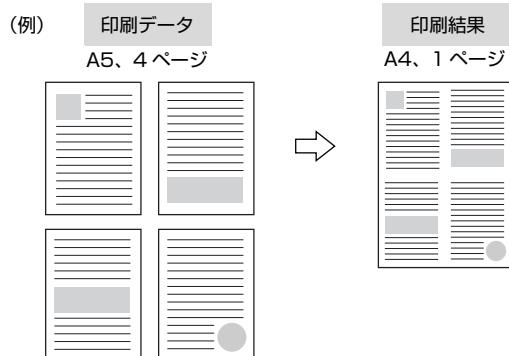
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。

2 ［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［4 ページ分］を選択します。

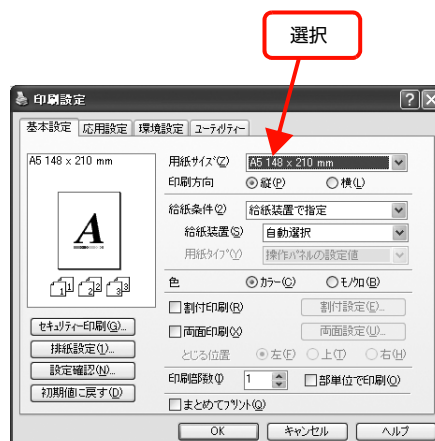
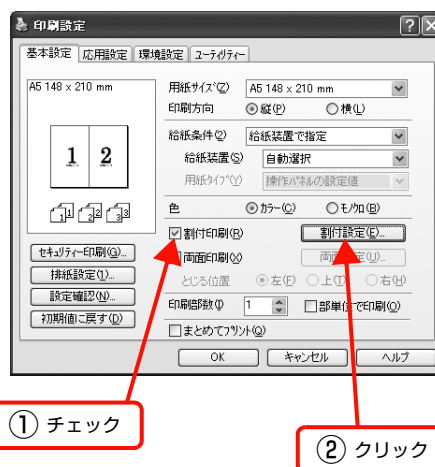
必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

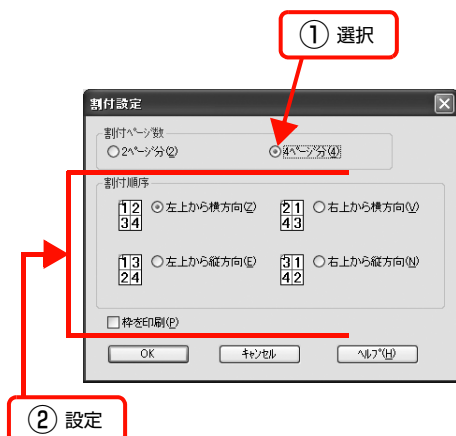
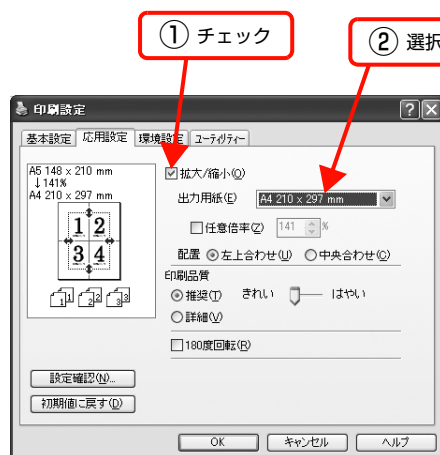
以上で終了です。

出力用紙サイズを指定

［拡大 / 縮小］機能を併用すると、印刷する用紙サイズを自由に設定できます。

以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A5］を選択します。

ここでは、印刷データの用紙サイズを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。

3 **[割付設定] 画面の [割付ページ数] で、[4ページ分] を選択します。**

必要に応じて [割付順序] や [枠を印刷] も設定します。

4 **[応用設定] 画面で [拡大 / 縮小] をチェックし、[出力用紙] から [A4] を選択します。**

5 **[OK] をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

両面印刷

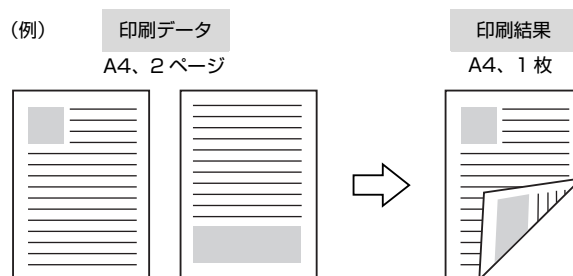
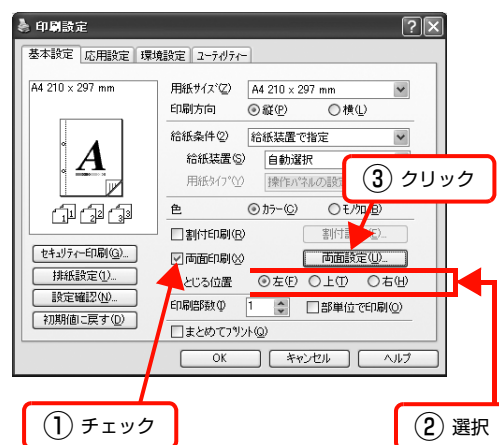
プリンタードライバーの [両面印刷] 機能を使用すると、用紙の両面に印刷ができます。

両面印刷ができる用紙の種類は、以下を参照してください。

☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows : 30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以下に設定例を紹介します。

1 **プリンタードライバーの [基本設定] 画面で [両面印刷] をチェックし、[とじる位置] を選択して [両面設定] をクリックします。**

2 **[両面印刷設定] 画面で必要項目を設定します。**

[製本する] の詳細は、以下を参照してください。

☞ 69 ページ「製本印刷」

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

製本印刷

プリンタードライバーの［両面印刷］機能を使用すると、製本用にページを並べ替えた印刷ができます。両面に2ページずつ印刷されますので、二つ折りにしてとじるだけで簡単に冊子を作ることができます。

両面印刷ができる用紙の種類は、以下を参照してください。

☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

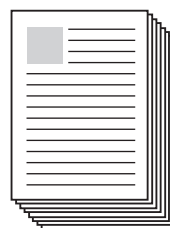
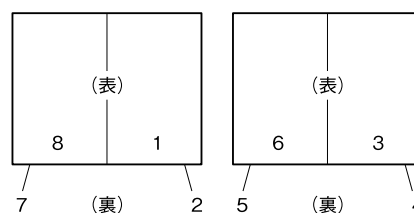
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

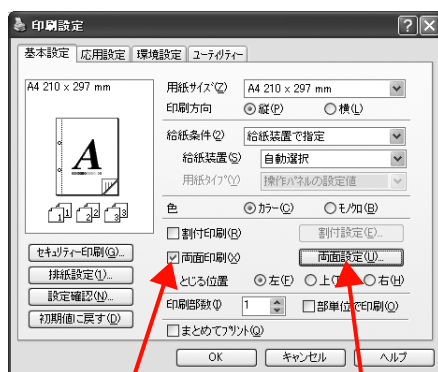
☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

全ページまとめて二つ折り

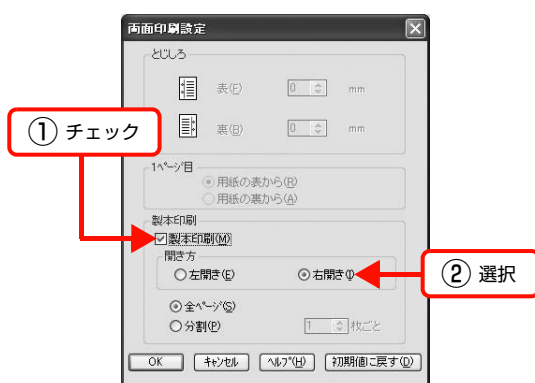
ページ数が少なく、全ページを重ねて二つ折りにできるときは、この方法で印刷します。印刷データの用紙サイズと同じサイズの用紙に、2 ページずつ両面印刷します。

以下に設定例を紹介します。

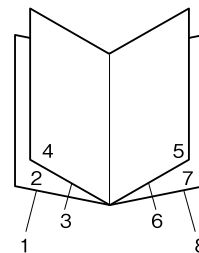
（例）　印刷データ
A4、8 ページ

印刷結果
A4、2 枚に両面、割り付け

仕上がり
A5、8 ページ、右開きの冊子

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

> **参考**
> ［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、**2** で製本印刷の設定をすると無効になります。

2 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［開き方］から［右開き］を選択します。

「部単位印刷をオンにします。」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

3 ［全ページ］を選択します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

5 印刷された用紙を重ね、1 ページ目（表紙）が表になるように二つ折りにしてとじます。

以上で終了です。

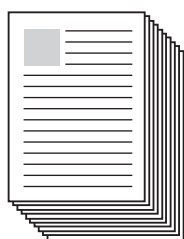
ページを分割して二つ折り

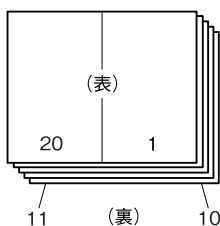
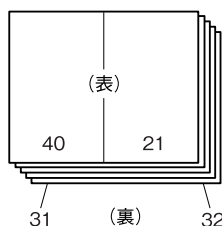
ページ数が多いときなどに、数枚ずつ分割して二つ折りにし、最後に1冊にまとめる方法です。印刷データの用紙サイズと同じサイズの用紙に、2ページずつ両面印刷します。

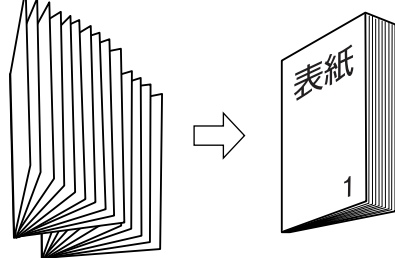
以下に設定例を紹介します。

（例）

印刷データ

A4、40ページ

印刷結果

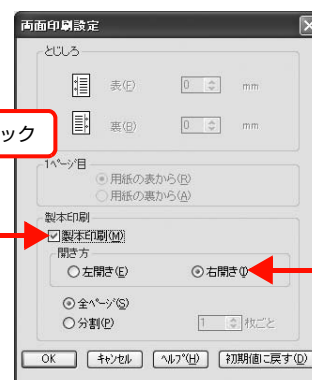
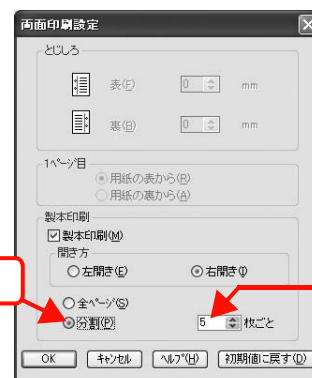
A4、10枚に両面、割り付け5枚ずつ二つ折りにするようにページを並べ替え

仕上がり

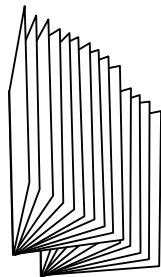
A5、40ページ、右開きの冊子

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

参考

［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、2 で製本印刷の設定をすると無効になります。

2 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［開き方］から［右開き］を選択します。

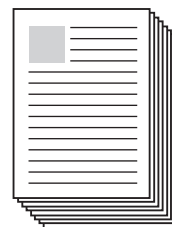
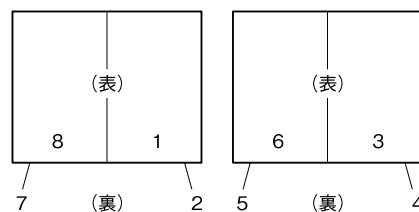
「部単位印刷をオンにします。」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

3 ［分割］を選択し、［5枚ごと］に設定します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

5 **印刷された用紙を5枚1組にして重ね、それぞれを二つ折りにしてから重ねてとじます。**

以上で終了です。

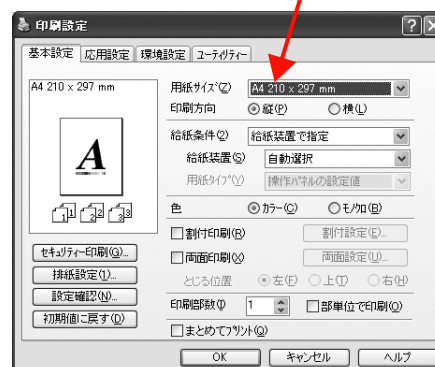
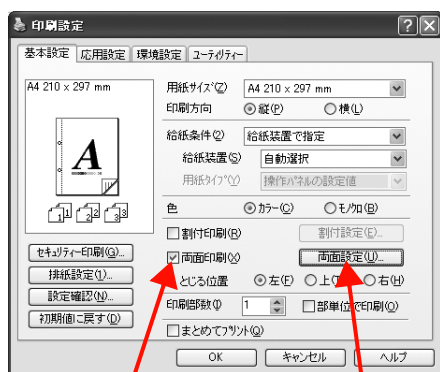
出力用紙サイズを指定

「拡大／縮小」機能を併用して、出力用紙サイズを設定できます。

（例）

印刷結果

A3、2 枚に両面、割り付け

仕上がり

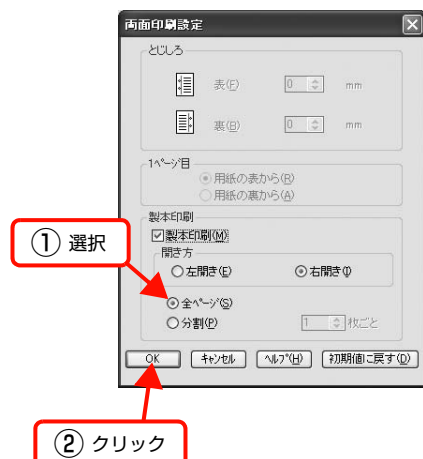
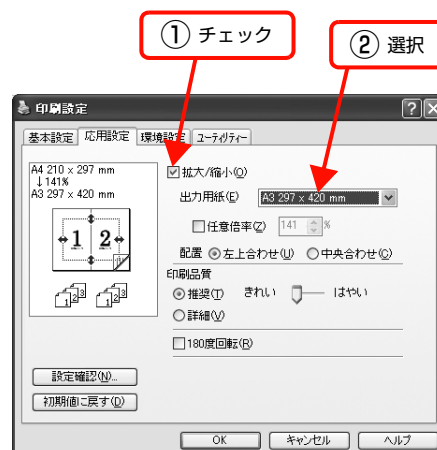
A4、8 ページ、右開きの冊子

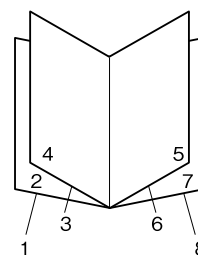
1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A4］を選択します。**

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

参考

［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、3 で製本印刷の設定をすると無効になります。

3 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［開き方］から［右開き］を選択します。

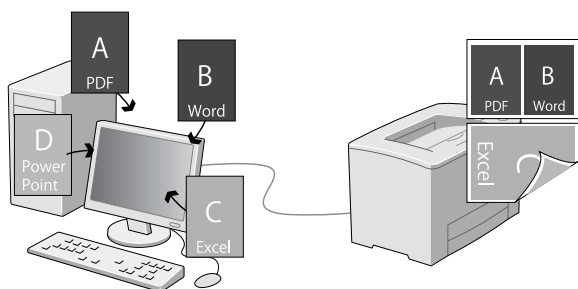
「部単位印刷をオンにします。」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

4 ［全ページ］を選択し、［OK］をクリックして画面を閉じます。

5 ［応用設定］画面で［拡大／縮小］をチェックし、［出力用紙］から［A3］を選択します。

6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

7 印刷された用紙を重ね、1ページ目（表紙）が表になるように二つ折りにしてとじます。

以上で終了です。

異なるデータを 1 つにまとめて印刷

まとめてプリント機能を使うと、異なるアプリケーションで作成した複数のドキュメントを 1 回にまとめて印刷できます。

まとめたデータは、印刷順序や両面、割り付けなどのレイアウトをページ単位で自由に調整できます。イメージを確認しながら調整できるので、簡単に思い通りのレイアウトで印刷できます。

まとめたいデータを一覧にためる

まとめたい印刷ジョブを「まとめてプリント」機能で選択するために、各アプリケーションから印刷を実行します。

まとめてプリントは、かんたん設定 for Office からも設定できます。かんたん設定 for Office は、Version 1.0.1 以降をご使用ください。

1 **印刷したいドキュメントをアプリケーションで開き、印刷を実行するための設定画面からプリンタードライバーの［基本設定］画面を開きます。**

2 **[まとめてプリント]にチェックを付けて、[OK]をクリックします。**

- ［色］/［印刷方向］/［割付印刷］/［両面印刷］の設定は、「まとめてプリント」の設定画面に反映されます。
- 上記を除く設定項目は、「まとめてプリント」時は無視され、初期値の設定で印刷されます。

3 **印刷を実行します。**

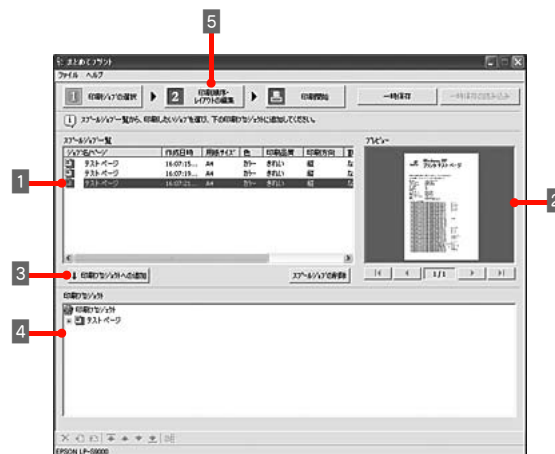
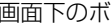
「まとめてプリント」機能が起動して、［スプールジョブ一覧］にジョブがたまります。

［ユーティリティ］画面の［まとめてプリント］をクリックしても、「まとめてプリント」機能を起動できます。

4 **まとめたい印刷ジョブごとに、1～3を繰り返します。**

まとめたいジョブの印刷が終了したら、次にジョブを選択します。

印刷ジョブの選択

［印刷ジョブの選択］画面では、まとめたい印刷ジョブをプレビューで確認しながら選択できます。

1 **[スプールジョブ一覧] からまとめたいジョブやページを選択します。**

- ジョブごとに、用紙サイズや割り付けなどの設定を確認できます。
- ［Shift］キーを押したまま選択すると、クリックした範囲のジョブやページを選択できます。
［Ctrl］キーを押したまま選択すると、クリックしたジョブやページだけを選択できます。

複数ページの印刷ジョブをダブルクリックするとツリー図が表示されます。まとめたいジョブをページ単位で選択できます。

2 **必要に応じて［プレビュー］でドキュメントの内容を確認します。**

ドキュメントが複数ページあるときは、［プレビュー］画面下のボタン（ 7/11 ）でページを切り替えできます。

3 **［印刷プロジェクトへの追加］をクリックします。**

［スプールジョブの削除］をクリックすると、［スプールジョブ一覧］からジョブやページを削除できます。

> **参考**
> - ［スプールジョブ一覧］で選択したまま、ドラッグ＆ドロップしてもジョブやページを追加できます。ジョブは印刷プロジェクトの一番下に追加されます。
> - 処理に時間がかかる際は、進捗を示すプログレスバーが画面下部に表示されます。

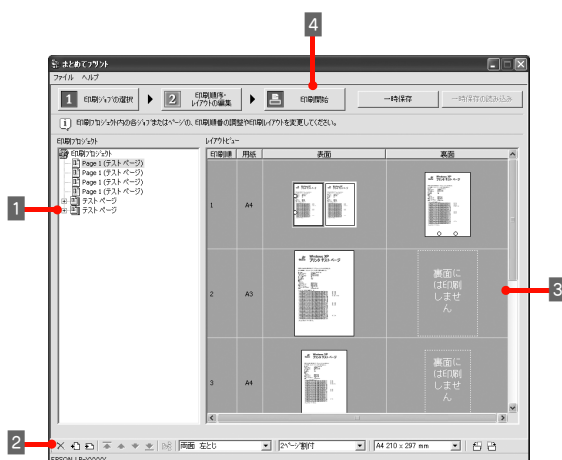
4 **［印刷プロジェクト］で、追加したジョブやページを確認します。**

画面下のアイコンを使って、追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。さらにジョブやページを追加するときは、1 ～ 3 を繰り返します。

> **参考**
> ジョブやページをドラッグ＆ドロップして順番を移動できます。

5 **［印刷順序・レイアウトの編集］をクリックして次の手順に進みます。**

印刷順序･レイアウトの編集

［印刷順序・レイアウトの編集］画面では、まとめる印刷ジョブのレイアウト（割り付け、用紙サイズ、片面 / 両面など）を変更できます。

1 **［印刷プロジェクト］でジョブやページを選択します。**

右クリックして表示されるメニューから、追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。

2 **［ツールバー］でジョブまたはページごとの割り付け、片面 / 両面、用紙サイズの設定を変更します。**

追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。

3 **［レイアウトビュー］でページをドラッグ＆ドロップして順序やページ送りなどを調整します。**

- 選択されているページは、青枠で表示されます。
- ドラッグ＆ドロップすると、ドロップした枠のレイアウト設定（割付印刷や両面印刷などの設定）が適用されます。レイアウト設定を変えずに順序を変更するときは、［印刷プロジェクト］で順序を変更してください。
- 白紙ページを作らないようにページを詰めてレイアウトされます（色（カラーまたはモノクロ）の設定が同じ場合）。
- 両面印刷を選択しているときは、パンチ穴を表示して綴じ方向を示します。

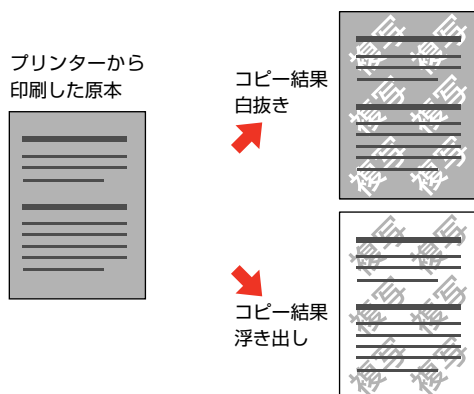
4 **［印刷開始］をクリックします。**

5 **開いた画面で、すべての印刷プロジェクトに共通する印刷条件（給紙装置の設定やセキュリティー印刷など）を設定して、［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

> **！重要**
> 片面と両面が混在するレイアウトにして印刷したときは、片面ページのレイアウトでも両面印刷と同じ動作をするため、消耗品の印刷枚数が少なくなることがあります。

原本とコピーの区別(透かし印刷)

プリンタードライバーの［透かし印刷］機能を使うと、印刷文書の背景に透かし文字が印刷できます。透かし文字が印刷された原本をコピーすると、埋め込まれている文字が浮き上がったように印刷され、原本との区別が付くようになります。不正コピーの抑制などに有効です。

!重要

透かし印刷は、プリンターから出力した印刷物（原本）の不正コピーを抑制する機能であり、情報漏えいの防止自体を保証することはできません。
以下のような条件によって、透かし文字が濃すぎたり、印刷物の全面に透かし印刷されなかったり、コピーしたときに文字が浮き上がらないことがあります。

- コピー機、ファクス機、コピーに使用する入力機器（デジタルカメラやスキャナーなど）と出力機器（プリンターなど）の機種や設定、組み合わせ
- 本機のプリンタードライバーの設定、消耗品（トナーなど）の状態や出力する用紙種類

透かし文字の種類は、プリンタードライバーにあらかじめ登録されているもののほか、任意のテキストが登録できます。

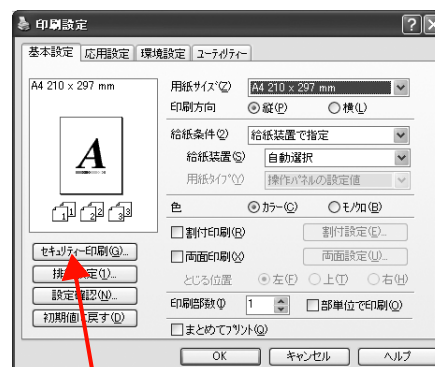
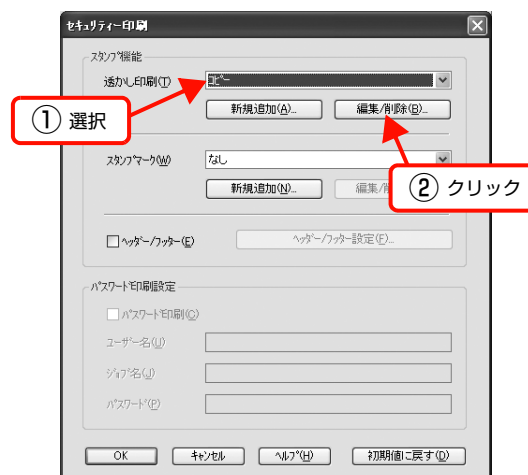
☞ 77 ページ「透かし文字の登録」

透かし印刷の設定

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面の［透かし印刷］から印刷したい透かし文字を選択し、［編集 / 削除］をクリックします。**

3 ［透かし編集］画面で透かし文字のサイズや角度、配置などを設定します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

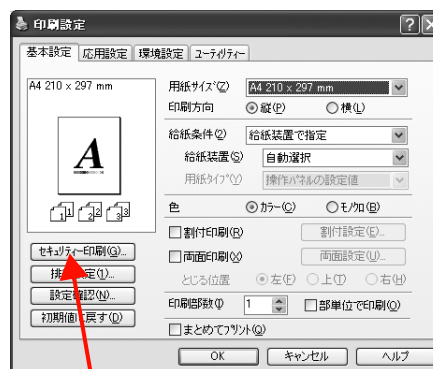
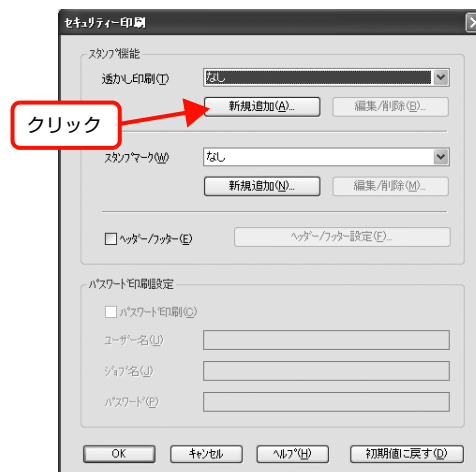
以上で終了です。

透かし文字の登録

任意のテキストを透かし文字として登録する方法を説明します。

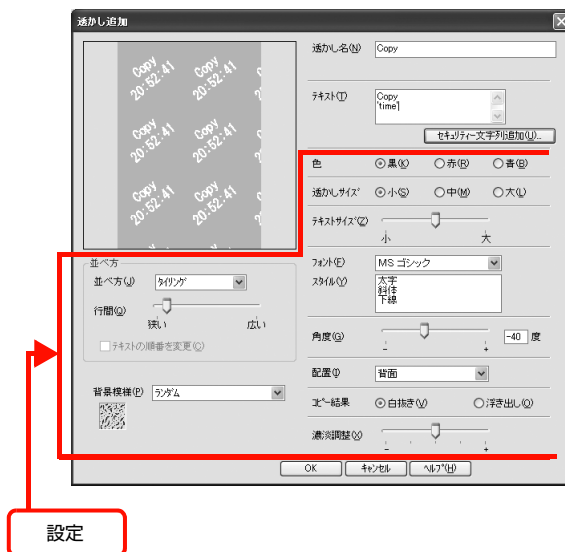
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

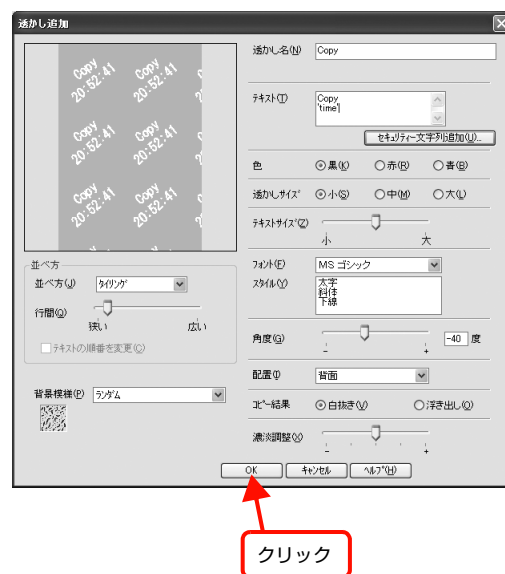
Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［透かし追加］画面で［透かし名］に任意の登録名を入力します。

4 ［テキスト］に登録したい文字を入力します。

［セキュリティー文字列追加］をクリックすると、ユーザー名やコンピューター名、日付などが選択できます。

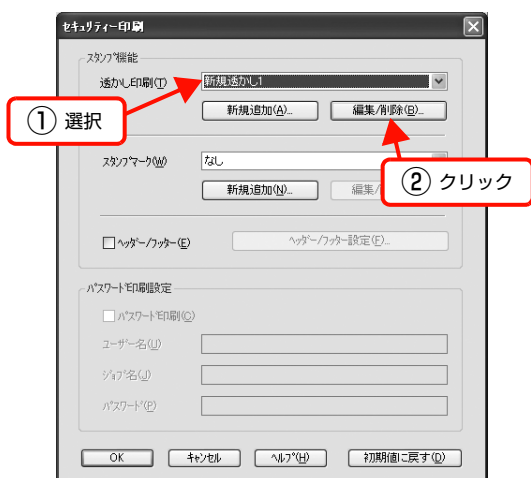
5 透かし文字のサイズや角度、配置などを設定します。

6 ［OK］をクリックして［透かし追加］画面を閉じます。

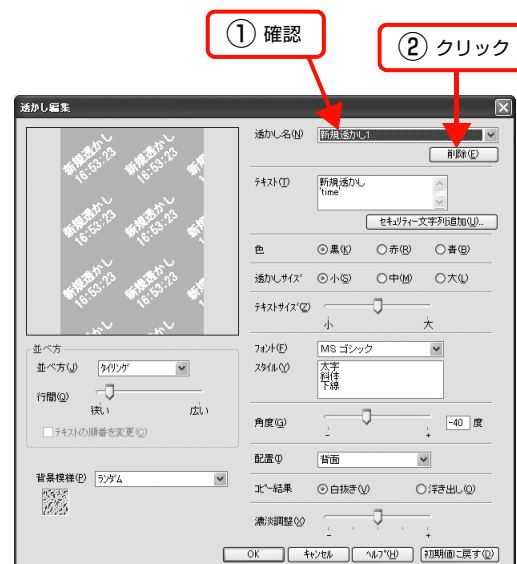
登録した透かし文字がリストに登録されます。

以上で終了です。

透かし文字の削除

登録した透かし文字の削除方法を説明します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

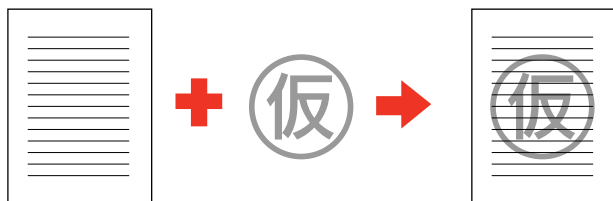
2 **［セキュリティー印刷］画面で［透かし印刷］から削除したい設定を選択し、［編集 / 削除］をクリックします。**

3 **［透かし編集］画面で［透かし名］に削除したい設定が表示されていることを確認し、［削除］をクリックします。**

登録した任意の設定のみが削除できます。

4 **確認画面で［はい］をクリックします。**

登録した設定が削除されます。

以上で終了です。

背景に文字や画像を印刷(スタンプマーク)

プリンタードライバーの［スタンプマーク］機能を使うと、印刷文書の背景に「㊙」、「重要」、「㊩」などのスタンプマークを重ねて印刷できます。手作業でスタンプを押すなどの手間が省けて便利です。

スタンプマークの種類は、プリンタードライバーにあらかじめ登録されているもののほか、任意のテキストまたはビットマップ画像（BMP）が登録できます。

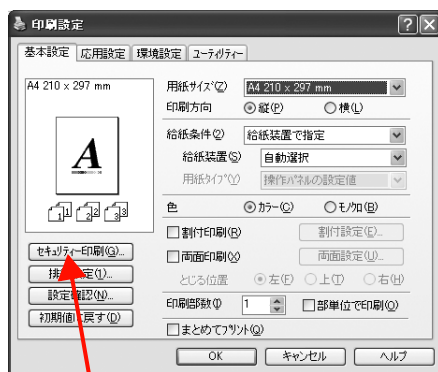
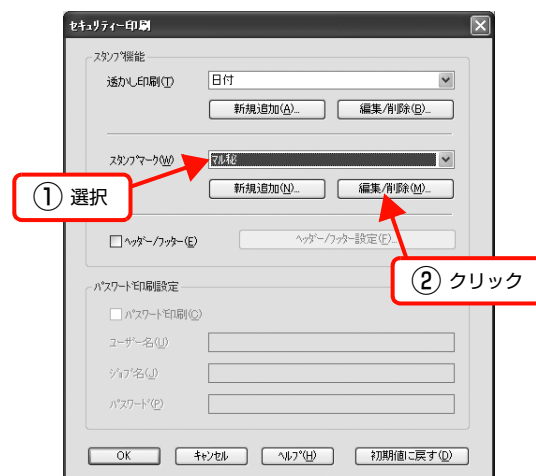
☞ 81 ページ「テキストマークの登録」
☞ 83 ページ「ビットマップマークの登録」

スタンプマークの設定

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面の［スタンプマーク］から印刷したいスタンプマークを選択し、［編集 / 削除］をクリックします。**

3 **［スタンプマーク設定］画面でスタンプマークのサイズや濃度、配置などを設定します。**

4 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

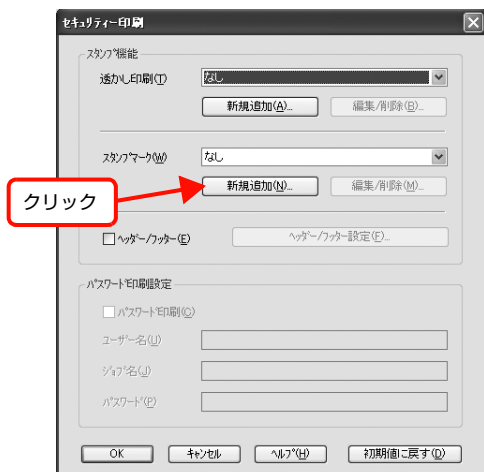
テキストマークの登録

任意のテキストをスタンプマークとして登録する方法を説明します。

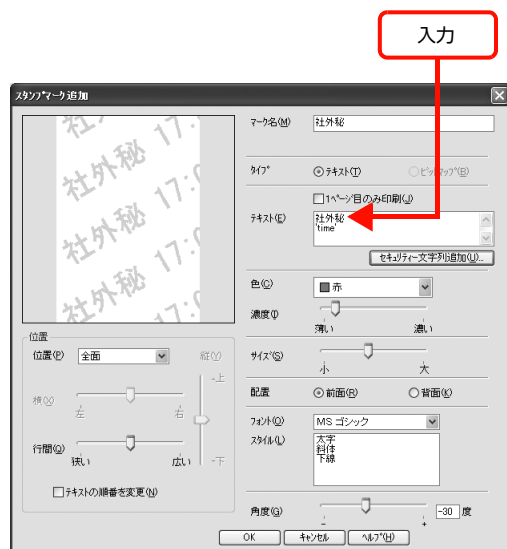
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

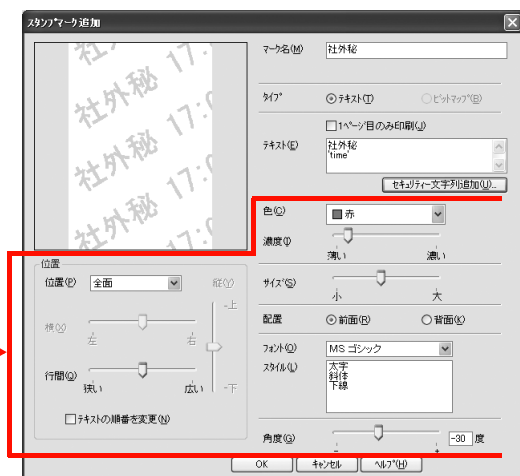
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［スタンプマーク追加］画面で［マーク名］に任意の登録名を入力します。

4 ［タイプ］から［テキスト］を選択します。

5 ［テキスト］に登録したい文字を入力します。

参考

［位置］で［全面］を選択すると、［セキュリティー文字列追加］が有効になり、ユーザー名やコンピューター名、日付などが選択できます。

6 テキストマークのサイズや濃度、配置などを設定します。

7 ［OK］をクリックして［スタンプマーク追加］画面を閉じます。

登録したテキストマークがリストに登録されます。

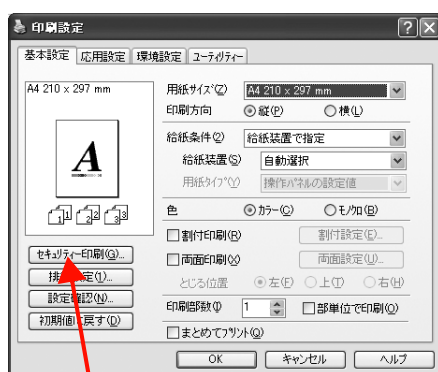
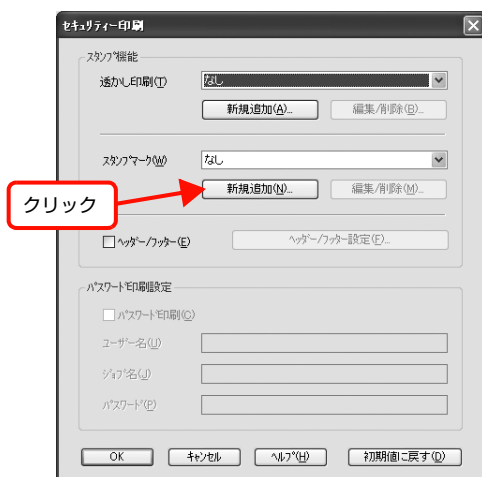
以上で終了です。

ビットマップマークの登録

任意のビットマップ画像（BMP）をスタンプマークとして登録する方法を説明します。あらかじめ、スタンプマークとして使用したい BMP 形式の画像を用意してください。

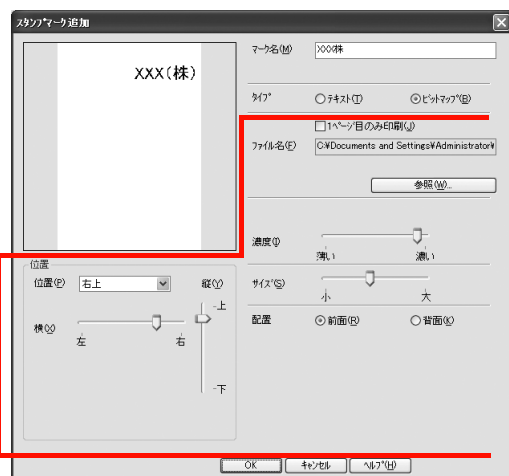
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［スタンプマーク追加］画面で［マーク名］に任意の登録名を入力します。

4 ［タイプ］から［ビットマップ］を選択します。

5 登録する BMP ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

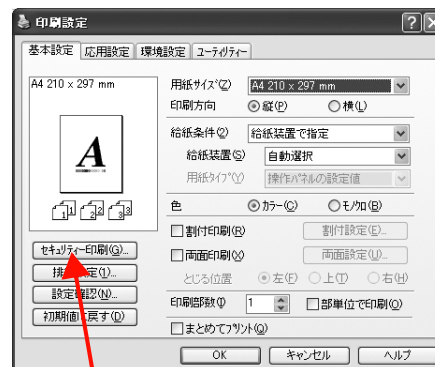
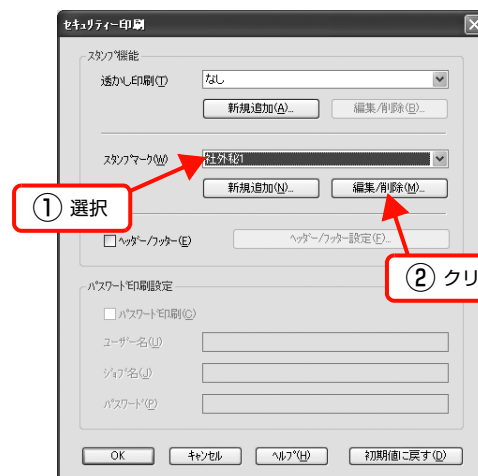
6 ビットマップマークのサイズや配置などを設定します。

7 ［OK］をクリックして［スタンプマーク追加］画面を閉じます。

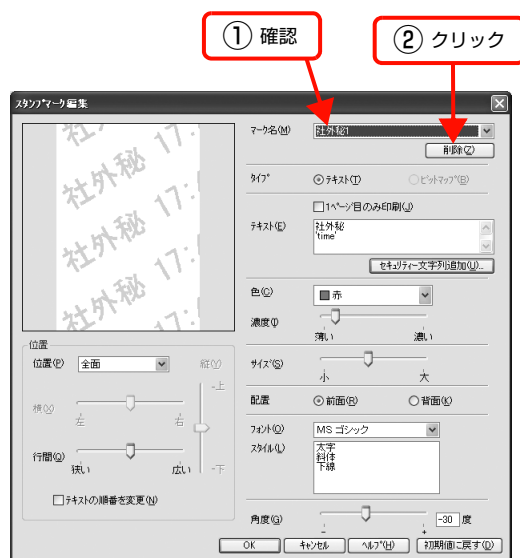
登録したビットアップマークがリストに登録されます。

以上で終了です。

マークの削除

登録したテキストマークとビットマップマークの削除方法を説明します。

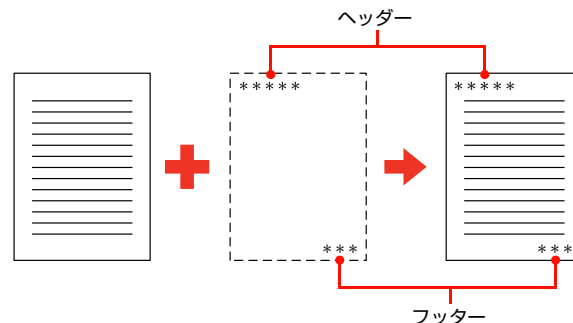
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［スタンプマーク］から削除したい設定を選択し、［追加 / 削除］をクリックします。

3 **［マーク名］に削除したい設定が表示されていることを確認して［削除］をクリックします。**

> **参考**
>
> 登録した任意の設定のみが削除できます。

4 **確認画面で［はい］をクリックします。**

登録した設定が削除されます。

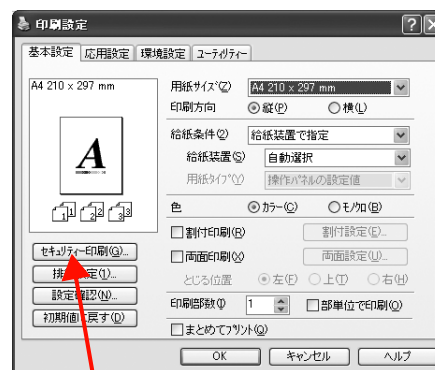
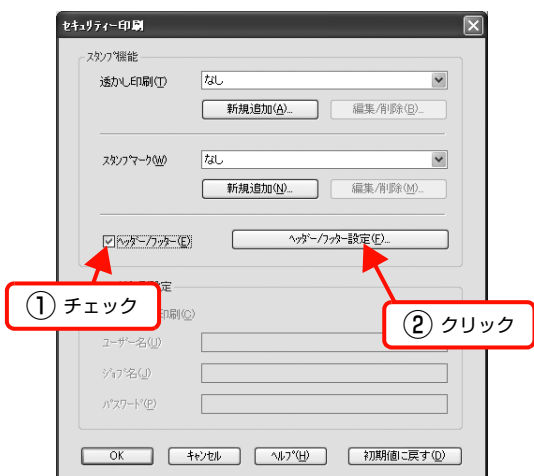
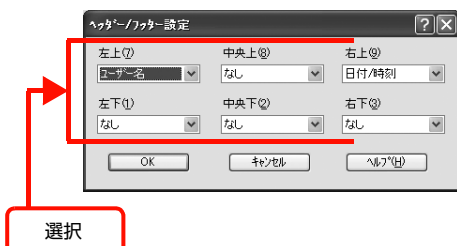
以上で終了です。

ヘッダー / フッター印刷

プリンタードライバーの［ヘッダー / フッター］機能を使うと、印刷文書にヘッダーまたはフッターとして、ユーザー名、コンピューター名、印刷日時、部番号などが印刷できます。

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

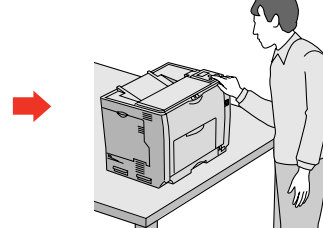
1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 ［セキュリティー印刷］画面で［ヘッダー / フッター］をチェックし、［ヘッダー / フッター設定］をクリックします。

3 ［ヘッダー / フッター］画面で印刷する項目を選択します。

4 ［OK］をクリックして、印刷を実行します。

［セキュリティー印刷］画面と［基本設定］画面も、［OK］をクリックしてください。

以上で終了です。

印刷ジョブにパスワードを設定

プリンタードライバーの［パスワード印刷］を使用すると、印刷ジョブにパスワードを設定できます。印刷を実行すると印刷ジョブは一旦プリンターのメモリー（RAM ディスク *）に保存され、操作パネルでパスワードを入力すると出力されます。不特定多数でプリンターを共用使用している場合でも、他人の目に触れることなく文書を印刷することができます。印刷が終了するとパスワード印刷ジョブはメモリーから削除されます。

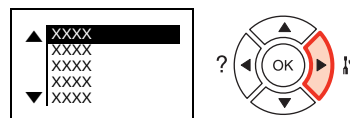
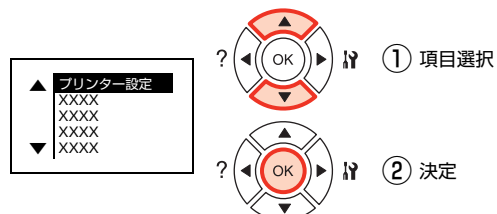
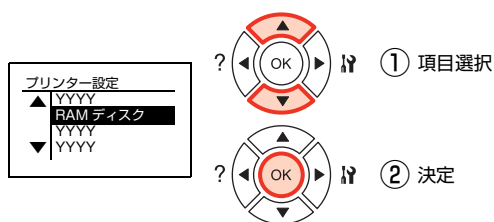
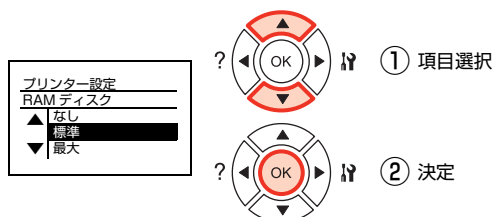
* プリンターに増設しているメモリーの一部またはすべてを、パスワード印刷ジョブを保存するために利用します。

! 重要

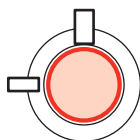
以下の状態にあるデータは保護されません。

- 通信経路上にあるデータ
- プリンターの RAM ディスクに一時的に保存されているデータ
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入時やリセットオールでメモリーから削除されます。

RAM ディスクの設定

パスワード印刷をするには、プリンター側にパスワード印刷ジョブを保存するためのRAMディスクの設定が必要です。操作パネルで RAM ディスクの設定をしてください。

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 ［プリンター設定］を選択します。

3 **［RAM ディスク］を選択します。**

4 **［標準］または［最大］を選択します。**

設定値の説明は以下を参照してください。
☞ 97 ページ「［プリンター設定］メニュー」

5 **【印刷可】ボタンを押します。**

6 **「設定変更を有効にするために再起動しますか？」メッセージで［する］を選択します。**

設定内容が有効になります。
続いてプリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

87 ページの 6 に続いて以下の作業を行ってください。

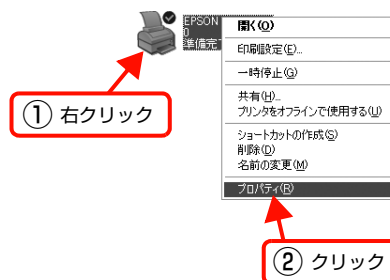
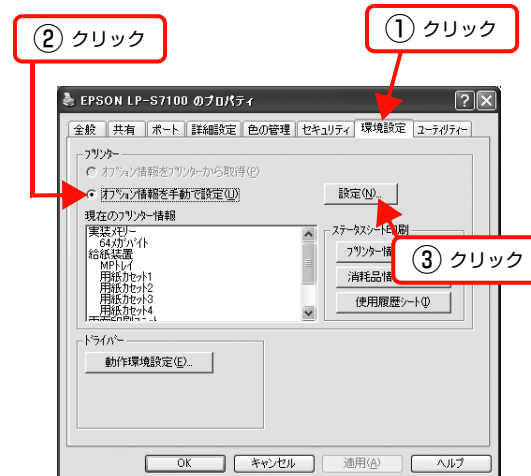
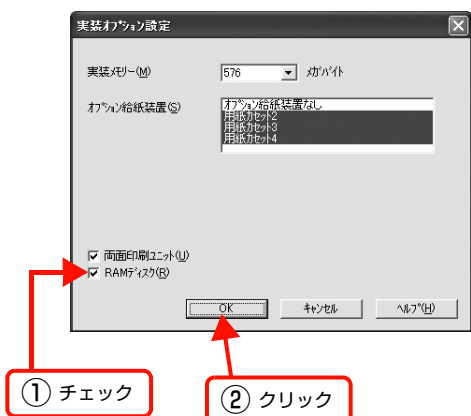
7 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。**

Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

8 **本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］または［プリンターのプロパティ］をクリックします。**

Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

9 **［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。**

10 **［RAM ディスク］にチェックをして［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

Mac OS X の場合

87 ページの 6 に続いて［プリントとファクス］（Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x）または［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X v10.4.11）を開き、本機を追加し直すか、EPSON ステータスモニタを起動すると、情報が更新されます。

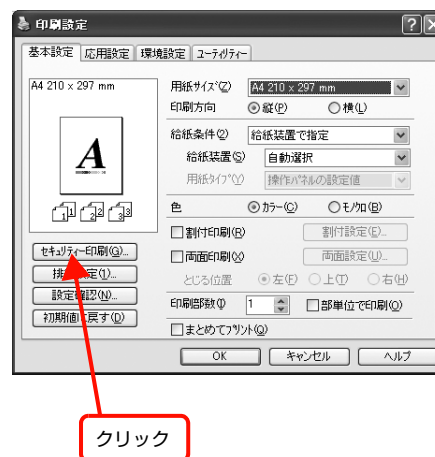
以上で終了です。

パスワードの設定

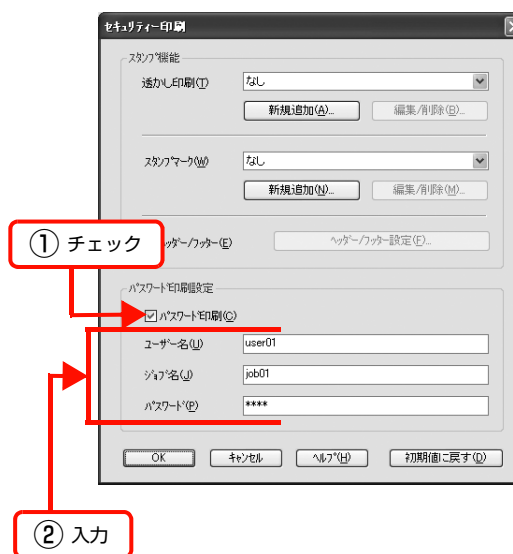
プリンタードライバーで、印刷ジョブにパスワードを設定する方法を説明します。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面の［パスワード印刷］をチェックし、任意の［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］を入力します。**

［ユーザー名］、［ジョブ名］、［パスワード］は、パスワード印刷のジョブ識別情報になります。必ず入力してください。

- ユーザー名：半角英数 14 文字（全角 7 文字）以内
- ジョブ名：半角英数 14 文字（全角 7 文字）以内
- パスワード：半角数字（0 ～ 9）4 桁

参考

未入力で印刷すると、自動的に［ユーザー名］（Windows のログインユーザー名）と［パスワード］（1234）が設定されることがあります。
ただし、
- お使いの環境によっては Windows のログインユーザー名ではないユーザー名になることがあります。
- 半角英数 14 文字（全角 7 文字）を超えるユーザー名は切り捨てて表示されます。
- 情報が取得できなかったときは［ユーザー名］が［EpsonUser］に設定されます。

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

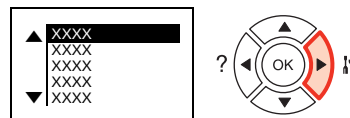
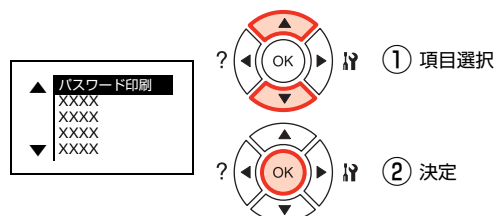
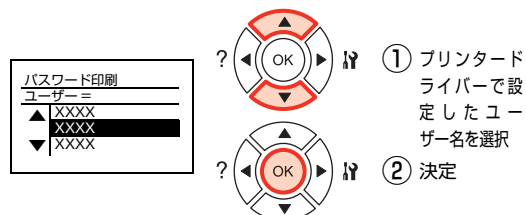
印刷を実行すると、プリンターの RAM ディスクにデータが保存されます。印刷はされません。
印刷方法は以下を参照してください。
☞ 89 ページ「パスワード印刷ジョブの印刷」

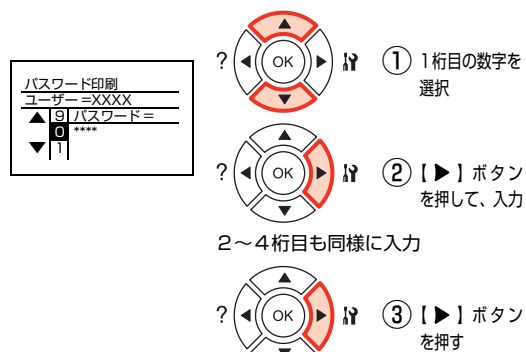
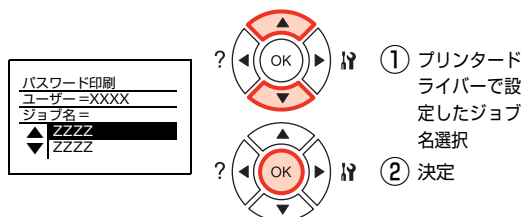
以上で終了です。

パスワード印刷ジョブの印刷

プリンタードライバーでパスワードを設定した印刷ジョブを、印刷する方法を説明します。

1 操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されていることを確認します。

2 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

3 ［パスワード印刷］を選択します。

4 ユーザー名を選択します。

5 パスワードを入力します。

プリンタードライバーで設定したパスワードを入力してください。

6 **全ジョブまたはジョブ名を選択します。**

7 **印刷を実行します。**

以上で終了です。

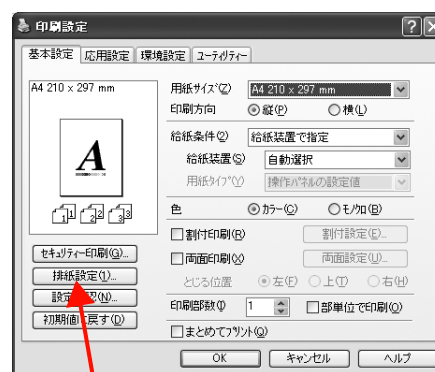
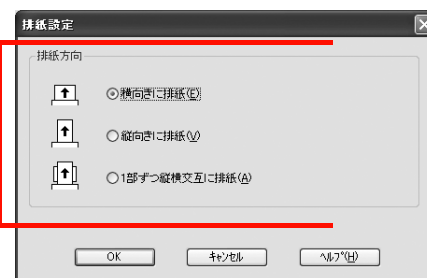
パスワード印刷ジョブの削除

プリンターのメモリー（RAM ディスク）に保存されたパスワード印刷ジョブは、以下のときに削除されます。

- 印刷したとき（ジョブごと）
- 操作パネルで［データ消去］を実行したとき（ジョブごと）
- 印刷しないで本機の電源を切ったとき（すべてのジョブ）
- 操作パネルで［リセットオール］を実行したとき（すべてのジョブ）

排紙設定

プリンタードライバーの［排紙設定］で、各給紙装置にセットした用紙の向きに合わせて排紙する設定を説明します。

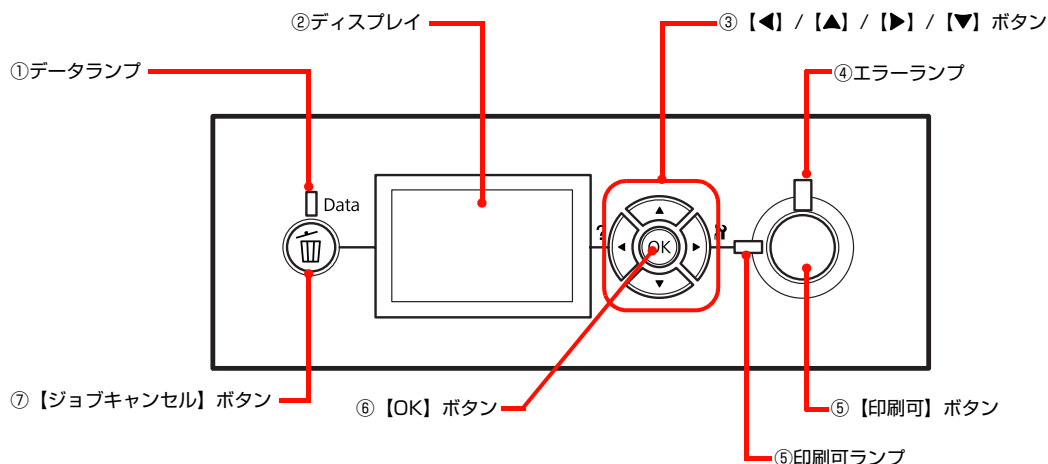
1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で［排紙設定］をクリックします。**

2 **［排紙設定］画面で排紙方向を選択します。**

・**［排紙方向］**

［横向きに排紙］	印刷した用紙を横向きに排紙します。
［縦向きに排紙］	印刷した用紙を縦向きに排紙します。
［1 部ずつ縦横交互に排紙］	複数部印刷するときに、印刷した用紙を 1 部ずつ縦横交互に排紙します。

アプリケーションソフトによっては、縦横交互排紙できないものがあります。

以上で終了です。

操作パネルの各部の名称

操作パネルの各部の名称と機能を説明します。

①データランプ

印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

②ディスプレイ

プリンターの状態や、機能の設定値を表示します。KCMYトナー残量（目安）をディスプレイ上に表示し、その右側に装置ごとの用紙残量を表示します。また、エラーが発生したときには、対処方法を表示します。

③【◀】/【▲】/【▶】/【▼】ボタン

ボタンの種類	機能
【▲】/【▼】	項目を選択します。
【◀】	ひとつ前の画面に戻ります。 ［ヘルプを見る］と表示されているときはヘルプを表示します。 ☞ 170 ページ「ヘルプの見方」
【▶】	設定モードに入ったり、次に進みます。 プリンターの設定を変更するときなどに押します。詳細は、以下のページを参照してください。 ☞ 92 ページ「設定項目の一覧」 ☞ 185ページ「操作パネル設定項目一覧」

④エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

⑤【印刷可】ボタン / ランプ

ランプは、印刷できる状態のときに点灯します。ボタンは、プリンターの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンターの状態	【印刷可】ボタンの機能
印刷可ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可（オフライン）状態を切り替えます。
印刷可ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約 2 秒以上押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。【印刷可】ボタンを押す必要はありません。

⑥【OK】ボタン

設定値を確定したり、機能を実行するときなどに押します。

⑦【ジョブキャンセル】ボタン

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約2秒以上押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

設定項目の一覧

操作パネルで設定できる項目は以下の通りです。設定項目の一覧は、以下にも掲載されています。
☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」

［　　　］で示した設定項目はプリンタードライバーの設定が優先されます。

［プリンター情報］メニュー

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="3">説明</th></tr>
<tr><td>プリンター情報シート印刷</td><td colspan="2">現在のプリンター状態や設定値の一覧を印刷します。</td><td rowspan="5">（【OK】ボタンで実行）</td></tr>
<tr><td>消耗品情報シート印刷</td><td colspan="2">消耗品の使用状況や残量などを印刷します。</td></tr>
<tr><td>使用履歴シート印刷</td><td colspan="2">プリンターの使用履歴一覧を印刷します。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク情報印刷</td><td colspan="2">ネットワークインターフェイスに関する情報を印刷します。</td></tr>
<tr><td>USB 外部機器情報印刷</td><td colspan="2">接続したオプションの無線プリントアダプターに関する情報を印刷します。オプションの無線プリントアダプターが接続され、［USB I/F 設定］メニューの［USB I/F］を［使う］に設定したときだけ表示されます。</td></tr>
<tr><td>シアン（C）トナー残量</td><td>シアン（C）トナーの残量を表示します。</td><td rowspan="16">7段階で表示します。
多 E＊＊＊＊＊＊F
↑ E＊＊＊＊＊ F
E＊＊＊＊ F
E＊＊＊ F
E＊＊ F
↓ E＊ F
少 E F</td><td rowspan="16">（表示内容を確認後【印刷可】ボタンで終了）</td></tr>
<tr><td>マゼンタ（M）トナー残量</td><td>マゼンタ（M）トナーの残量を表示します。</td></tr>
<tr><td>イエロー（Y）トナー残量</td><td>イエロー（Y）トナーの残量を表示します。</td></tr>
<tr><td>ブラック（K）トナー残量</td><td>ブラック（K）トナーの残量を表示します。</td></tr>
<tr><td>シアン（C）感光体ライフ</td><td>シアン（C）感光体の寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>マゼンタ（M）感光体ライフ</td><td>マゼンタ（M）感光体の寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>イエロー（Y）感光体ライフ</td><td>イエロー（Y）感光体の寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>ブラック（K）感光体ライフ</td><td>ブラック（K）感光体の寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>シアン（C）現像ユニットライフ</td><td>シアン（C）現像ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>マゼンタ(M)現像ユニットライフ</td><td>マゼンタ（M）現像ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>イエロー(Y)現像ユニットライフ</td><td>イエロー（Y）現像ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>ブラック(K)現像ユニットライフ</td><td>ブラック（K）現像ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>転写ユニットライフ</td><td>転写ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>二次転写ユニットライフ</td><td>二次転写ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>定着ユニットライフ</td><td>定着ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>メンテナンスユニットライフ</td><td>メンテナンスユニットの寿命を表示します。</td></tr>
</table>

設定項目	説明		
給紙ローラー MP ライフ	給紙ローラーの寿命を表示します。	7段階で表示します。 多 E＊＊＊＊＊＊＊F E＊＊＊＊＊ F E＊＊＊＊ F E＊＊＊ F E＊＊ F E＊ F 少 E F	（表示内容を確認後【印刷可】ボタンで終了）
給紙ローラー C1 ライフ			
給紙ローラー C2 ライフ			
給紙ローラー C3 ライフ			
給紙ローラー C4 ライフ			
延べ印刷枚数	プリンターを購入してから現在までに印刷した枚数を表示します。		
カラー印刷枚数	プリンターを購入してから現在までにカラー印刷した枚数を表示します。		
モノクロ印刷枚数	プリンターを購入してから現在までにモノクロ印刷した枚数を表示します。		

[システム情報]メニュー

設定項目	説明	
メインバージョン	本機のファームウェア（機器に内蔵されているソフトウェア）のバージョンを表示します。	（表示内容を確認後【印刷可】ボタンで終了）
MCU バージョン		
シリアル No	本機の製造番号を表示します。	
メモリー	本機に搭載しているメモリーの容量を表示します。	
MAC アドレス	本機のネットワークインターフェイスのMACアドレスを表示します。	

[パスワード印刷]メニュー

パスワード印刷を行うメニューです。プリンターに装着したオプションのメモリー（RAM）に、パスワード印刷ジョブが保存されていると表示されます。

☞ 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」

設定項目	設定値	説明
ユーザー	プリンタードライバーで設定したユーザー名	印刷するジョブを作成したユーザー名を選択します。
パスワード	XXXX	プリンタードライバーで設定したパスワード（0 ～ 9 の数字 4 桁）を入力します。
ジョブ名	プリンタードライバーで設定したジョブ名	全ジョブまたはジョブ名を選択します。
印刷	－	【OK】ボタンで印刷を開始します。
データ消去	－	【OK】ボタンでデータ消去を実行します。

[給紙装置設定] メニュー

設定項目	設定値	説明
MP トレイサイズ	A4 縦	用紙サイズを設定します。
	A4 横（初期値）	
	A3	
	A5	
	A6	
	B4	
	B5	
	はがき	
	往復はがき	
	４面連刷はがき	
	LT 縦（Letter）	
	LT 横（Letter）	
	HLT（Half Letter）	
	LGL（Legal）	
	GLT（Government Letter）	
	GLG（Government Legal）	
	B（Ledger）	
	EXE（Executive）	
	F4	
	洋形０号	
	洋形４号	
	洋形６号	
	長形３号	
	角形２号	
	不定形紙	

設定項目	設定値	説明
カセット１サイズ カセット2サイズ カセット3サイズ カセット４サイズ	A4 縦	標準用紙カセット（カセット１）またはオプションの増設カセットユニット（カセット ２ ～ ４）にセットした用紙サイズを表示します。操作パネルでの変更はできません。カセット２～４は、オプションの増設カセットユニットを装着したときのみ表示されます。
	A4 横	
	A3	
	A5	
	B4	
	B5	
	LT 縦（Letter）	
	LT 横（Letter）	
	LGL（Legal）	
	B（Ledger）	
	不定形紙	
MP トレイタイプ	普通紙（初期値）	MP トレイにセットした用紙タイプを設定します。
	上質紙	
	印刷済み	
	レターヘッド	
	再生紙	
	色つき	
	ラベル	
	厚紙	
	特厚紙	
	コート紙	
	はがき	
	封筒	
	ユーザー専用紙	
カセット１タイプ カセット2タイプ カセット3タイプ カセット４タイプ	普通紙（初期値）	標準の用紙カセット（カセット１）またはオプションの増設カセットユニットにセットした用紙のタイプを設定します。カセット２～４は、オプションの増設カセットユニットを装着したときのみ表示されます。
	上質紙	
	印刷済み	
	レターヘッド	
	再生紙	
	色つき	
	ラベル	
	厚紙	
	特厚紙（カセット １ タイプのみ）	
	ユーザー専用紙	

設定項目	設定値	説明
用紙サイズ検知 C1 用紙サイズ検知 C2 用紙サイズ検知 C3 用紙サイズ検知 C4	する（初期値） しない	用紙カセットにセットした定形サイズの用紙を検知します。不定形サイズの用紙をセットするときは、［しない］を設定します。
給紙口自動選択対象 MP 給紙口自動選択対象 C1 給紙口自動選択対象 C2 給紙口自動選択対象 C3 給紙口自動選択対象 C4	する（初期値） しない	プリンタードライバーで［給紙装置］-［自動選択］にしたときの検索対象の装置にするかどうかを設定します。［しない］に設定した給紙装置から給紙するときは、プリンタードライバーの［給紙装置］で給紙させたい装置を指定します。

[プリンター設定]メニュー

設定項目	設定値	説明
表示言語	日本語（初期値）	操作パネルの表示を日本語にします。
	English	操作パネルの表示を英語にします。
節電移行時間	1 分（初期値）	節電状態に入るまでの時間を分単位で設定します。最後の印刷が終了してから、設定した時間が経過すると節電状態になり、消費電力を節約することができます。節電中に印刷するデータを受け取ると、ウォーミングアップを行ってから印刷を開始します。
	3 分	
	5 分	
	15 分	
	30 分	
	60 分	
予熱モード	しない（初期値）	予熱状態にするかどうかを設定します。 最後の印刷が終了してから、設定した時間が経過すると予熱状態になります。 節電状態からの復帰時間より短い時間で復帰しますが、節電状態よりも消費電力は増えます。
	する	
予熱モード移行時間	1 分（初期値）	予熱状態に入るまでの時間を分単位で設定します。[予熱モード] ー［する］のときに設定できます。 ［節電移行時間］より長い時間を設定すると節電状態が優先されるため、予熱モード移行時間が経過しても節電状態のままになります。
	3 分	
	5 分	
	15 分	
	30 分	
	60 分	
MP トレイ優先	しない（初期値）	プリンタードライバーの［給紙装置］の設定が［自動選択］、かつ MP トレイと用紙カセットに同サイズの用紙がセットされているときに、MP トレイからの給紙を優先するかどうかを設定します。
	する	
用紙サイズフリー	Off（初期値）	［指定と違うサイズの用紙に印刷しました］のエラーメッセージと［用紙を交換してください xxxxx yyyy］のエラーを表示するかどうかを設定します。なお、プリンタードライバーの［拡張設定］ー［ドライバーの設定を使用する］を設定すると、操作パネルの設定よりプリンタードライバーの設定が優先されます。
	On	
自動エラー解除	しない（初期値）	［オーバーランエラー］、[用紙を交換してください xxxxx yyyy]、［メモリー不足で印刷できません］、［指定された用紙は両面印刷できません］、[メモリー不足で両面印刷できませんでした］のエラーが発生すると、プリンターの動作を一時停止します。【印刷可】ボタンを押すと、印刷を再開します。
	する	上記のエラーが発生すると、メッセージを約 5 秒間表示した後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。
LCD コントラスト	0 〜 15（初期値 7）	操作パネルに表示される文字の濃度を設定します。数字が小さいほど薄く、大きいほど濃く表示されます。
RAM ディスク	なし（初期値）	増設メモリーを RAM ディスクとして使用しません（パスワード印刷をしません）。
	標準	パスワード印刷時、増設メモリー容量の 50%を RAM ディスクとして使用します。
	最大	パスワード印刷時、増設メモリー容量の 100%を RAM ディスクとして使用します。
用紙タイプ確認	しない（初期値）	プリンタードライバーで設定した［用紙タイプ］と、選択した給紙装置に設定した用紙タイプが一致していないときに用紙交換のメッセージを表示させるかどうか設定します。［する］を設定すると、メッセージを表示します。
	する	

[プリンターリセット] メニュー

設定項目	説明	
ワーニングクリア	操作パネルに表示されている、消耗品など交換部品に関するもの以外のメッセージを消します。	☞ 106 ページ「プリンターリセットの仕方」
全ワーニングクリア	操作パネルに表示されているすべてのワーニングメッセージを消します。	
リセット	操作パネルに「リセットしてください」と表示されたときに行ってください。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリーに保存された印刷データを破棄します。	
リセットオール	電源を入れた直後の状態までプリンターを初期化するときに行ってください。すべてのインターフェイスに対してメモリーに保存された印刷データを破棄します。また、印刷されていないパスワード印刷ジョブもメモリー（RAM ディスク）から削除されます。	
設定初期化	インターフェイスの設定を除くすべての設定値を初期化します（工場出荷時の設定に戻します）。メモリーに保存された印刷データを破棄します。また、印刷されていないパスワード印刷ジョブもメモリー（RAM ディスク）から削除されます。	

[時計設定] メニュー

設定項目	設定値	説明
時差設定	-13:59 ～ +13:59 （初期値：9:00）	初期値に設定されているため変更する必要はありませんが、外部（EpsonNet Config など）から時差が変更された場合は、修正のため設定してください。
日付時刻設定	2000/01/01 00:00 ～ 2099/12/31/ 23:59	初回電源投入時にこの画面が表示されます。 長期間（約 10 日）未使用後の電源投入時には「日付時刻設定で時刻を修正してください」が表示されますので、この設定で日付、時刻を設定してください。
日付表示フォーマット	DD/MM/YY	日付の表示順を設定します。
	MM/DD/YY	
	YY/MM/DD（初期値）	

[USB I/F 設定] メニュー

USB インターフェイスおよび USB インターフェイスに装着したオプションの無線プリントアダプターに対する設定項目です。

設定項目	設定値	説明
USB I/F	使う（初期値）	USB インターフェイスを使用するかどうか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
	使わない	
USB SPEED	HS（初期値）	すべての USB 接続機器に対応しています。通常は、この設定で使用します。
	FS	［HS］で正しく動作しないときに、この設定を使用します。
IP アドレス設定 *1	パネル	操作パネルで設定した IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの値を使用します。 操作パネルから IP アドレスを設定する方法は、以下を参考にしてください。 102 ページ「IP アドレスの設定」
	自動	ネットワーク上にある DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得します。
	PING	ネットワークから ARP コマンド /PING コマンドで設定した IP アドレスの値を使用します。
IP*1	000.000.000.001 ～ 255.255.255.254*3	TCP/IP の IP アドレスを設定します。
SM*1	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255	TCP/IP の Subnet Mask を設定します。
GW*1		TCP/IP の Gateway アドレスを設定します。
NetWare*1 *2	On	無線プリントアダプターを装着した本機がNetWareを使用できるかどうかを選択します。
	Off	
AppleTalk*1	On	無線プリントアダプターを装着した本機が AppleTalk ネットワークで使用できるかどうかを選択します。
	Off	
MS Network*1	On	無線プリントアダプターを装着した本機が MS Network を使用できるかどうかを選択します。
	Off	
Bonjour*1	On	無線プリントアダプターを装着した本機が Bonjour を使用できるかどうかを選択します。
	Off	
USB 外部機器初期化 *1	－	無線プリントアダプターの設定を初期化します。 【OK】ボタンで初期化を実行します。

*1 オプションの無線プリントアダプターが装着されているときに表示されます。初期値は、無線プリントアダプターが保持しており、［USB 外部機器初期化］を実行すると初期値に戻ります。

*2 USB 外部機器が NetWare をサポートしている場合のみ表示されます。

*3 000.000.000.000、127.000.000.001、255.255.255.255、224.000.000.000 ～ 239.255.255.255 の数値はスキップします。

[ネットワーク設定]メニュー

本機の標準ネットワークインターフェイスに対する設定項目です。

設定項目	設定値	説明
ネットワーク I/F	使う（初期値）	標準のネットワークインターフェイスを使用するかどうか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
	使わない	
IP アドレス設定	パネル（初期値）	操作パネルで設定した IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの値を使用します。 操作パネルから IP アドレスを設定する方法は、以下を参考にしてください。 102 ページ「IP アドレスの設定」
	自動	ネットワーク上にある DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得します。
	PING	ネットワークから ARP コマンド /PING コマンドで設定した IP アドレスの値を使用します。
IP	000.000.000.001 ～ 255.255.255.254* （初期値 192.168.192.168）	TCP/IP の IP アドレスを設定します。
SM	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255 （初期値 255.255.255.0）	TCP/IP の Subnet Mask を設定します。
GW	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255 （初期値 255.255.255.255）	TCP/IP の Gateway アドレスを設定します。
AppleTalk	On（初期値）	標準のネットワークインターフェイスが AppleTalk ネットワークで使用できるかどうかを選択します。
	Off	
MS Network	On	標準のネットワークインターフェイスが MS Network を使用できるかどうかを選択します。
	Off（初期値）	
WSD	On	標準のネットワークインターフェイスがWSDを使用できるかどうかを選択します。
	Off（初期値）	
LLTD	On	標準のネットワークインターフェイスが LLTD を使用できるかどうかを選択します。
	Off（初期値）	
Bonjour	On	標準のネットワークインターフェイスが Bonjour を使用できるかどうかを選択します。
	Off（初期値）	
Link Speed	自動（初期値）	データ転送速度 / 通信方式を自動判別します。
	100 Full	100BASE-TX 全二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
	100 Half	100BASE-TX 半二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
	10 Full	10BASE-T 全二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
	10 Half	10BASE-T 半二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。

* 000.000.000.000、127.000.000.001、255.255.255.255、224.000.000.000 ～ 239.255.255.255 の数値はスキップします。

[パスワード設定]メニュー

操作パネルの設定変更を制限するためのパスワードを設定する項目です。

設定項目	設定値	説明
パスワード設定	旧パスワード =xxxxxxxxxx	[制限範囲] に対するパスワードを、半角英数（大文字・小文字の区別あり）を 20 桁以内で設定します。 ☞ 104 ページ「パスワードの設定」
	新パスワード =xxxxxxxxxx	
	新パスワード確認 =xxxxxxxxxx	
制限範囲	制限しない（初期値）	本機能は無効になります。
	I/F 項目のみ	[USB I/F 設定]、[ネットワーク設定] メニューの各設定項目の変更をパスワードで制限します。
	選択項目のみ	設定値を変更できる項目の設定変更をパスワードで制限します。設定値の確認と、[プリンター情報] や [プリンターリセット] など設定値のない機能の実行は制限されません。
	全項目	操作パネルの全項目の操作をパスワードで制限します。

- 確定した桁は表示が＊に変わります。
- パスワードの入力を途中で間違えたら、【◀】ボタンを押すと末尾の文字が削除されるので、やり直してください。
- [パスワード設定] で使用するパスワードは、EpsonNet Config で設定するパスワードと共通になります。
- パスワードを忘れてしまったときは、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
  ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

[お気に入り]メニュー

設定項目	説明
プリンターリセット	パネル操作中でないとき、【OK】ボタンを押すと [お気に入り] メニューの一覧を表示します。よく使うメニューを登録しておくと便利です。 ☞ 107 ページ「[お気に入り] メニューの設定」
MP トレイサイズ	
システム情報	

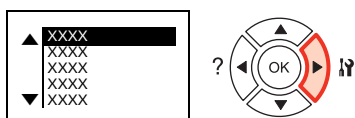
[お気に入り] メニューに登録できるメニューおよび設定項目は以下の通りです。

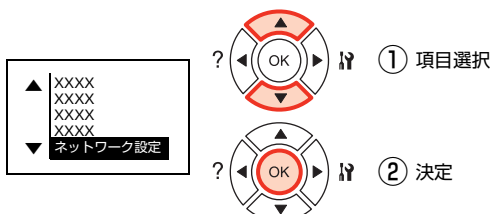
メニュー	設定項目
プリンター情報	全項目
システム情報	全項目
パスワード印刷	メニューのみ
給紙装置設定	全項目
プリンター設定	全項目
プリンターリセット	全項目
時計設定	全項目

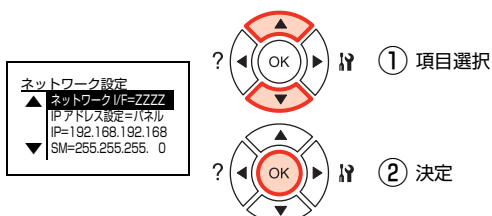
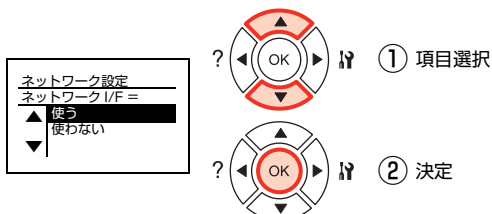
IP アドレスの設定

操作パネルで IP アドレスを設定する方法を説明します。標準のネットワークインターフェイスの画面を元に説明しますが、オプションの無線プリントアダプターも手順は同じです。

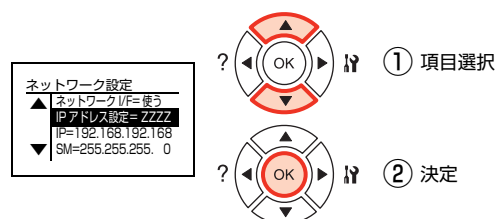
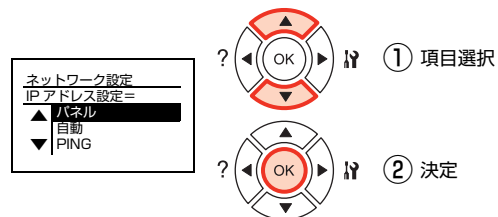
無線プリントアダプターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス以外の設定に関しては、無線プリントアダプターのマニュアルを参照してください。

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 ［ネットワーク設定］を選択します。

オプションの無線プリントアダプターは［USB I/F 設定］を選択します。

3 ［ネットワーク I/F ＝ ZZZZ］を選択します。

オプションの無線プリントアダプターは［USB I/F=ZZZZ］を選択します。
ZZZZ には［使う］または［使わない］を表示します。

4 ［使う］を選択します。

［ネットワーク I/F ＝使う］または［USB I/F= 使う］と表示されたことを確認します。

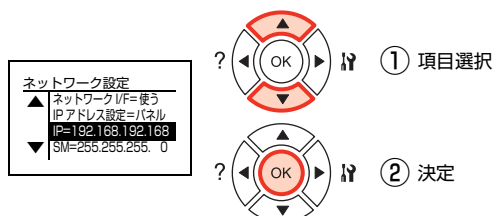
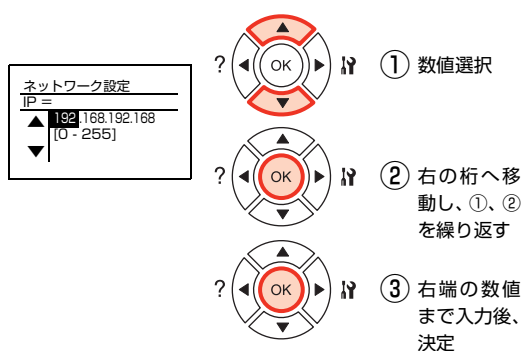
5 ［IP アドレス設定＝ ZZZZ］を選択します。

ZZZZ には［パネル］、［自動］、［PING］のいずれかを表示します。

6 ［パネル］を選択します。

［IP アドレス設定＝パネル］と表示されたことを確認します。

7 各アドレスを設定します。

[IP]・・・IP アドレス
[SM]・・・サブネットマスク
[GW]・・・ゲートウェイアドレス

IP アドレス：

7 −① ［IP］を選択します。

7 −② IP アドレスを設定します。

重要

IP アドレスの設定時、以下の制限事項を確認してください。
000.000.000.000、127.000.000.001、255.255.255.255、224.000.000.000 〜 239.255.255.255 の数値はスキップします。

続いてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。
IP アドレスで設定したボタン操作と同様に設定してください。

8 すべての設定が終了したら、【印刷可】ボタンを押します。

9 「設定変更を有効にするために再起動しますか？」メッセージで［する］を選択します。

設定内容が有効になります。

IPアドレスが正しく登録されたか確認するには、ネットワークインターフェイスの初期化が終了してから、［プリンター情報］メニューの［ネットワーク情報印刷］を実行してください。
☞ 122 ページ「操作パネルから印刷」

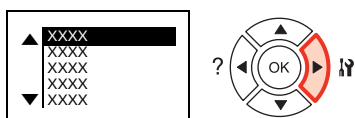
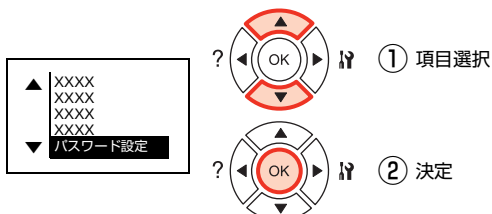
以上で終了です。

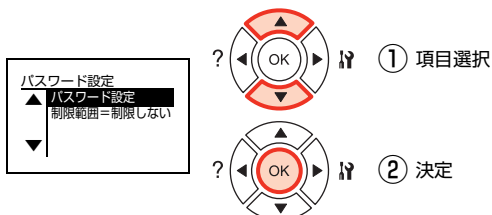
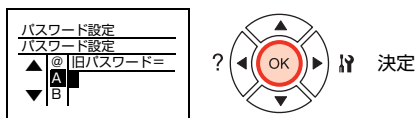
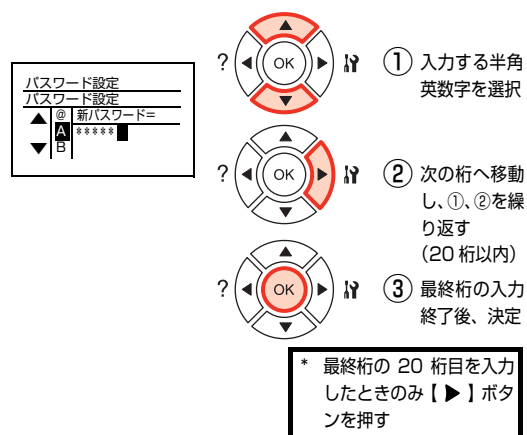
パスワードの設定

操作パネルの設定変更を制限するためのパスワードを設定する方法を説明します。

☞ 101 ページ「[パスワード設定] メニュー」

パスワードの新規設定

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 [パスワード設定] を選択します。

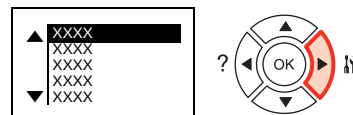
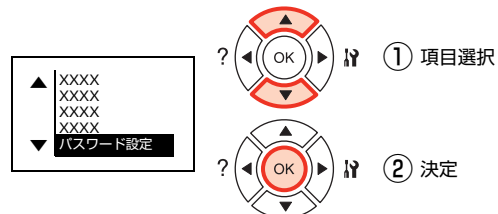
3 [パスワード設定] を選択します。

4 [旧パスワード =] と表示されたら【OK】ボタンを押します。

5 [新パスワード =] と表示されたら、新しく設定するパスワードを入力します。

確定された文字は［＊］と表示されます。
【◀】ボタンで最終桁の文字が削除されます。

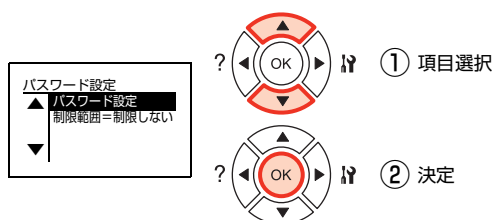
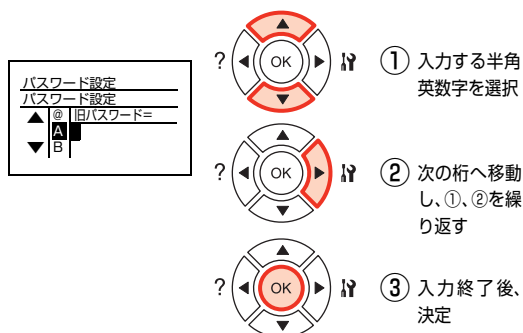
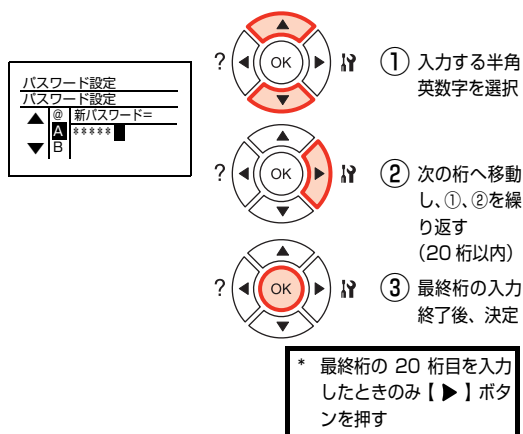
6 [新パスワード確認 =] と表示されたら、5 と同様の手順でもう一度パスワードを入力します。

7 「パスワードを設定しました」と表示されたら、【印刷可】ボタンを押して終了します。

以上で終了です。

パスワードの変更

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 [パスワード設定] を選択します。

3 ［パスワード設定］を選択します。

4 ［旧パスワード =］と表示されたら、現在のパスワードを入力します。

5 ［新パスワード =］と表示されたら、新しいパスワードを入力します。

確定された文字は［＊］と表示されます。
【◀】ボタンで最終桁の文字が削除されます。

6 ［新パスワード確認 =］と表示されたら、5 と同様の手順でもう一度パスワードを入力します。

7 「パスワードを変更しました」と表示されたら、【印刷可】ボタンを押して終了します。

以上で終了です。

設定範囲内の項目の設定変更

［パスワード設定］メニューの［制限範囲］、または［制限範囲］で設定した項目を変更しようとすると、［パスワード=］と表示されます。

パスワードを入力すると、設定変更が可能になります。

設定が完了したら【印刷可】ボタンを押して終了します。

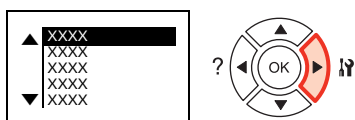
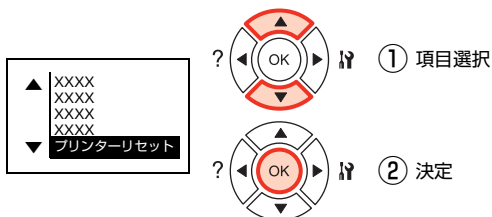
操作の途中でも【印刷可】または【ジョブキャンセル】ボタンを押すと、設定を終了できます。

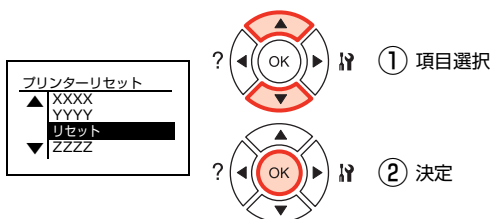
プリンターリセットの仕方

プリンターをリセットする方法を説明します。メモリーに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。
またメッセージのクリアや設定初期化も同じ方法でできます。
項目の詳細は以下で確認してください。
98 ページ「[プリンターリセット] メニュー」

ワーニングクリア、リセット

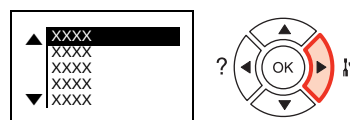
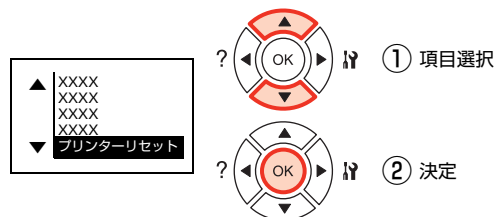
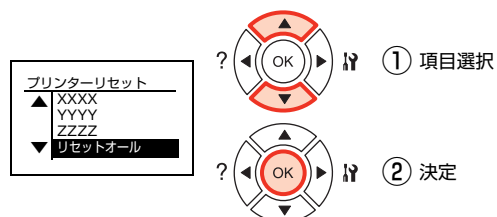
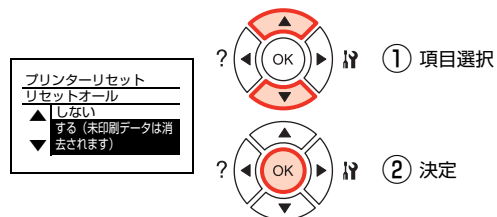
ワーニングクリア、全ワーニングクリア、リセットの操作方法を説明します。
操作手順は以下の通りです。

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 [プリンターリセット] を選択します。

3 [リセット] を選択します。
メッセージをクリアするときは、[ワーニングクリア] または [全ワーニングクリア] を選択します。

以上で終了です。

その他の項目

リセットオール、設定初期化の操作方法を説明します。
操作手順は以下の通りです。

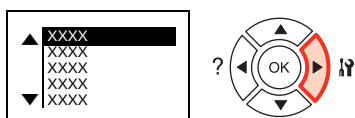
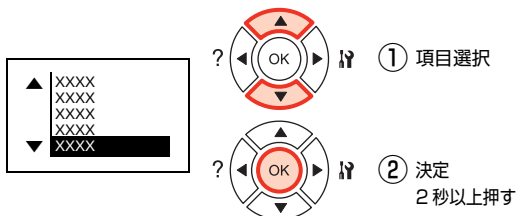
1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 [プリンターリセット] を選択します。

3 [リセットオール] を選択します。
設定を初期化するときは、[設定初期化] を選択します。

4 [する] を選択します。

以上で終了です。

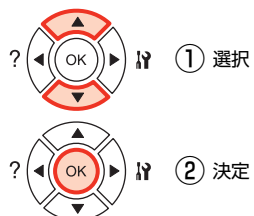
［お気に入り］メニューの設定

操作パネルで［お気に入り］メニューを登録する方法を説明します。

☞ 101 ページ「［お気に入り］メニュー」

設定方法

1 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

2 **登録したいメニューまたは設定項目を選択します。**

［お気に入りを追加します］と表示されます。

3 **登録先を選択します。**

選択した項目に上書きされます。
［パスワード設定］メニューの［制限範囲］に設定したメニューまたは項目を登録しようとすると、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると登録されます。

以上で終了です。

消耗品の管理

消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、感光体ユニットまたはトナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［トナーセーブ］の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジ、感光体ユニットを交換してください。

［トナーセーブ］は、プリンタードライバーの［詳細設定］（Windows）/［プリンタの設定］画面（Mac OS X）で設定できます。

消耗品の残量は、プリンターの操作パネル（［プリンター情報］メニュー）または EPSON ステータスモニタ（［交換品情報］画面）で確認できます。

92 ページ「設定項目の一覧」
Windows : 33 ページ「プリンターの監視」
Mac OS X : 55 ページ「プリンターの監視」

トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスは、各商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（印刷データ内容、電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間を置いて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンターの操作パネルやコンピューター（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示してお知らせします。

保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 15 ～ 80%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  112 ページ「回収」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

消耗品の交換

トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスの交換方法を説明します。
使用できる消耗品は以下を参照してください。
☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

⚠警告
- 消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。
- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。

⚠注意 消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

!重要
- 本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。
- 消耗品交換時に、本機の移動が必要なときは排紙口部分を持って移動しないでください。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換と、使用済みトナーカートリッジの回収方法を説明します。

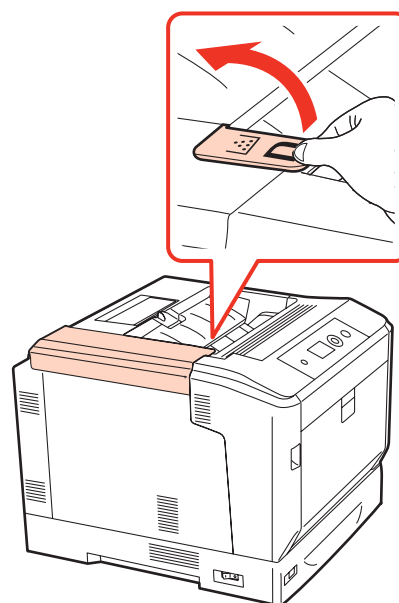
交換時のご注意

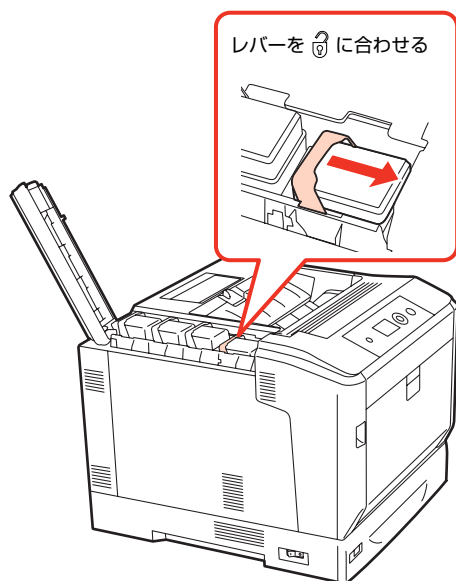
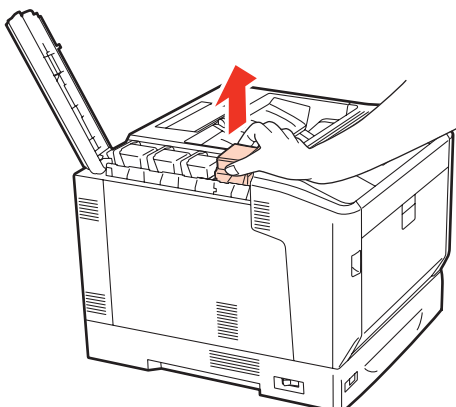
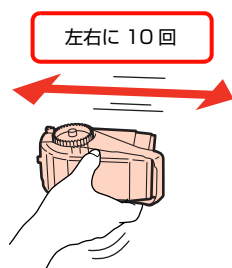
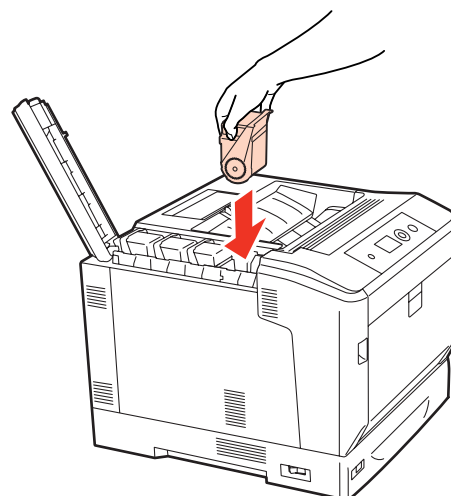
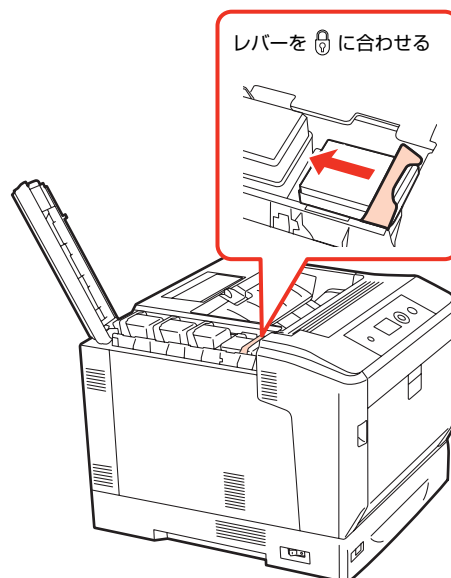
トナーカートリッジを交換するときは、以下のことに注意してください。

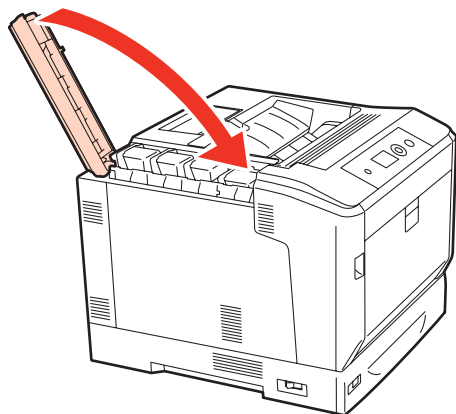
- カートリッジにトナーを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 寒い場所から暖かい場所に移したときは、トナーカートリッジを室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

交換手順

1 **本機の電源が入っていること、処理中ではないことを確認します。**

2 **カバー D を開けます。**

複数のトナーカートリッジを交換するときは、どの色から交換してもかまいません。
3 以降は、ブラックを例に説明します。

3 操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジのロックレバーを解除します。

4 トナーカートリッジを取り外します。

5 新しいトナーカートリッジを箱から取り出して振ります。

6 新しいトナーカートリッジをセットします。

7 セットしたトナーカートリッジをロックします。

他の色のトナーカートリッジも交換するときは 3 ～ 7 を繰り返してください。

8 カバー D を閉じます。

操作パネルに「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。

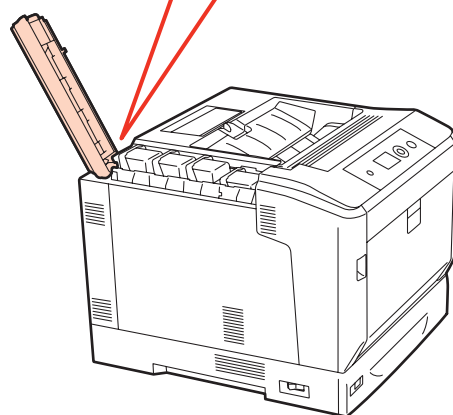
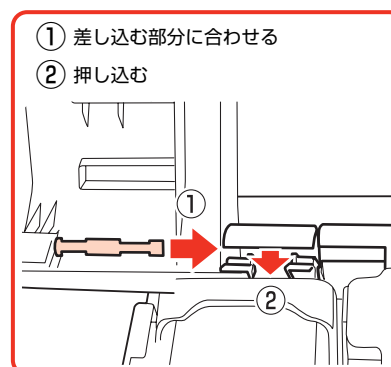
9 使用済みのトナーカートリッジを再梱包します。

新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱で、使用済みトナーカートリッジを再梱包してください。トナーカートリッジの回収にご協力ください。

☞ 112 ページ「回収」

以上で終了です。

カバーD が外れたときは

カバー D は、本機から外れることがあります。外れたときは以下のように装着し直してください。

回収

エプソンでは、カートリッジ本体だけでなく、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

http://www.epson.jp/recycle/

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。

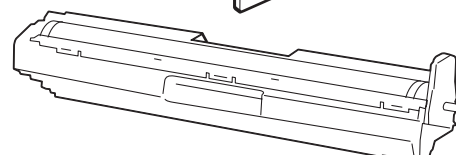
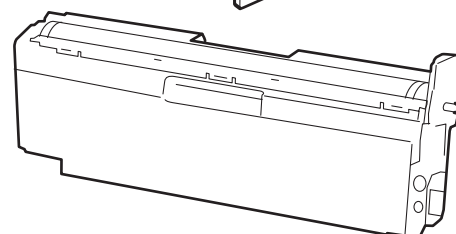
ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

アドレス　http://www.epson.jp/bellmark/

感光体ユニットの交換

同梱物一覧

カラーの場合

ブラックの場合

交換時のご注意

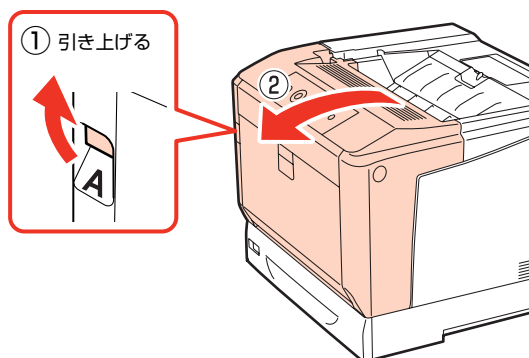
- 感光体ユニットの感光体（紫色の部分）および中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また感光体の表面や中間転写ベルトに物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移したときは、室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。強い光や長時間光が当たると印刷品質が低下します。
- 感光体の表面に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。

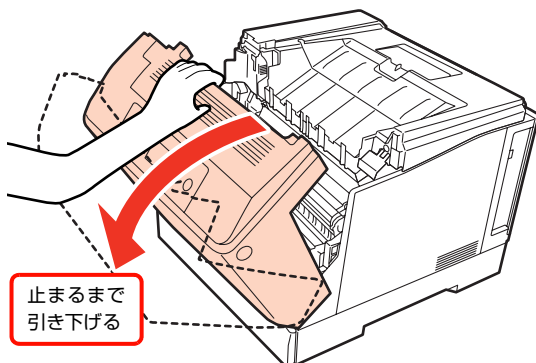
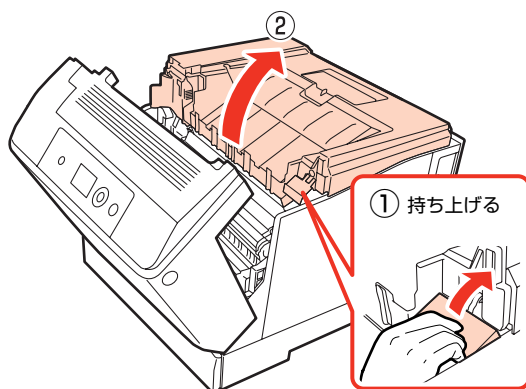
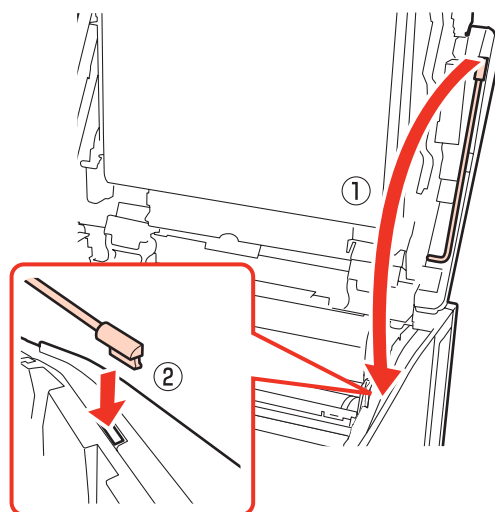
交換手順

感光体ユニットの交換方法を説明します。

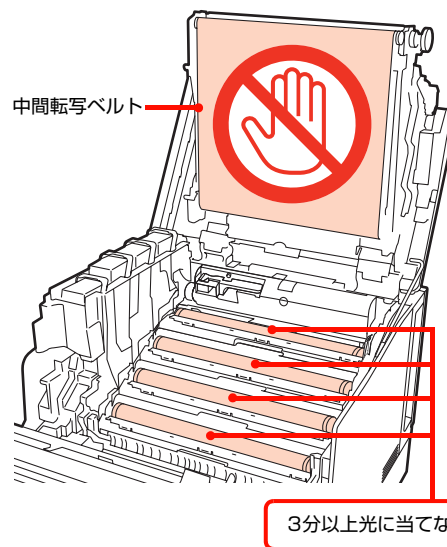
1 **本機の電源が入っていること、処理中ではないことを確認します。**

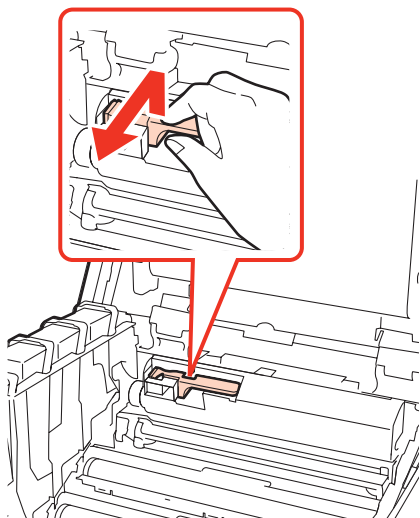
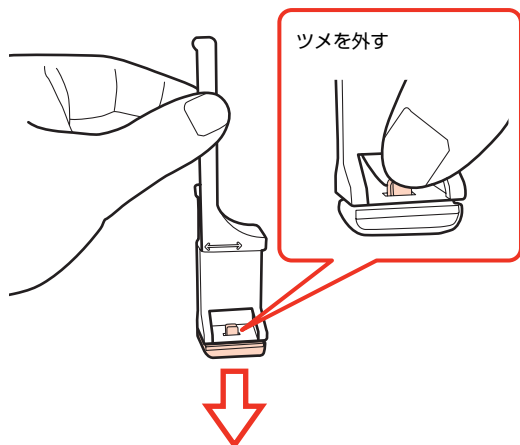
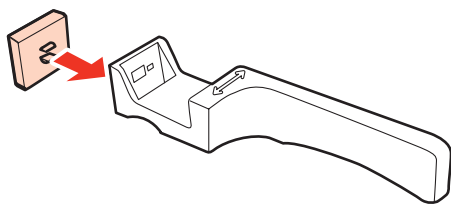
2 **カバー A を開けます。**

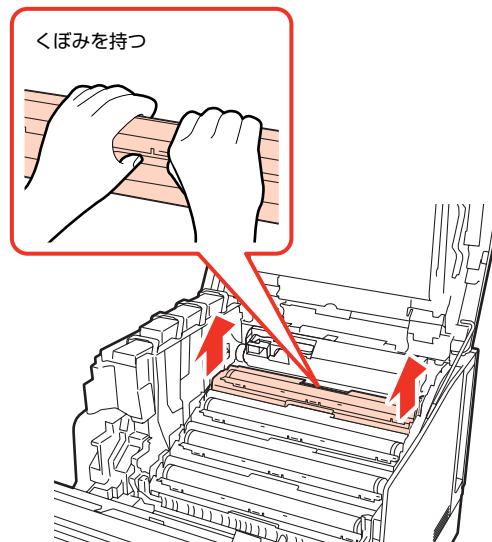
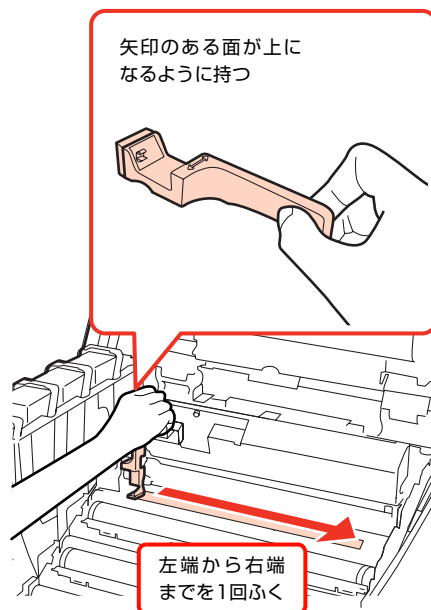
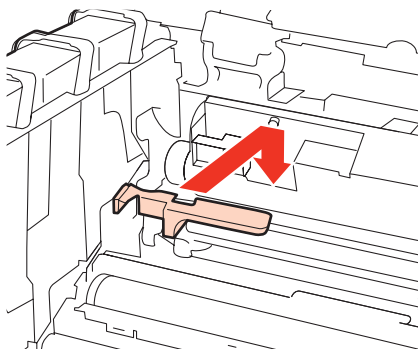
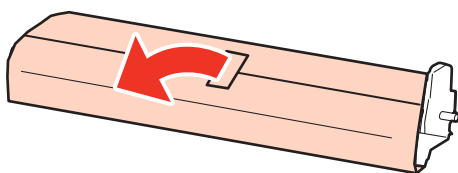
カバーは 2 段階で止まるので、交換しやすい位置で作業してください。

ブラック交換時

カバー A を全開にします。

3 **カバー G を開けます。**

4 **支え棒を取り外して穴に差し込みます。**

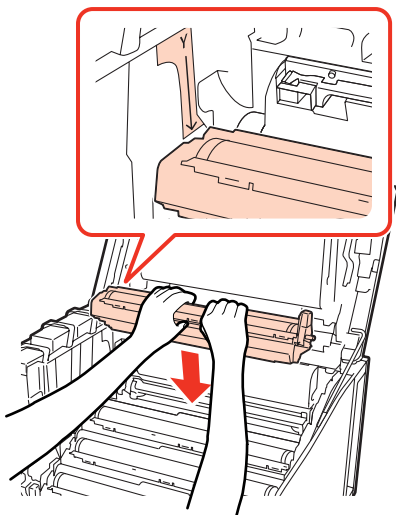
!重要

- 支え棒はゆっくり動かしてください。急に動かすとカバー G が倒れるおそれがあります。
- カバー G は必ず支え棒で固定してください。突然閉まり、指や手を挟んでけがをするおそれがあります。
- 感光体ユニットの交換時は、中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。強い光や長時間光が当たると印刷品質が低下します。

5 **新しい感光体ユニットの箱から清掃棒の交換用パッドを取り出します。**

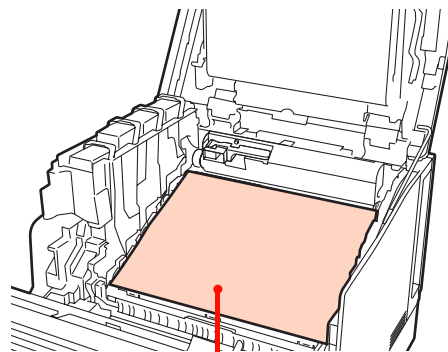
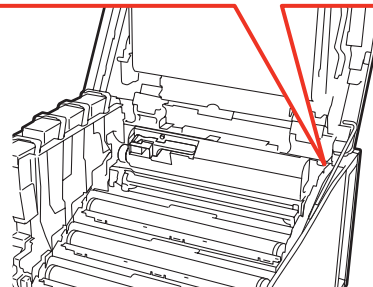
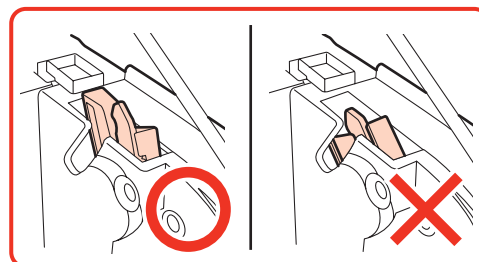
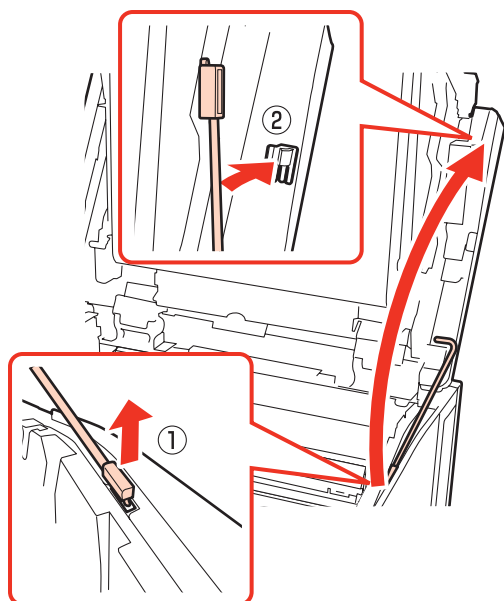
6 清掃棒を取り出します。

7 使用済みのパッドを取り外します。

8 新しい交換用パッドを取り付けます。

9 操作パネルに表示されている色の感光体ユニットを取り外します。

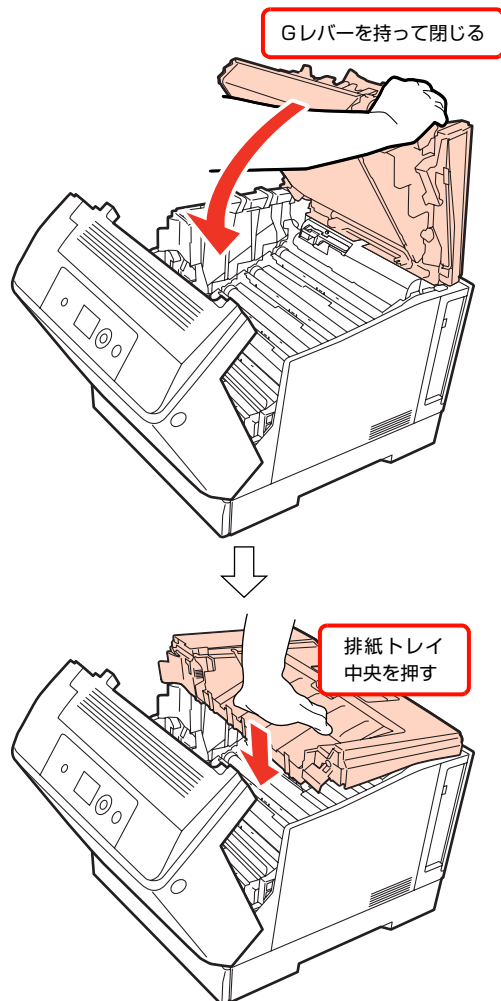
複数の感光体ユニットを交換するときは、どの色から交換してもかまいません。
以降はイエローを例に説明します。

10 露光窓（ガラス面）の汚れを取り除きます。

11 清掃棒を元に戻します。

12 新しい感光体ユニットを箱から取り出し、保護紙を外します。

!重要

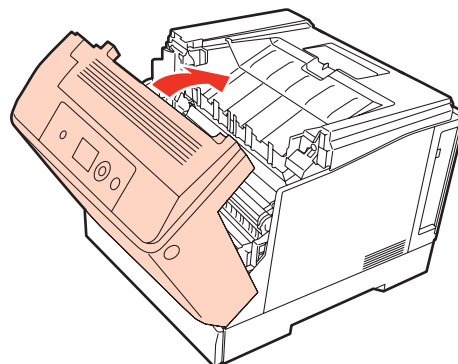
感光体ユニットの感光体（紫色の部分）には絶対に手を触れないでください。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。

13 新しい感光体ユニットをセットします。

他の色の感光体ユニットも交換するときは 5 ～ 13 を繰り返してください。

!重要

- 他の色も交換するときは、感光体ユニットが光に当たることを軽減するため、新しい感光体ユニットから取り外した保護紙を、プリンター内部に置きながら作業を続けてください。
  交換作業終了後は保護紙を外してください。

- 感光体ユニットをセットするときは、部品が○イラストのようになっていることを確認してください。×イラストのようになっているときはカバーG を一旦閉め、再度開け直してからセットし直してください。

14 支え棒を穴から取り外し、カバーG に固定します。

15 カバー G を閉じます。

!重要

カバーG を閉じるときは、必ず G レバーを持って閉じてください。カバーD を持って閉じると、カバーG が突然閉まり、指や手を挟んでけがをするおそれがあります。

16 カバー A を閉じます。

17 使用済みの感光体ユニットと交換したパッドを片付けます。

使用済み感光体ユニットは、同梱の回収用ポリ袋に入れて口を閉じてください。

以上で終了です。

廃トナーボックスの交換

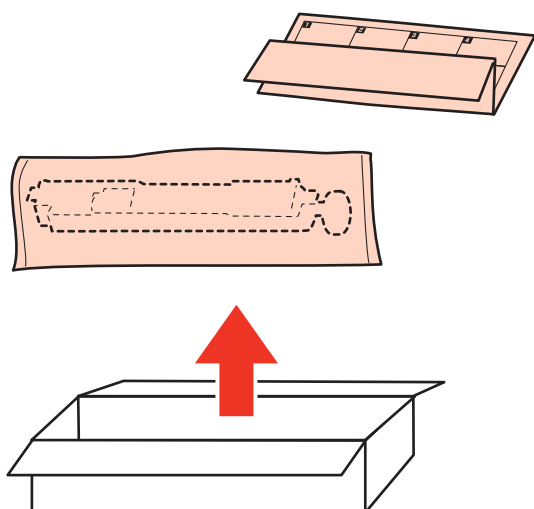
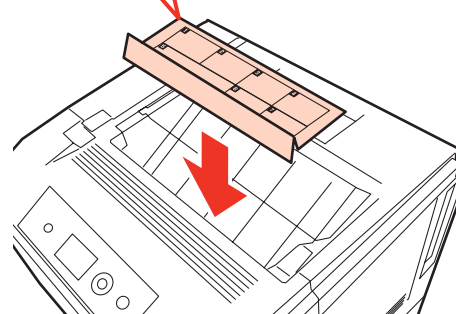
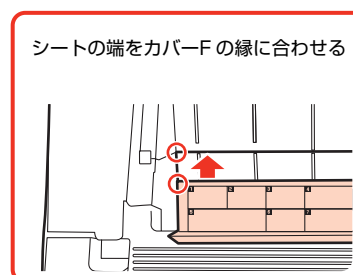
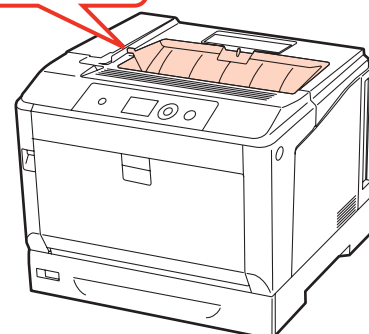
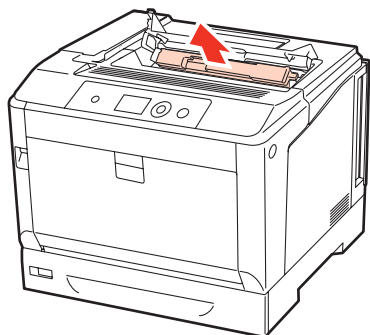
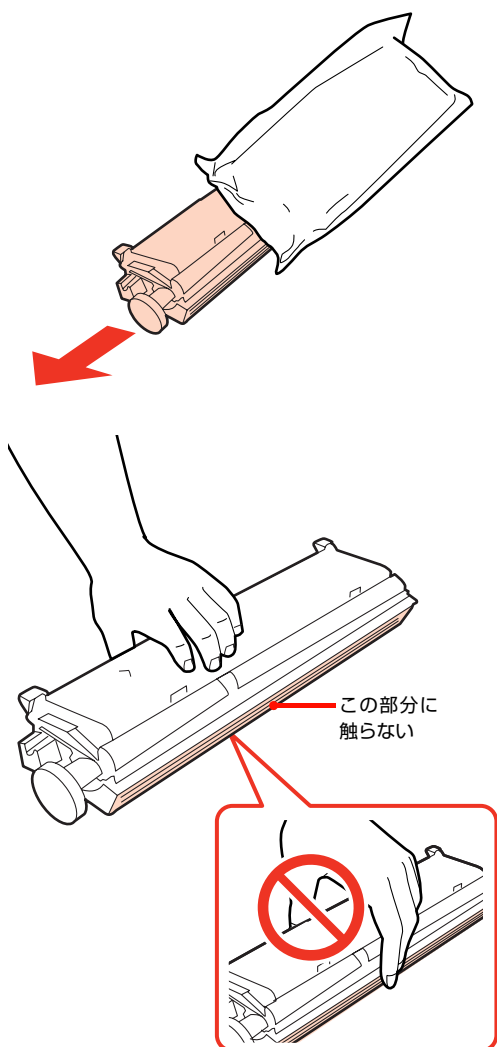
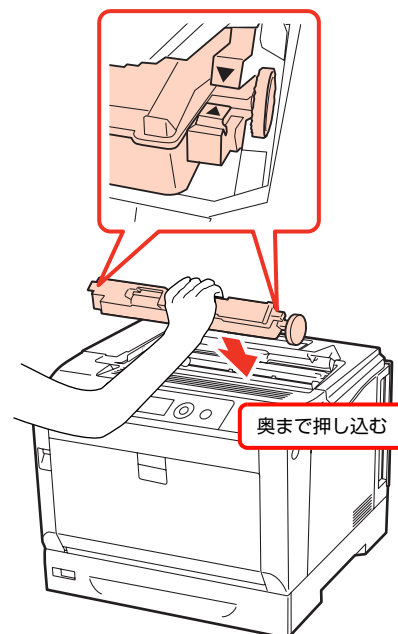
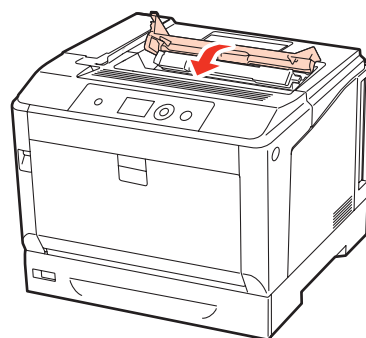
廃トナーボックスの交換方法を説明します。

交換時のご注意

- 廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。
- トナーがこぼれないよう、注意して作業してください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。本機内部にトナーがこぼれた場合は、きれいにふき取ってください。

交換手順

1 **本機の電源が入っていること、処理中ではないことを確認します。**

2 **新しい廃トナーボックスの箱から交換方法のシートを取り出します。**

3 **シートを排紙トレイにセットします。**
交換時の汚れ防止のため、交換方法のシートを排紙口に置いて使用します。

4 **カバー F を開けます。**

5 **廃トナーボックスを取り外します。**

6 **新しい廃トナーボックスを袋から取り出します。**

7 **新しい廃トナーボックスをセットします。**

8 **カバー F を閉じます。**

9 **使用済みの廃トナーボックスとシートを片付けます。**

新しい廃トナーボックスの入っていたポリ袋に使用済み廃トナーボックスを入れて、開封口をふさいでください。

以上で終了です。

オプションの取り付け

オプションは、取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。コインまたはプラスドライバーを使用しますので、あらかじめ用意してください。

⚠警告
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
  コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
- 本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
  感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
  コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種オプションの取り付け

本製品に取り付けられるオプションは以下です。
- 増設メモリー
- 専用プリンター台
- 増設 1 段カセットユニット（3 段まで増設可能）
- 両面印刷ユニット

802.11g 対応無線プリントアダプターの取り付け方は、無線プリントアダプターのマニュアルを参照してください。

1 本機の電源を切り、電源コードや接続ケーブルを取り外します。

2 取り付け作業がしやすい場所に、本機を移動させます。
☞ 171 ページ「近くへの移動」

3 取り付けるオプションにテープや保護材があれば、すべて取り外します。

4 以下を参照してオプションを取り付けます。
☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」

5 取り付けが終了したら、1 で取り外したケーブル類を取り付け、本機を元通りに設置します。

6 プリンタードライバーでオプションの設定をします。
オプションを取り付けただけでは使用できません。次項を参照して、オプションを使用可能な状態にしてください。

オプションの設定

取り付けたオプションを使用するには、プリンタードライバーでの設定が必要です。

Windows の場合

- EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンターの電源を入れ、プリンターのプロパティー画面を開いてください。プロパティー画面を開くと自動的に認識されます。
- EPSON ステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタードライバーでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。

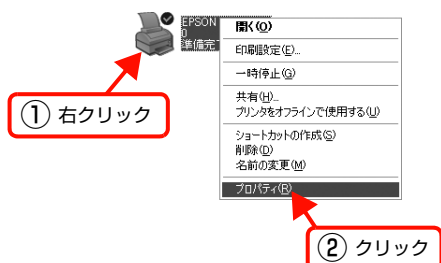
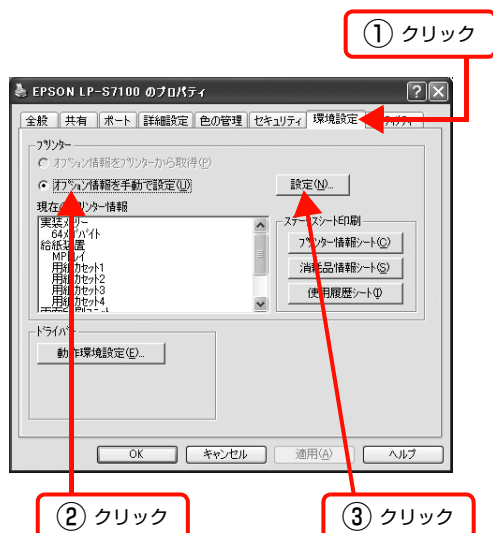
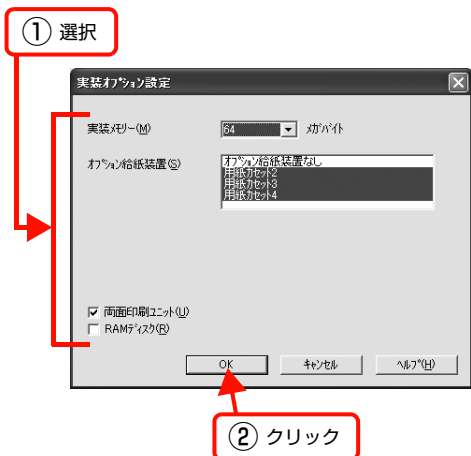
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。

Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックして、[プロパティ]（または［プリンターのプロパティ］）をクリックします。

Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、[管理者として実行] － [プロパティ] を選択します。

3 [環境設定] 画面で [オプション情報を手動で設定] をクリックし、[設定] をクリックします。

4 取り付けたオプションを選択して [OK] をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

[プリンタ設定ユーティリティ] または [プリントとファクス] で本機を追加し直してください。

プリンターの状態・設定の確認

現在のプリンターの状態や設定値を確認したいときは、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートには、「プリンター情報シート」、「消耗品情報シート」、「使用履歴シート」、「ネットワーク情報シート」の４種類があります。

ステータスシートは、プリンターの操作パネルまたはプリンタードライバーから印刷できます。

☞ 122 ページ「出力の仕方」

各ステータスシートの説明

各ステータスシートの記載内容について説明します。

印刷の際は、必ず A4 サイズの用紙を横置きセットしてください。

プリンター情報シート

ハードウェア環境や給紙装置の設定などが確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- セットアップしたとき
- プリンターが正常に動作するか確認したいとき
- プリンターの状態・設定内容を確認したいとき
- オプションを取り付けたとき（正しく取り付けられたときに記載内容に反映されます）

プリンター情報シートの印刷例

消耗品情報シート

消耗品の使用状況が確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- 消耗品を交換するとき
- 消耗品の残量を確認したいとき

消耗品情報シートの印刷例

項目に関する注意点

- 最初の使用日

  トナーを装着した日を示します。

  操作パネル［時計設定］メニュー－［日付時刻設定］を設定していないと、正しく表示できないことがあります。

使用履歴シート

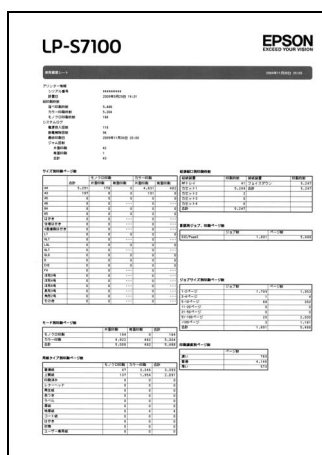
プリンター情報や使用状況が確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- プリンターの使用状況を確認したいとき
- 各印刷内容の総印刷枚数を確認したいとき

使用履歴情報シートの印刷例

LP-S7100

EPSON
EXCEED YOUR VISION

ネットワーク情報

ネットワークインターフェイスの設定状況が確認できます。

MAC アドレスや、IP アドレスなどネットワークインターフェイスの設定状況を確認したいときに、ステータスシートを印刷すると有効です。

ネットワーク情報シートの印刷例

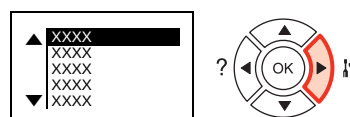
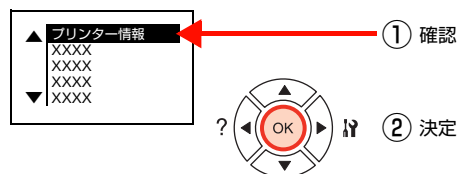
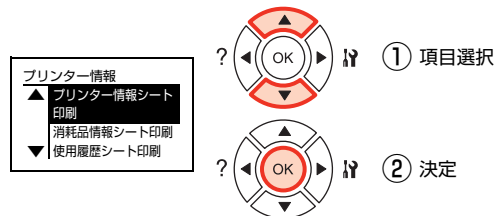
```
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
HH Epson Network Status Sheet (1/3) HH
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
<General Information>
Card Type                      Epson Built-in 10Base-T/100Base-TX Print Server
MAC Address                    00:00:XX:XX:XX:XX
Hardware                       19.00
Software                       02.40
Printer Model                  LP-XXXXX
Time                           2009-01-16 18:11:27 GMT+09:00

<Ethernet>
Network Status                 100BASE-TX, Full Duplex

<TCP/IP>
Get IP Address                 Manual
IP Address                     192.168.192.168
Subnet Mask                    255.255.255.0
Default Gateway                (NONE)
APIPA                          Disable
Set using PING                 Enable
Acquisition way of DNS ADDR    Disable
DNS Server Address             (NONE)
                               (NONE)
                               (NONE)
Acquire Host/Domain name       Disable
Host Name                      LP-XXXXX-XXXXXX
Domain Name                    (NONE)
Register the NW I/F to DNS     Disable
  Register directly to DNS     Disable
Universal Plug and Play        Disable
  Device Name                  (NONE)
Bonjour                        Disable
  Bonjour Name                 (NONE)
  Bonjour Printer Name         (NONE)
  Bonjour Service              (NONE)

HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH LP-XXXXX HH
```

出力の仕方

ステータスシートの出力方法は、「操作パネルから印刷」と「コンピューターから印刷」の2通りがあります。

操作パネルから印刷

各ステータスシートの印刷方法を説明します。

1 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

2 **[プリンター情報] メニューが選択されていることを確認します。**

3 **印刷するステータスシートを選択します。**

選択したステータスシートが印刷されます。
ステータスシートが印刷できないときは、以下を参照してください。
☞ 138 ページ「印刷できない」

以上で終了です。

コンピューターから印刷

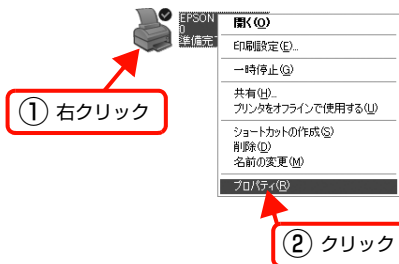
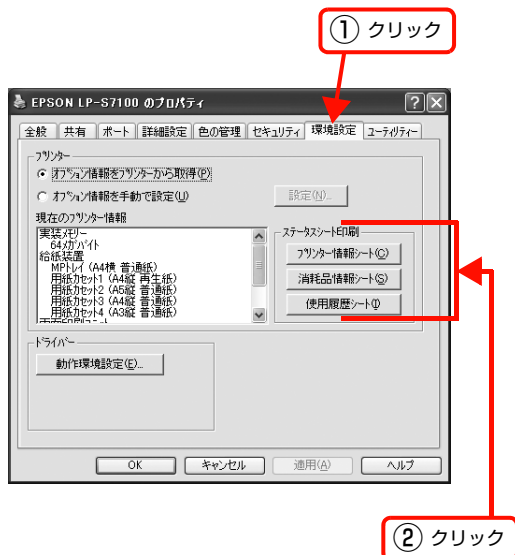
「ネットワーク情報シート」のみコンピューターからの印刷はできません。

Windows の場合

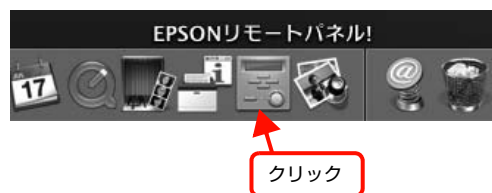
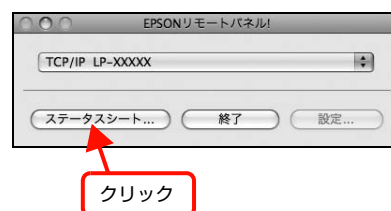
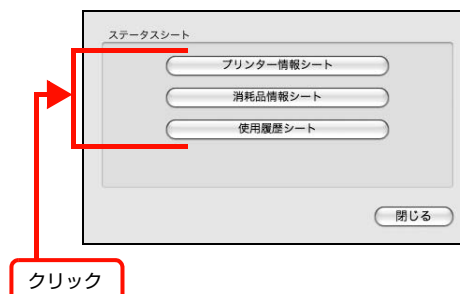
1 [スタート] メニューから [プリンタと FAX] を開きます。

Windows Vista/Windows Server 2008:
[スタート] ― [コントロールパネル] ― [プリンタ] の順にクリックします。

Windows 2000:
[スタート] ― [設定] ― [プリンタ] の順にクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで [プロパティ] をクリックします。

3 [環境設定] タブをクリックして、[プリンター情報シート] / [消耗品情報シート] / [使用履歴シート] のいずれかをクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 DockにあるEPSONリモートパネル!のアイコンをクリックします。

2 [ステータスシート] をクリックします。

3 [プリンター情報シート] / [消耗品情報シート] / [使用履歴シート] のいずれかをクリックします。

以上で終了です。

プリンターのクリーニング（清掃）

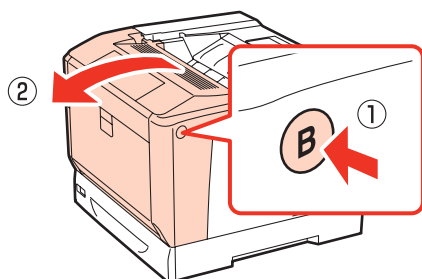
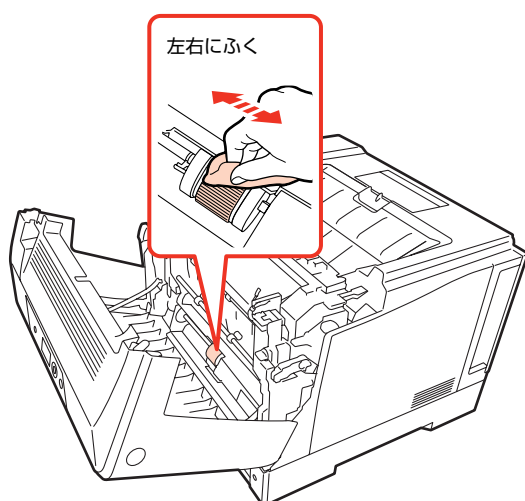
プリンターを良好な状態で使用するために、ときどきクリーニング（清掃）をしてください。
プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

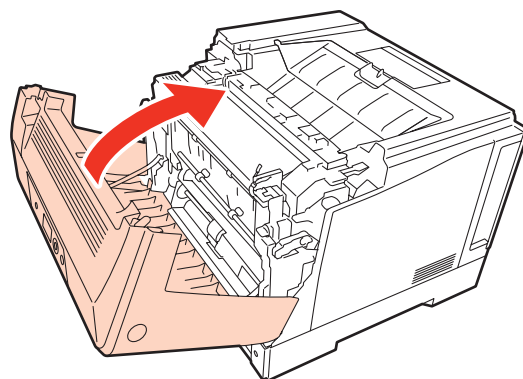
⚠警告
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
  引火による火災のおそれがあります。

!重要
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。
- プリンターを水に濡らさないでください。
- 固いブラシや布などでふかないでください。傷が付くおそれがあります。

給紙ローラーのクリーニング

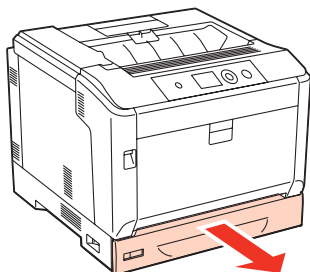
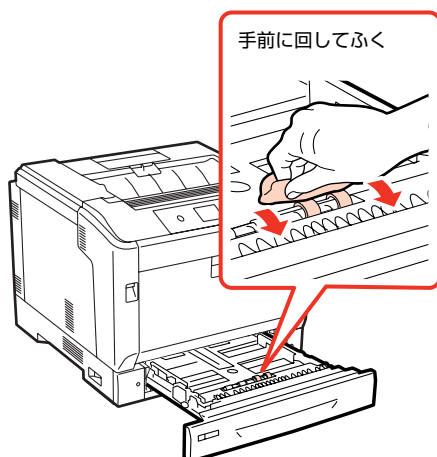
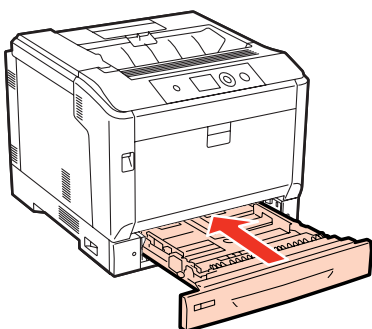
MPトレイの給紙ローラーのクリーニング

1 カバー A を開けます。

2 水で濡らして固く絞った柔らかい布で、給紙ローラーのゴム部分をふきます。

!重要
回すと部品を破損するおそれがあります。

3 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

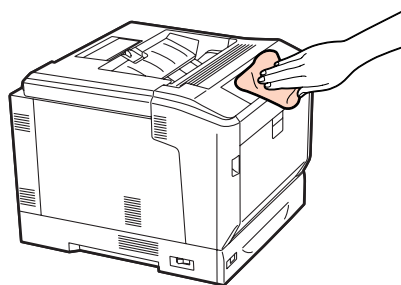
用紙カセットの給紙ローラーのクリーニング

ここでは、用紙カセット 1 を例に説明します。用紙カセット 2 ～ 4 も同様の手順でクリーニングできます。

1. **用紙カセットを引き出します。**

2. **水で濡らして固く絞った柔らかい布で、給紙ローラーのゴム部分をふきます。**

3. **用紙カセットをセットします。**

以上で終了です。

本機の清掃

表面の清掃

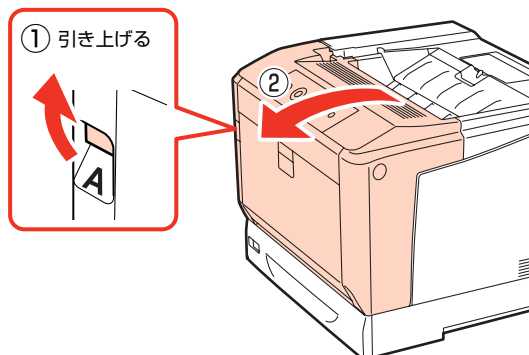
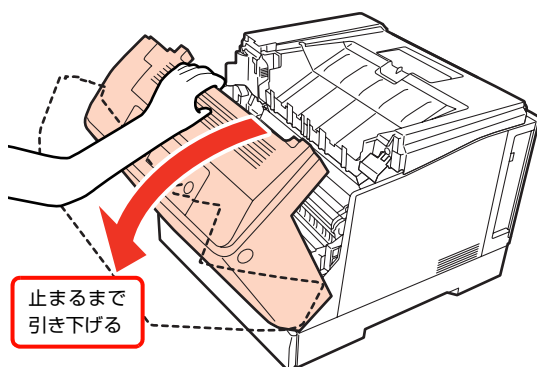
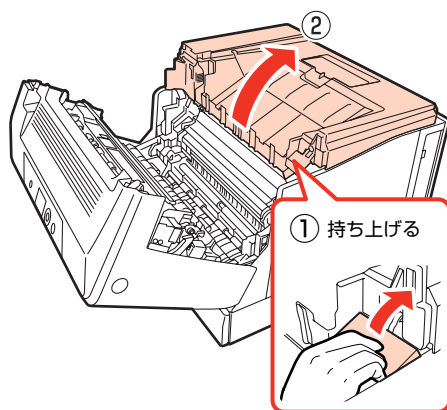
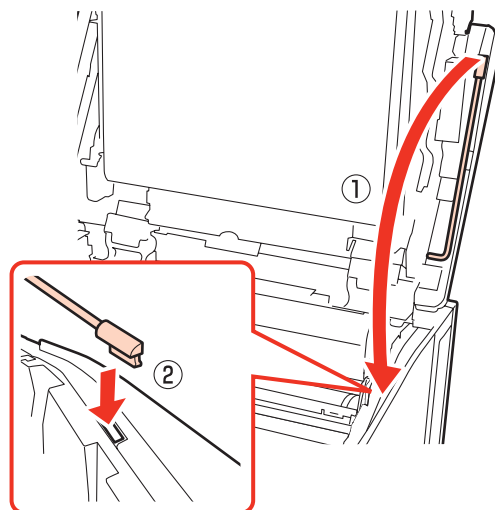
本機の表面が汚れたときは、水で濡らして固く絞った布で、ていねいにふいてください。

内部の清掃

印刷結果に色抜けや筋が入ったときは、プリンター内部のガラス面のクリーニングをしてください。

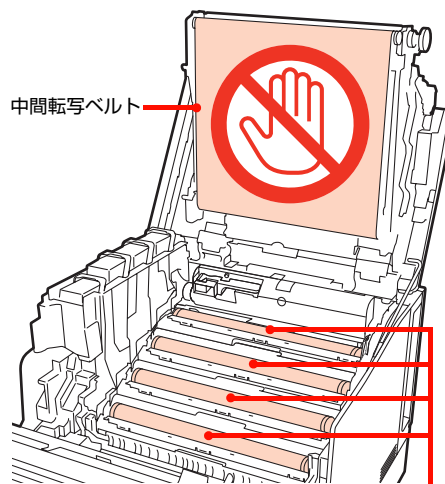
クリーニングの際は感光体ユニットを取り外しますので、下記の点に注意してください。

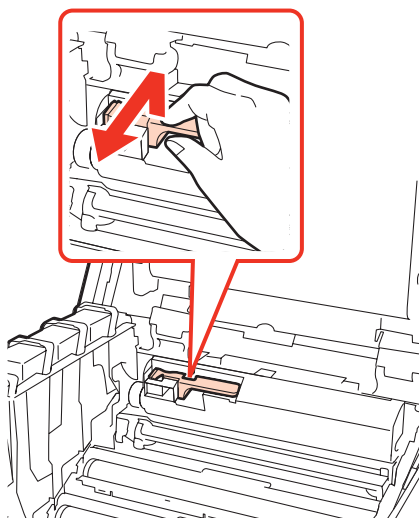
クリーニング時のご注意

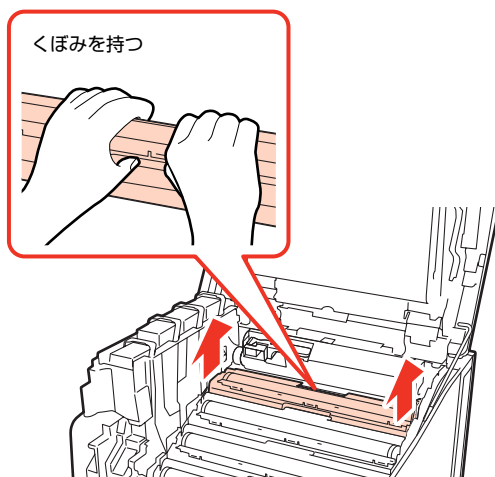
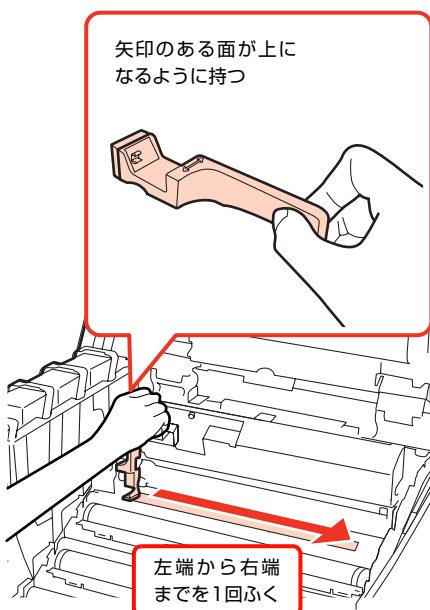
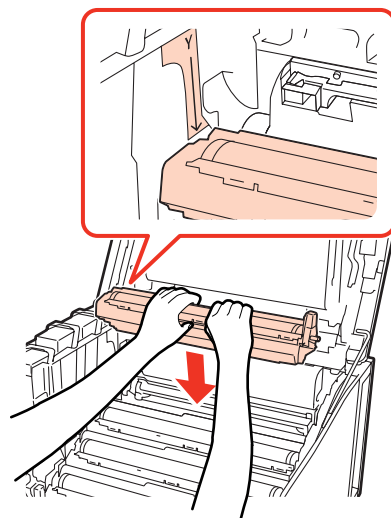
- 感光体ユニットの感光体（紫色の部分）および中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また感光体の表面や中間転写ベルトに物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。強い光や長時間光が当たると印刷品質が低下します。
- 感光体の表面に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。

1 カバー A を開けます。

2 カバー A を全開にします。

3 カバー G を開けます。

4 支え棒を取り外して穴に差し込みます。

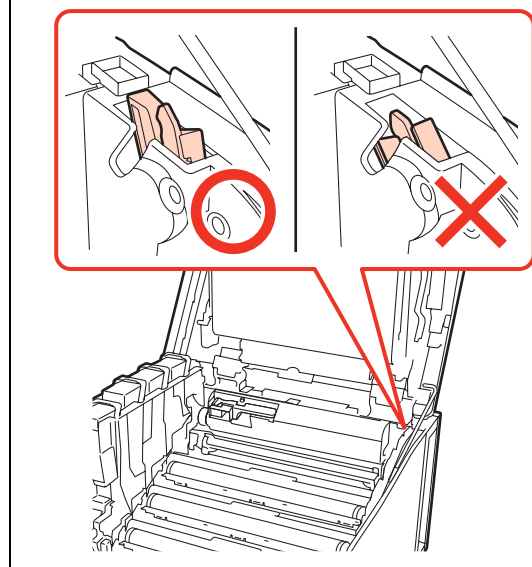
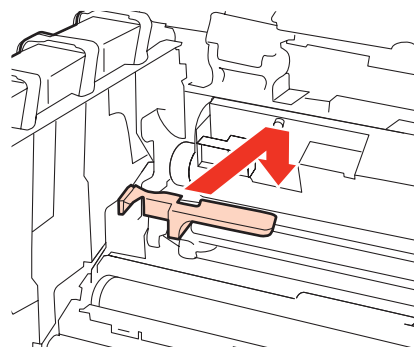
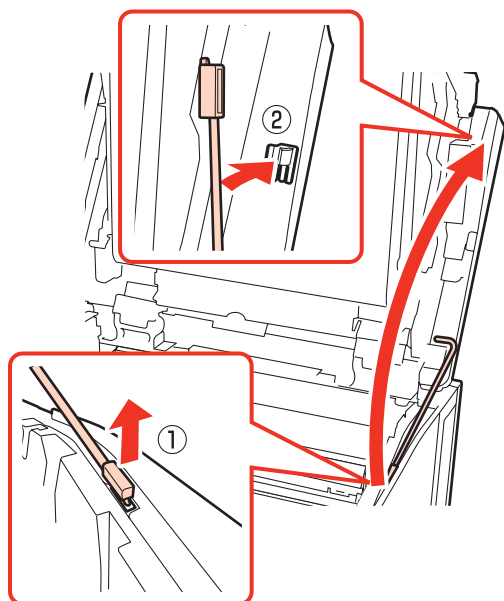
重 要

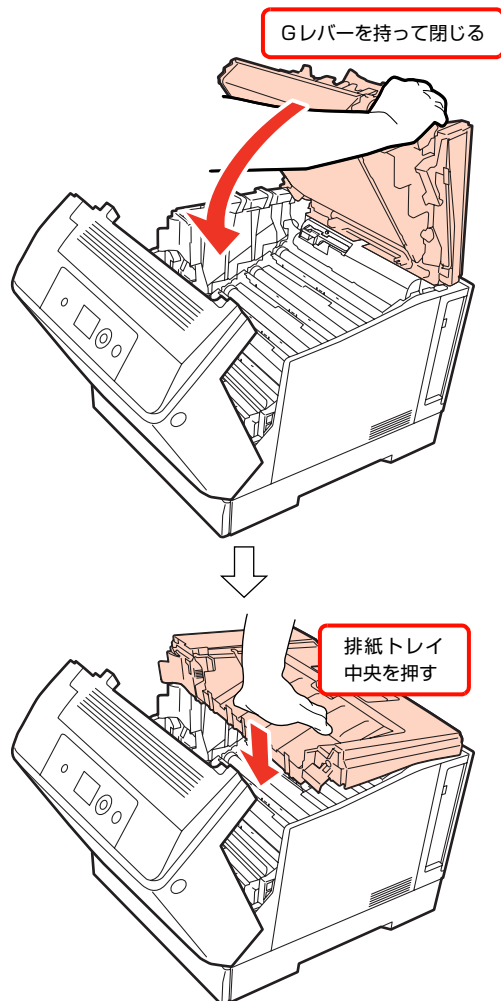
- 支え棒はゆっくり動かしてください。急に動かすとカバー G が倒れるおそれがあります。
- カバー G は必ず支え棒で固定してください。突然閉まり、指や手を挟んでけがをするおそれがあります。
- 感光体ユニットの交換時は、中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。強い光や長時間光が当たると印刷品質が低下します。

- 清掃するときは、感光体ユニットが光に当たることを軽減するために、保護紙をプリンター内部に置きながら作業をしてください。

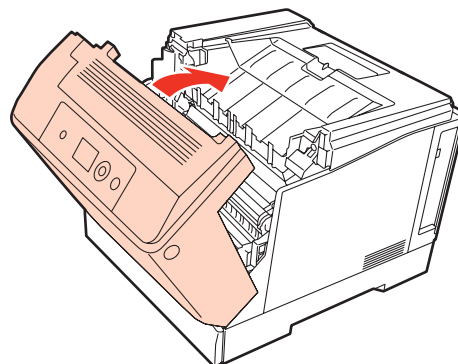
5 清掃棒を取り出します。

6 感光体ユニットを取り外します。

例:イエロー部分

7 露光窓（ガラス面）の汚れを取り除きます。

8 取り外した感光体ユニットをセットします。

他の色の部分も 6 ～ 8 と同様に実施します。

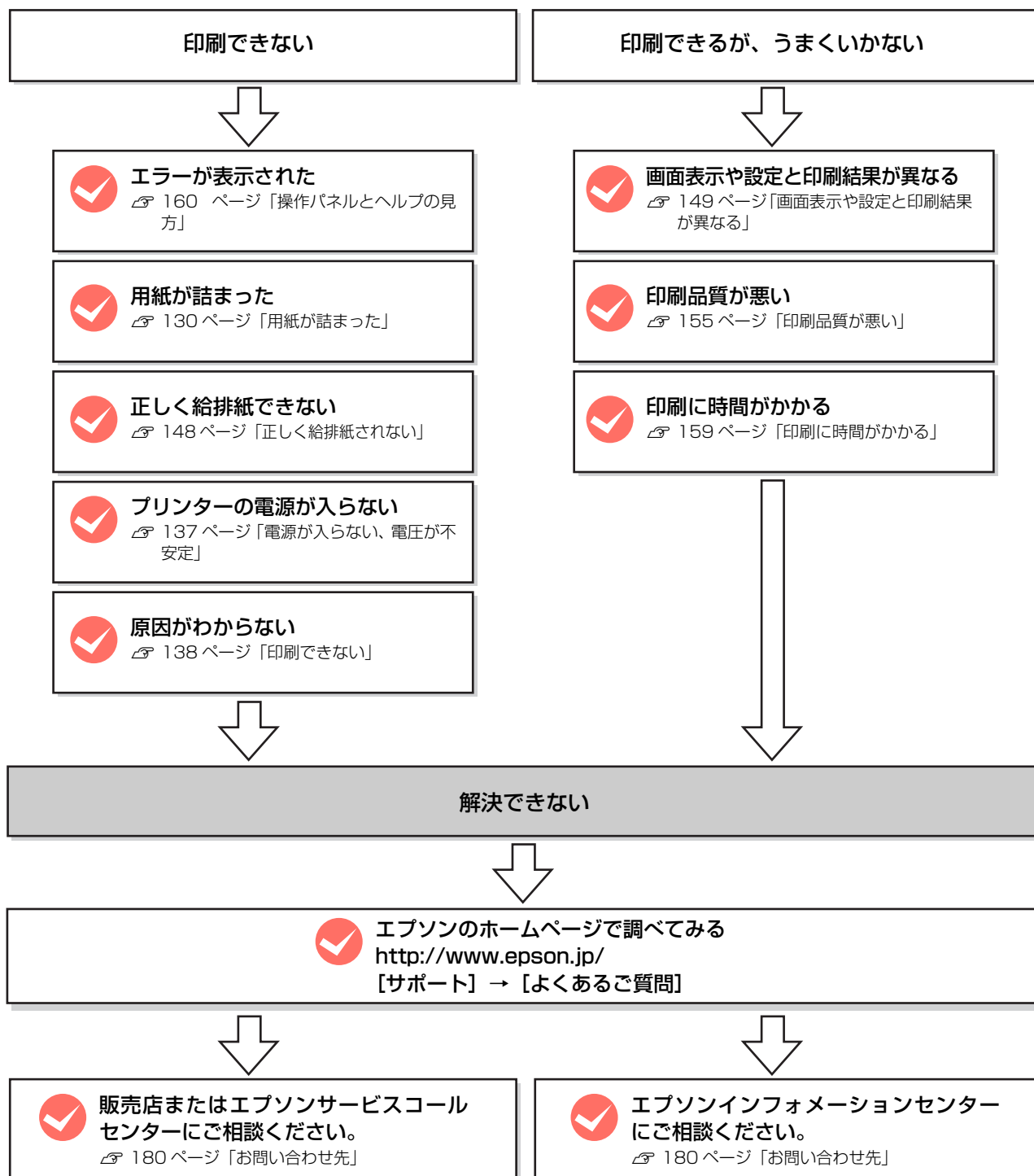
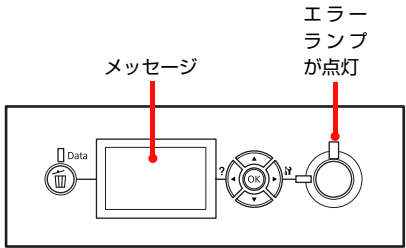
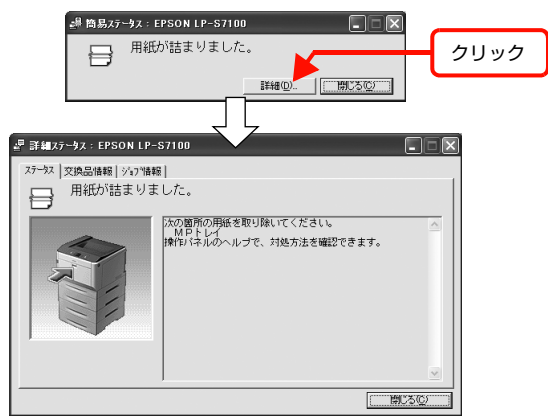
!重要

感光体ユニットをセットするときは、部品が○イラストのようになっていることを確認してください。×イラストのようになっているときはカバー G を一旦閉め、再度開け直してからセットし直してください。

9 清掃棒を元に戻します。

10 支え棒を穴から取り外し、カバーGに固定します。

11 カバー G を閉じます。

重要

カバーG を閉じるときは、必ず G レバーを持って閉じてください。カバーD を持って閉じると、カバーG が突然閉まり、指や手を挟んでけがをするおそれがあります。

12 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

トラブルの自己診断

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずこの章をお読みください。
以下を参照して、状況に応じて対処してください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピューターの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

本機の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。

175 ページ「製造番号の表示位置」

用紙が詰まった

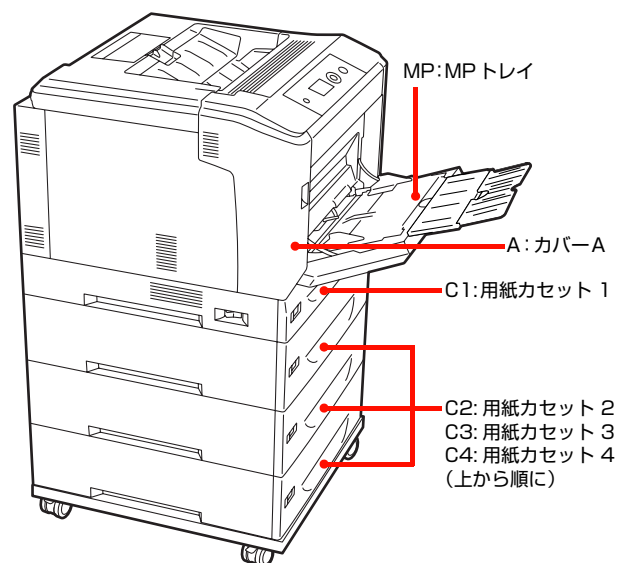
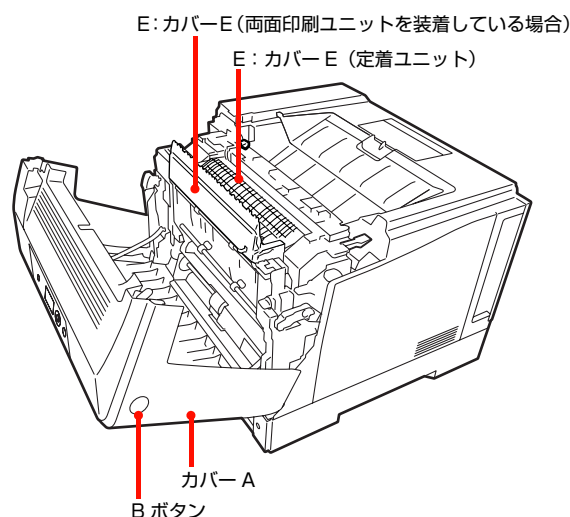
紙詰まりが発生すると、操作パネルまたはコンピューター（EPSON ステータスモニタがインストールされている場合）にエラーメッセージが表示されます。
操作パネルや EPSON ステータスモニタのメッセージに従って、用紙を取り除いてください。

操作パネルの表示	EPSON ステータスモニタの表示

メッセージ	発生箇所 *（XXXX）	詳細	参照先
詰まった紙を取り、紙を再セットします XXXX*	A MP	用紙が詰まりました。 次の箇所の用紙を取り除いてください。 MP トレイ カバー A	132 ページ
	Cx	用紙が詰まりました。 次の箇所の用紙を取り除いてください。 用紙カセット x（x はカセットの番号）	133 ページ
	B E	用紙が詰まりました。 次の箇所の用紙を取り除いてください。 カバー E	134 ページ

* 複数表示されることがあります。

紙詰まりの場所

全体図：増設 1 段カセットユニット（3 段）装着時

B ボタンを押してカバー A を開いた状態：両面印刷ユニット装着時

紙詰まりの原因

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンターの設置や用紙のセット方法に問題がある可能性があります。

以下を参照して、原因を解消してください。

☞ 148 ページ「正しく給排紙されない」

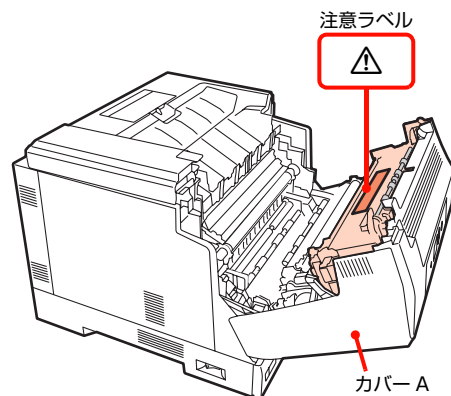
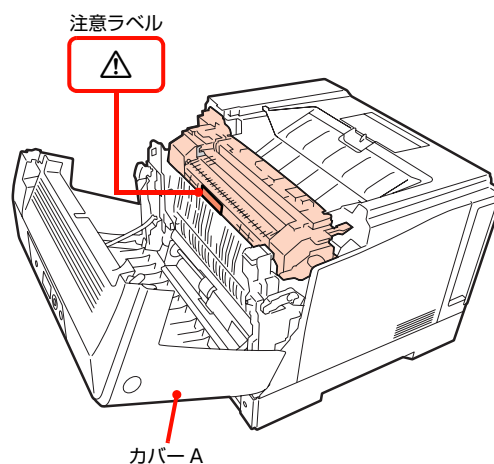
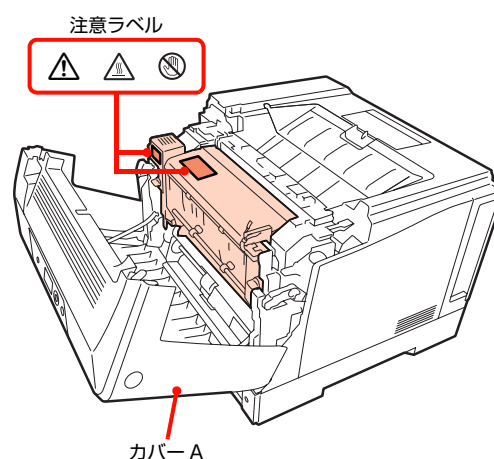
用紙を取り除く際のご注意

詰まった用紙を取り除く際は、以下の点に注意してください。

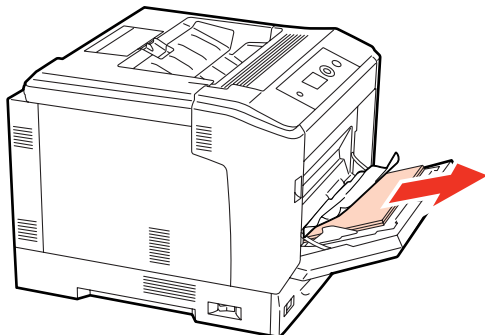
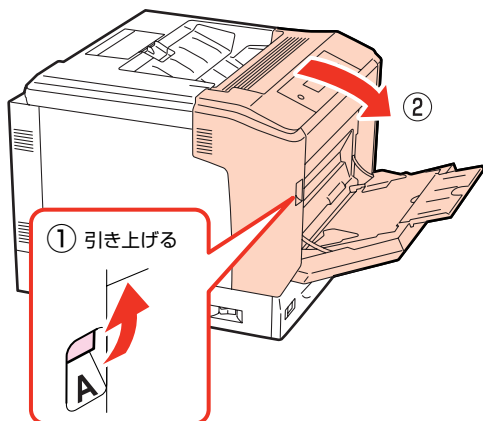
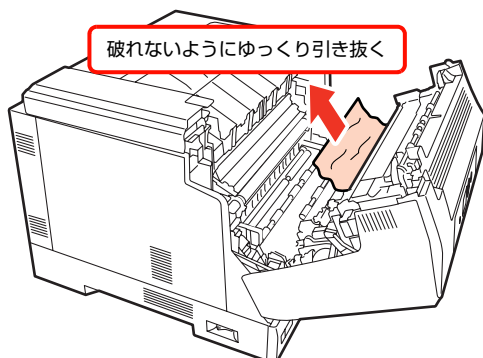
- 詰まった用紙を取り除くために設置場所を移動させるときは、排紙口部分を持って移動させないでください。
- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 破れた用紙が取り除けない場合や、本書で説明している場所以外に用紙が詰まって取り除けない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

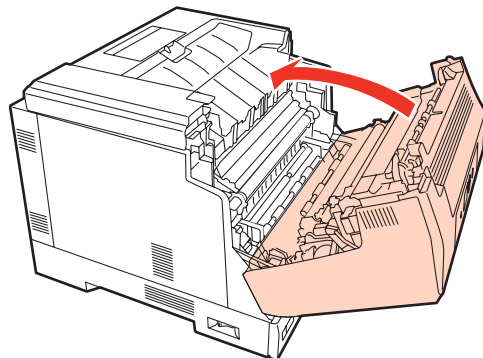
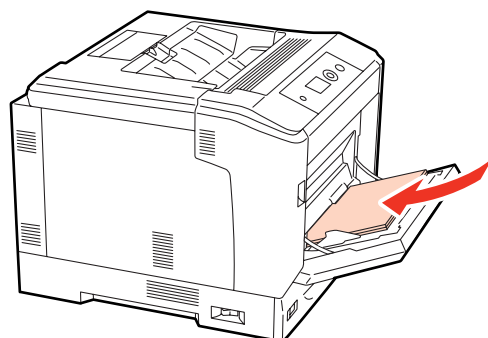
  ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

⚠注意

使用中にプリンターのカバー A を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

- 両面印刷ユニットを装着していない場合

- 両面印刷ユニットを装着している場合

詰まった紙を取り紙を再セットします

A/MP

1 セットされている用紙を取り出します。

2 カバー A を開けます。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

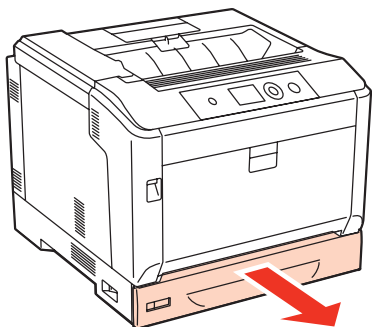
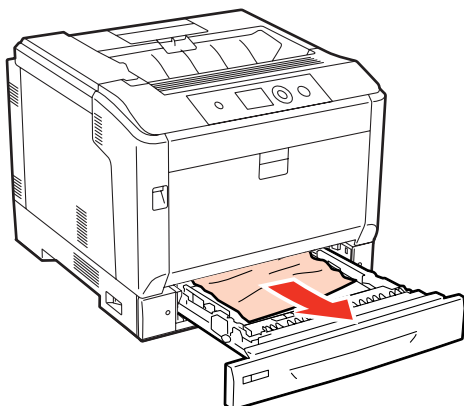
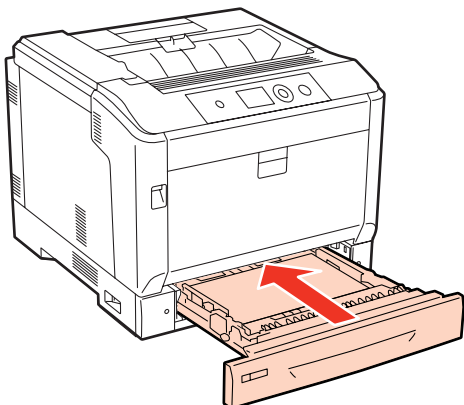
4 カバー A を閉じます。

5 用紙をセットします。

以上で終了です。

C1 ～ C4

単独カセット(Cx のみ)の場合

ここではカセット 1（C1）を例に説明します。他のカセットも同様の手順で用紙が取り除けます。複数の用紙カセットが表示されているときは以下を参照してください。

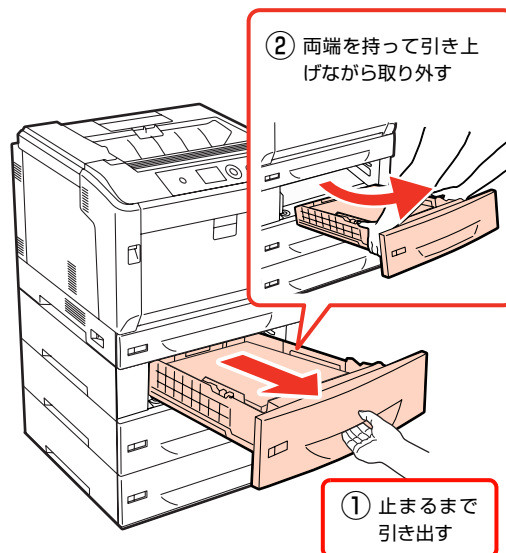
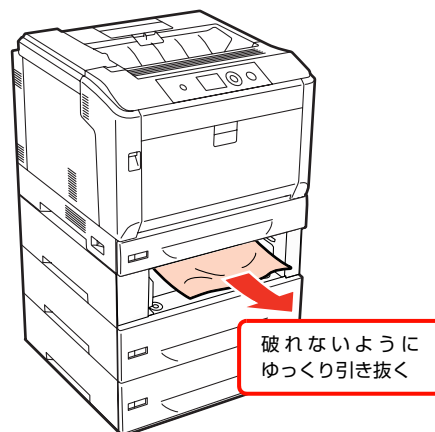
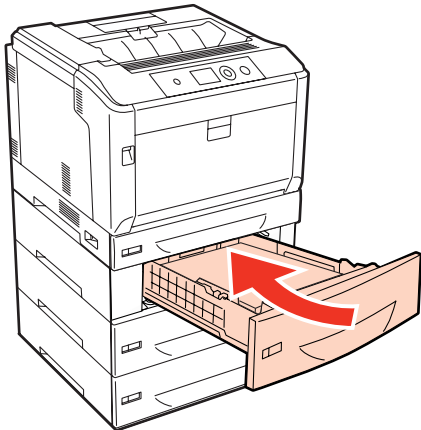
☞ 133 ページ「複数カセット（Cx Cx など）の場合」

1 用紙カセットを引き出します。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

3 用紙カセットをセットします。

以上で終了です。

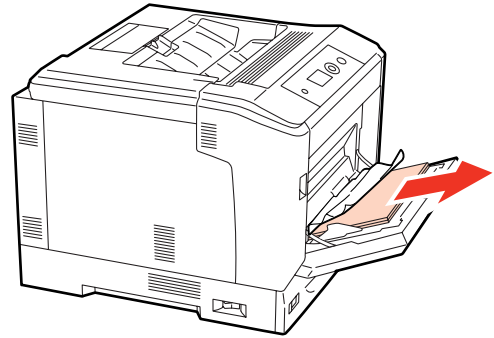
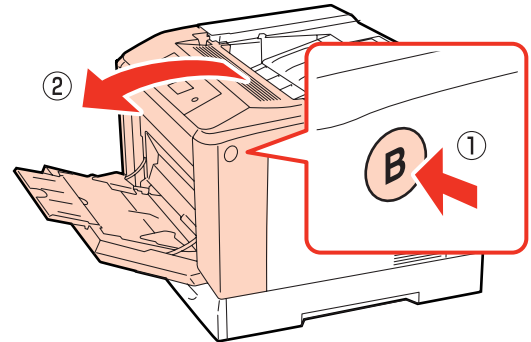
複数カセット(Cx Cx など)の場合

複数の用紙カセットが表示されているときは、下の段から順に確認します。ここではカセット 2（C2）、カセット 1（C1）を例に説明します。他のカセットも同様の手順で用紙が取り除けます。

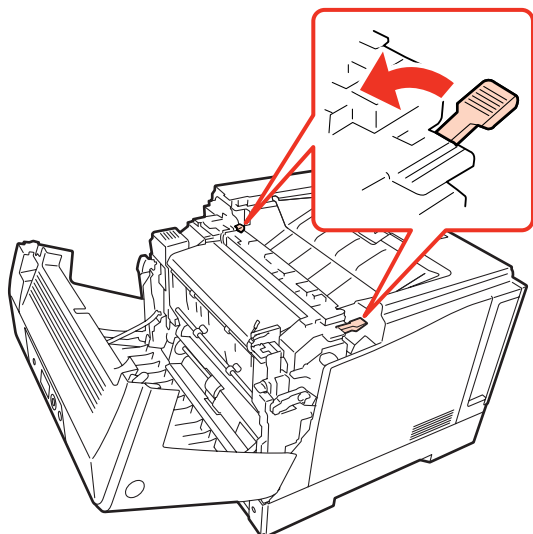
1 下側の用紙カセットを取り外します。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

3 用紙カセットをセットします。

4 上側のカセットも同様の手順で取り除きます。

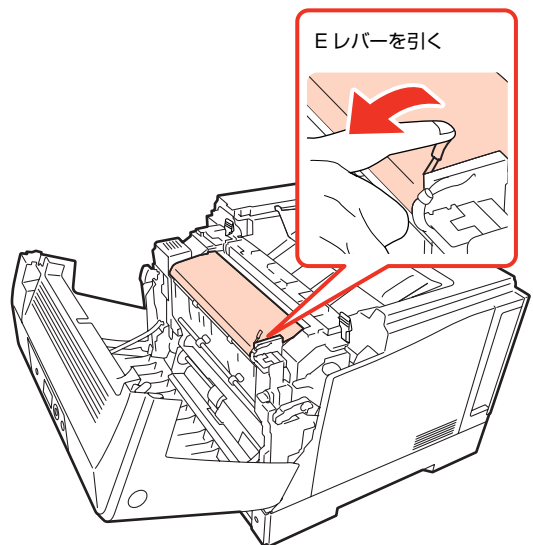
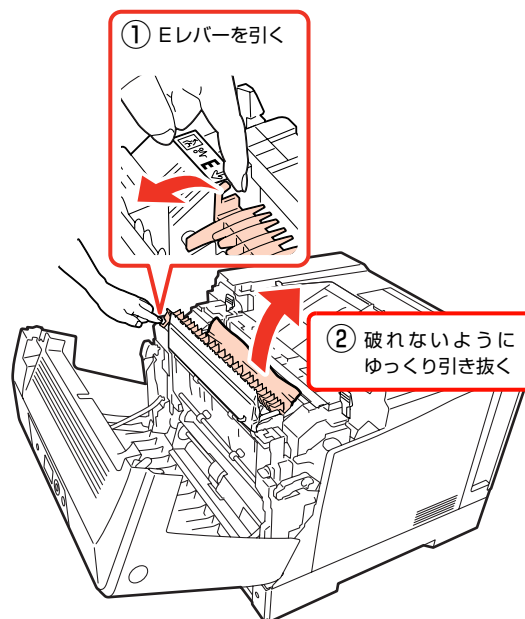
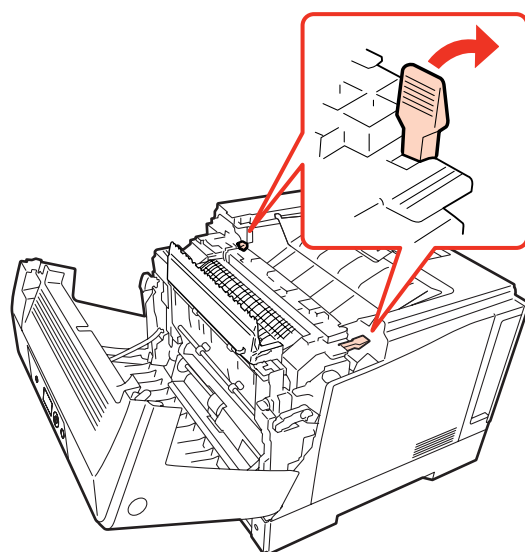
以上で終了です。

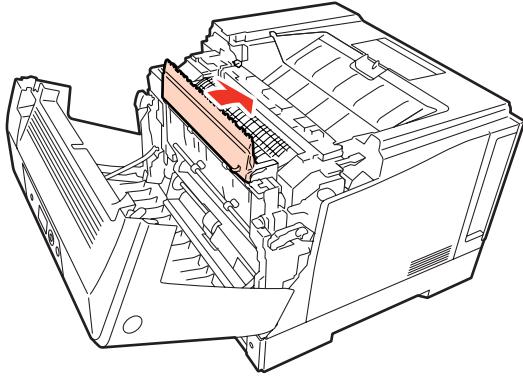
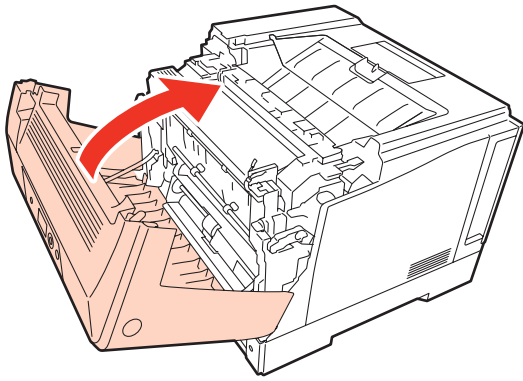
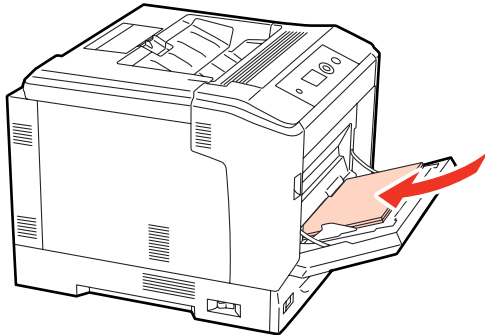
B/E

1 セットされている用紙を取り出します。

2 カバー A を開けます。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

用紙が取り除けたら 9 に進みます。

4 **リリースレバーを解除します。**

両面印刷ユニットを装着している場合は 5、装着していない場合は 6 に進みます。

5 **両面印刷ユニットのカバーを開けます。**

6 **定着ユニットのカバーを開けたまま、詰まった用紙を取り除きます。**

7 **リリースレバーを元に戻します。**

両面印刷ユニットを装着している場合は 8、装着していない場合は 9 に進みます。

8 **両面印刷ユニットのカバーを閉じます。**

9 **カバー A を閉じます。**

10 **用紙をセットします。**

以上で終了です。

上記の手順を行ってもエラー解除されないときは、A レバーを操作してカバー A を開け、詰まった用紙を取り除いてください。

☞ 132 ページ「A/MP」

その他のトラブル

電源が入らない、電圧が不安定

プリンターの電源が入らないなど電源に関係するトラブルのときは、以下の内容を確認してください。

プリンターの電源が入らない

電源コードが抜けていたり、緩んでいませんか?
電源コードをプリンターとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか?
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧(AC100V、15A)のコンセントに接続していますか?
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピューターの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

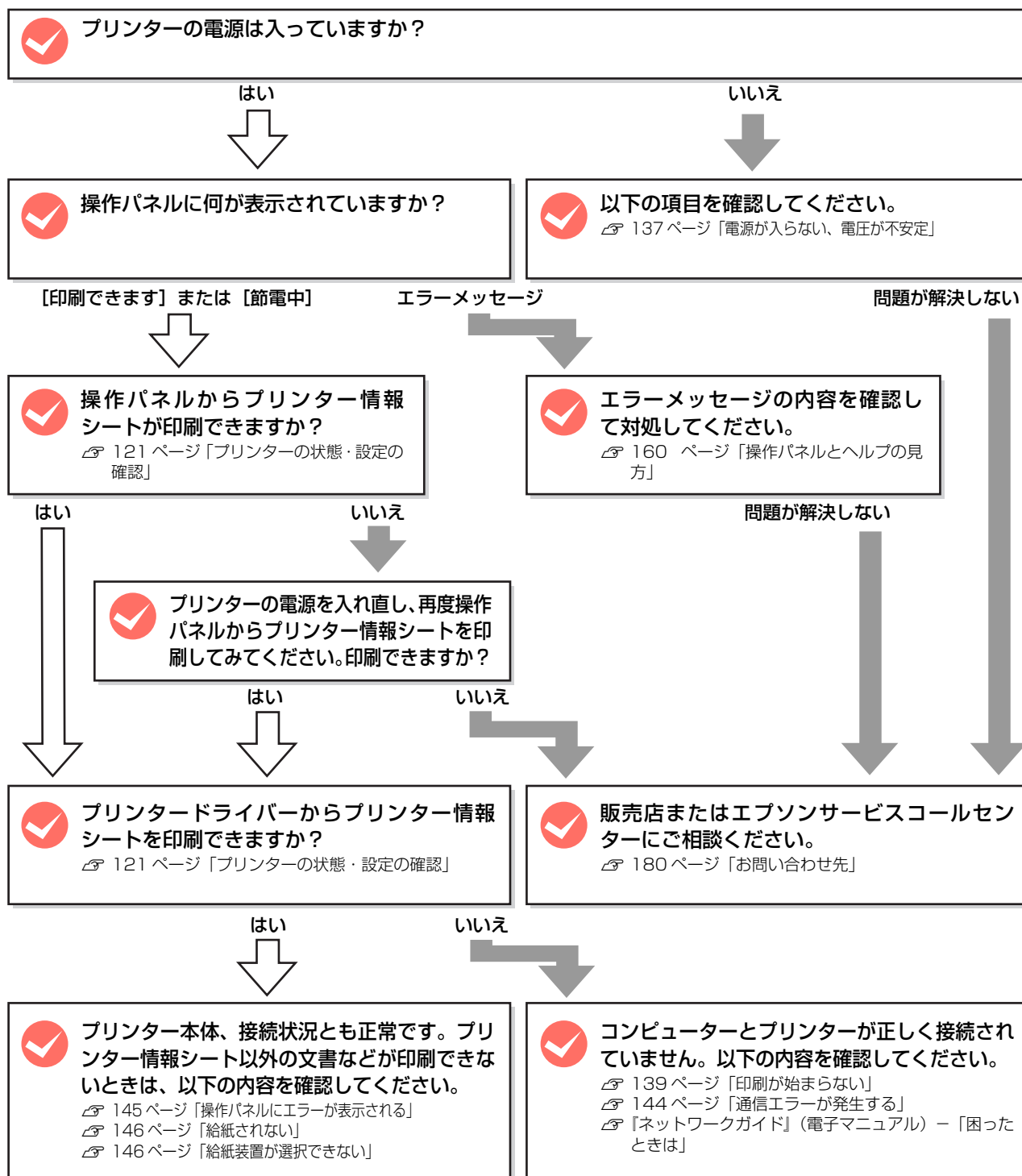
ブレーカーが動作してしまう

ブレーカーの定格は十分ですか?
ブレーカーの定格が十分であるにもかかわらずブレーカーが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本機用に専用配線を用意してください。

周辺の電化製品に異常が発生する

電源容量は、十分に確保されていますか?
電源容量が十分に確保されていない環境においては、本機と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、コンピューターがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。蛍光灯、コンピューターなどが接続されている電源ラインと本機を分離してください(分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします)。また、無停電電源装置に接続するときは、他の機器に並列して接続しないでください。

印刷できない

印刷ができないときは、以下の手順でトラブルの種別を判別し、必要な項目を参照してください。

印刷が始まらない

コンピューターから印刷を実行しても、プリンターのデータランプもエラーランプも反応しないときは、コンピューターとプリンターが正しく接続されていません。または、印刷データがコンピューターの処理能力を超えている可能性があります。

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境では、「通信エラーが発生しました」というメッセージが表示されます。

☞ 144 ページ「通信エラーが発生する」

以下の内容を確認してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピューターの仕様に合っていますか？

本機やコンピューターの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

コンピューターは、本機の仕様に合っていますか？

システム条件を確認し、適切な環境で本機を使用してください。

☞ 172 ページ「動作環境」

プリンタードライバーが正しくインストールされていますか？

プリンタードライバーをインストールし、接続方法に合った設定ができているか確認してください。

☞『セットアップガイド』（冊子）―「8. コンピューターの接続と設定」

プリンター名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンター名を選択してください。

パスワード印刷の設定をしていませんか？

プリンタードライバーの［セキュリティー印刷］画面で、パスワード印刷の設定をして印刷を実行すると、印刷データはプリンターのメモリー（RAM ディスク）に一旦保存されます。プリンターから出力するには、操作パネルでパスワードを入力してください。

パスワード印刷を行わない場合は、プリンタードライバーの［セキュリティー印刷］画面で［パスワード印刷］のチェックを外してから印刷してください。

☞ 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本機が追加されていますか？（Mac OS X）

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本機のプリンタードライバーをデフォルトプリンターとして選択するか、［プリント］画面で本機を選択してください。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

本機が AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている場合は、正しい［AppleTalk Zone］を選択して本機を追加してください。

ネットワークの設定は正しいですか？

同じネットワーク上のほかのコンピューターから印刷できるか確認してください。ほかのコンピューターから印刷できる場合は、接続状態やプリンタードライバーの設定、コンピューターの設定などが正しくない可能性があります。ほかのコンピューターからも印刷できない場合は、ネットワーク環境に問題があると考えられます。ネットワーク設定の詳細は、以下を参照してください。

☞『ネットワークガイド』（電子マニュアル）

通常使うプリンターとして設定されていますか？（Windows）

アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンターを選択できないことがあります。通常使うプリンターとして設定しておくと、印刷時に自動的に本機を選択して印刷します。以下の手順に従って確認してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。

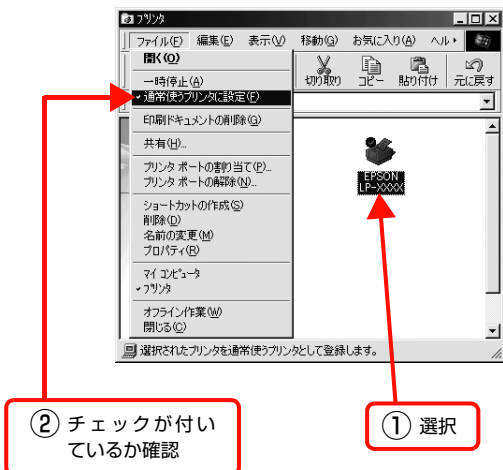
Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］—［コントロールパネル］—［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］—［設定］—［プリンタ］の順にクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

Windows 2000 以外：
本機のアイコンにチェックマークが付いていれば、［通常使うプリンタに設定］の状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンター名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。

Windows 2000：
本機のアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。

プリンターが一時停止またはオフラインになっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリンターまたはプリントマネージャーのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。

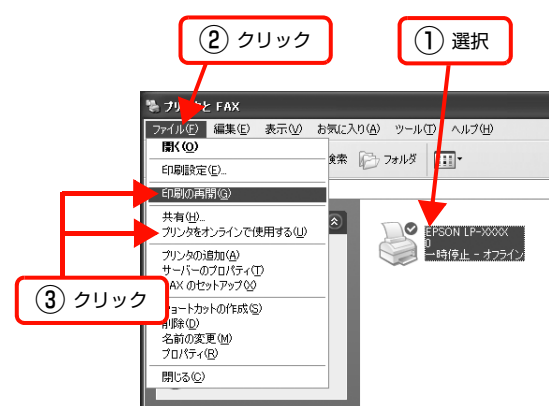
Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］—［コントロールパネル］—［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］—［設定］—［プリンタ］の順にクリックします。

2 本機のアイコンを選択し、印刷ができる状態に戻します。

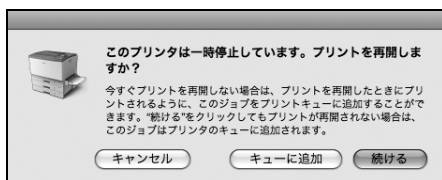
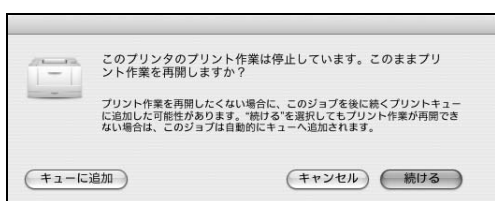
Windows 7：
［印刷ジョブの表示］－［プリンター］メニューを開き、［一時停止］または［プリンターをオフラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista/Windows Server 2008：
［ファイル］メニューを開き、［印刷の再開］をクリック、または［プリンタをオンラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

Windows 2000：
［ファイル］メニューを開き、［一時停止］または［プリンタをオフラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

以上で終了です。

プリンターが一時停止になっていませんか？（Mac OS X）

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］でプリンターが一時停止になっていると、印刷を実行してもメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。

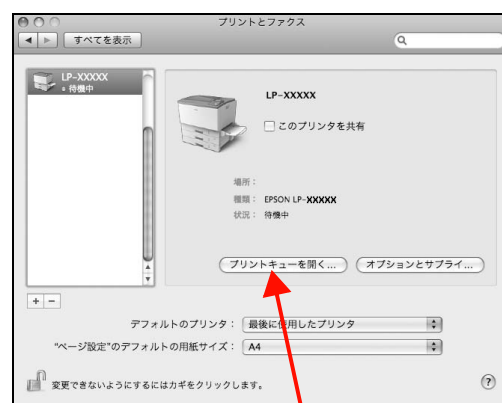
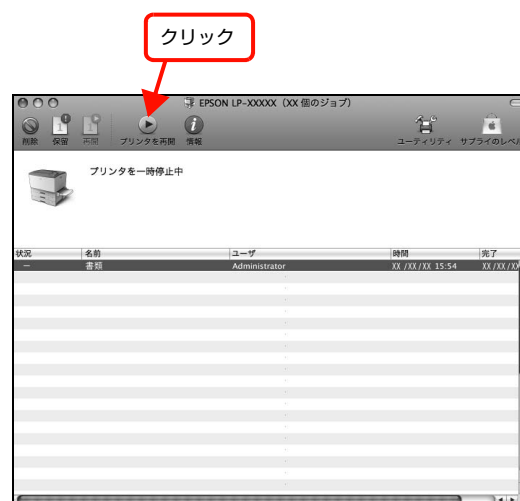
Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

［続ける］をクリックすると、プリンター作業が再開されます。［続ける］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x の場合

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］を開きます。（印刷実行時［Dock］から開けます。）

2 本機をクリックします。

3 ［プリントキューを開く］をクリックします。

4 ［プリンタを再開］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X v10.4.11 の場合

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます（印刷実行時は「Dock」から開けます）。

2 プリンター名（本機）をダブルクリックします。

3 ［ジョブを開始］をクリックします。

以上で終了です。

プリンターポートの設定は正しいですか？（USB 接続 /Windows）

新たに USB 対応プリンターを接続し、ドライバーをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。

Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

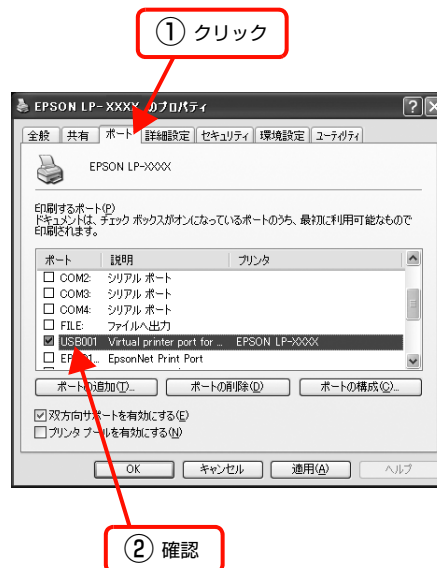
Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］または［プリンターのプロパティ］をクリックします。

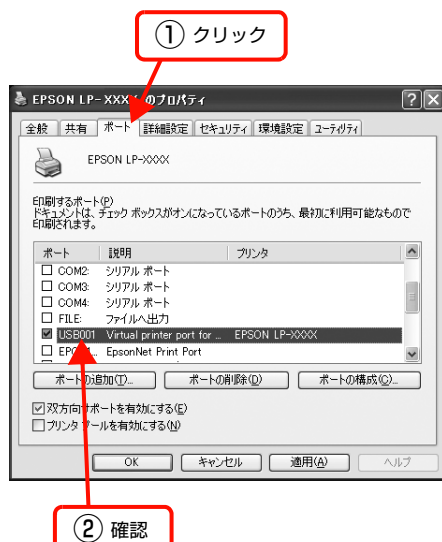
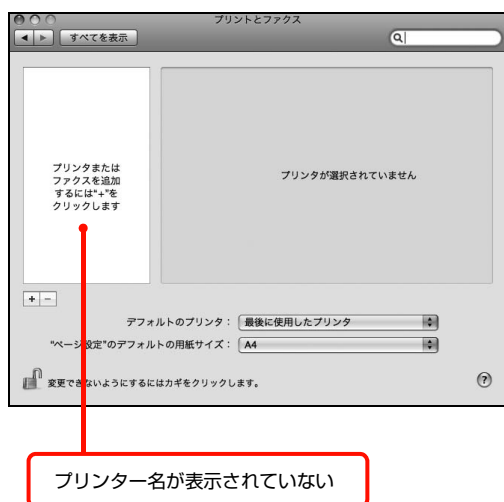
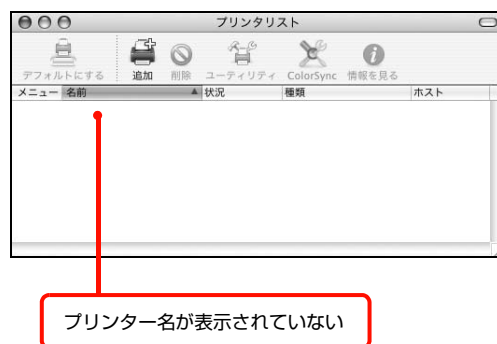
Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

3 ［詳細］/［ポート］タブをクリックして［印刷するポート］/［印刷先のポート］を確認します。

① ［ポート］タブをクリックします。
② ［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

以上で終了です。

ポートが表示されていますか？（USB 接続）

以下の画面を開いて、ポートが正しく表示されているか確認してください。
表示されていないときは、プリンターの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルを一旦抜いてから差し直してみてください。
Mac OS X は、［システム環境設定］－［プリントとファクス］または［プリンタ設定ユーティリティ］で本機を追加し直してみてください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

本機をUSBハブの1段目に接続していますか？（USB 接続）

仕様上は、USB ハブを使用して 5 段まで縦列接続できますが、1 段目に接続することをお勧めします。コンピューターに直接接続されたUSBハブの1段目以外に本機を接続していて正常に動作しないときは、1 段目に接続してください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

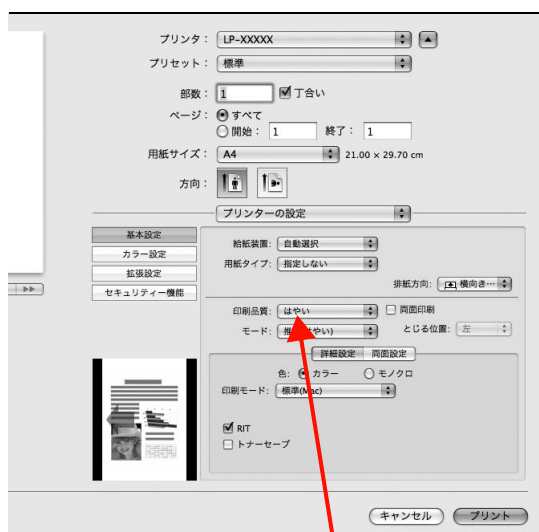
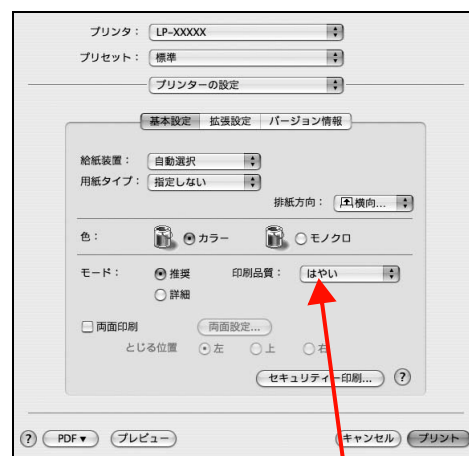
WindowsがUSBハブを正しく認識していますか？（USB 接続 /Windows）

Windows の［デバイスマネージャ］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクターをコンピューターのUSB コネクターに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
  ☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」
- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 119 ページ「オプションの取り付け」

通信エラーが発生する

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境で、「通信エラーが発生しました」と表示されたときは、以下の内容を確認してください。

コンピューターとプリンターが正しく接続されていますか？

以下を参照してください。
☞ 139 ページ「印刷が始まらない」

ネットワーク接続で、印刷プロトコルとして Net BEUI、IPP を使用していませんか？

NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時は、EPSON ステータスモニタがネットワークプリンターを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。エラーが表示されても印刷は正常に終了します。［通知設定］画面内の［印刷中プリンターを監視する］のチェックを外すと、エラーが表示されなくなります。
☞ Windows：33 ページ「プリンターの監視」
☞ Mac OS X：55 ページ「プリンターの監視」

リモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？（Windows XP/Windows Vista）

リモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピューターからそのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

市販のセキュリティーソフトウェアで通信をブロックしていませんか？

セキュリティーソフトウェアで通信を許可してください。設定方法はセキュリティーソフトウェアを確認してください。

操作パネルにエラーが表示される

操作パネルにエラーメッセージが表示されていませんか？

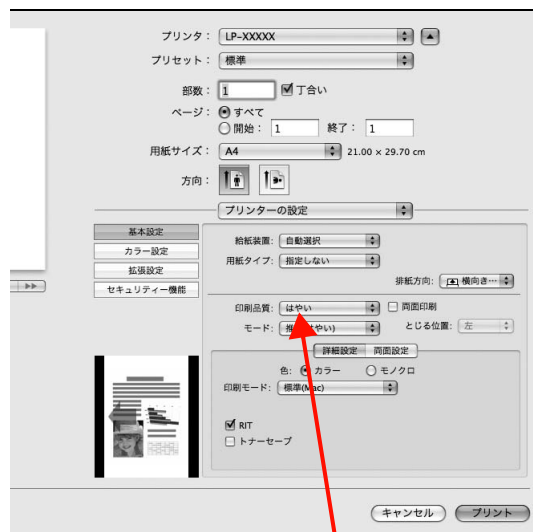
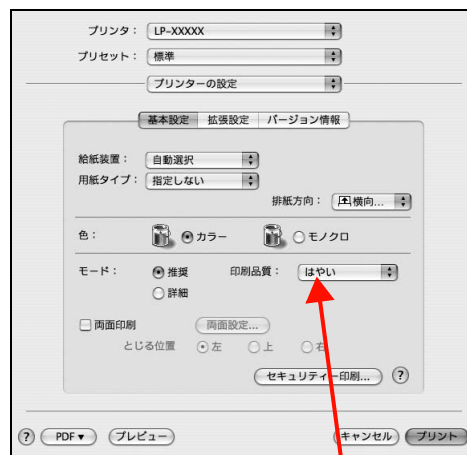
操作パネルのエラーランプが点灯し、エラーメッセージが表示されているか確認してください。エラーメッセージの説明と対処方法は以下を参照してください。

☞ 160 ページ「操作パネルとヘルプの見方」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

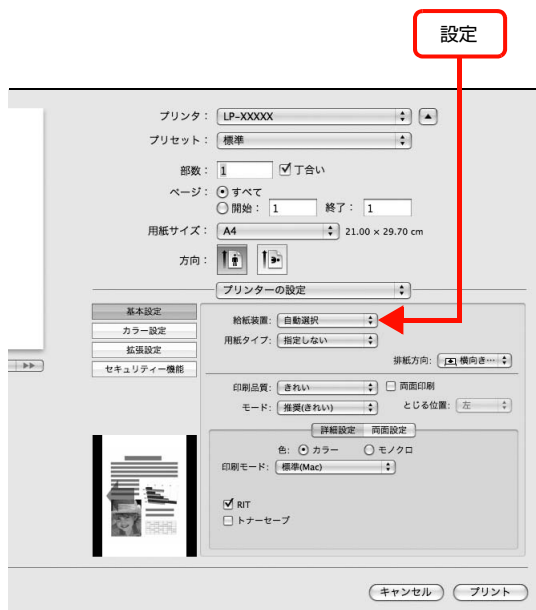
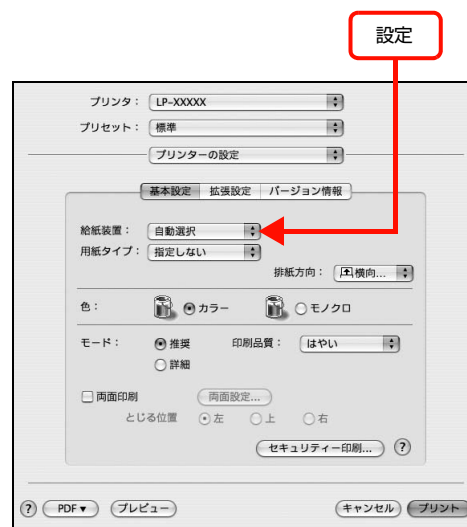
Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
  ☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」
- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 119 ページ「オプションの取り付け」

給紙されない

プリンタードライバーで、使用したい給紙装置を選択していますか？

プリンタードライバーの［給紙装置］の設定を確認してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

［給紙装置］に［用紙カセット 2］/［用紙カセット 3］/［用紙カセット 4］（オプションの増設 1 段カセットユニット）が表示されないときは、実装オプションの設定をしてください。

☞ 146 ページ「給紙装置が選択できない」

給紙装置が選択できない

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先されることがあります。アプリケーションソフトのマニュアルを参照して給紙装置の設定を確認してください。

セットしている用紙とプリンタードライバーの設定は一致していますか？

プリンター情報シートで用紙サイズを確認してください。プリンター情報シートは、操作パネルの［プリンター情報］メニューから印刷します。

☞ 121 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

用紙サイズの設定を操作パネルで直接確認するには、［給紙装置設定］メニューを確認します。

☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、プリンタードライバーの設定も一致させてください。

プリンタードライバーで設定しましたか？

Windows：
EPSONステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタードライバーでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。
EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンターのプロパティー画面を開くと自動的に認識されます。

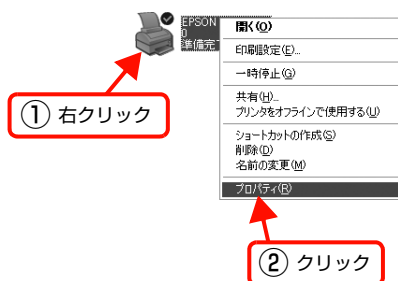
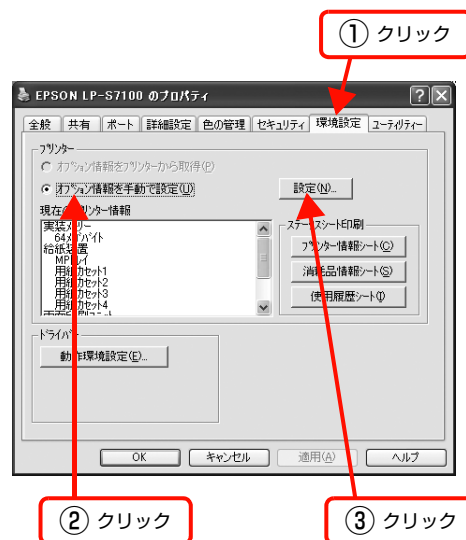
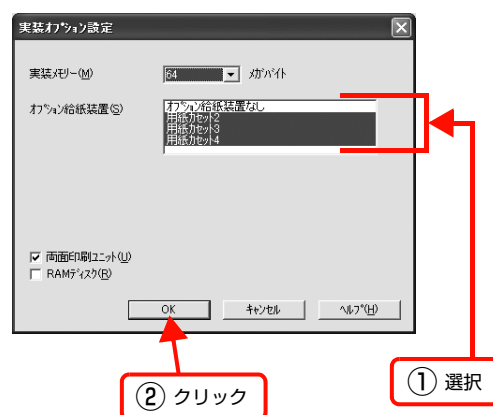
1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を開きます。**

Windows 7：
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］または［プリンターのプロパティ］をクリックします。**

Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

3 **［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。**

4 **取り付けた用紙カセットを選択して［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：
［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本機を追加し直すと、情報が更新されます。または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］－［オプションとサプライ］で［ドライバ］タブをクリックすると、オプションの装着状態の確認や変更ができます。

Mac OS X v10.4.11：
［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で、本機を追加し直すと、情報が更新されます。

正しく給排紙されない

給排紙が正しく行われなかったり、紙詰まりが発生するときは、以下の内容を確認してください。

用紙が詰まる

プリンターをプリンターの底面より小さな台の上に設置していませんか？
プリンターの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンターの設置場所を確認してください。

プリンターは水平な場所に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、プリンターの下に異物が挟まれていると正常に給排紙されないことがあります。プリンターの設置場所の環境を再確認してください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙を使用してください。
☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

両面印刷時に、両面印刷可能な用紙を使用していますか？
両面印刷で使用できる用紙の詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

セットする前に用紙をさばきましたか？
複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

用紙カセットがプリンターに正しくセットされていますか？
標準用紙カセットやオプション増設カセットユニットの用紙カセットを正しくセットしてください。
☞ 12 ページ「用紙のセットと排紙」

ハガキの先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

用紙ガイドが正しい位置にセットされていますか？
MP トレイや用紙カセットの用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットしてください。
☞ 12 ページ「用紙のセットと排紙」

給紙ローラーが汚れていませんか？
給紙ローラーをふいてください。
☞ 124 ページ「MP トレイの給紙ローラーのクリーニング」
☞ 125 ページ「用紙カセットの給紙ローラーのクリーニング」

用紙のセット方向を変更してみてください。
縦横交互排紙ができる用紙（A4、LT サイズ）を使っているときは、セットしている用紙の向きを縦または横に変更してみてください。

印刷中に用紙を継ぎ足していませんか？
印刷中に MP トレイに用紙を補充すると、複数枚の用紙を同時に給紙してしまい、紙詰まりの原因となることがあります。印刷を始める前、または中断して用紙を補充してください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

用紙が二重に送られる

用紙同士がくっついていませんか？
用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。特殊紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

本機に合った用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙をお使いください。
☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
プリンターのカバー付近を確認してください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンター内部に残っているかもしれません。このようなときは無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

用紙が詰まっていないのにエラーが表示される。
すべてのカバーが閉まっていることを確認してください。

用紙がカールする

正しい印刷面に印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

封筒にしわができる

封筒が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい封筒と交換することをお勧めします。

封筒が正しくセットされていますか？
正しくセットされているか確認してください。
☞ 19 ページ「封筒への印刷」

用紙カセットから給紙できない

用紙カセットがプリンターに正しくセットされていますか？

標準の用紙カセットやオプションの増設カセットユニットを正しくセットしてください。また用紙ガイド位置が正しいか確認してください。

☞ 12 ページ「用紙のセットと排紙」

セットした後はプリンター情報シートを印刷して、用紙カセットと用紙サイズが正しく認識されているか確認してください。

☞ 121 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

MP トレイから給紙できない

操作パネルで正しく設定されていますか？

操作パネルの MP トレイサイズ、MP トレイタイプの設定を確認してください。

☞ 14 ページ「MP トレイへのセット方法」

縦横交互排紙できない

［部単位で印刷］の設定は正しいですか？

縦横交互排紙を選択したときに、アプリケーションソフトによっては印刷ダイアログにある［部単位で印刷］の設定を変えると縦横交互に排紙できることがあります。［部単位で印刷］のチェックを現在の設定から変更してみてください。

縦横交互排紙ができる用紙サイズですか？

縦横交互排紙に対応した用紙サイズは、A4、LT のみです。

画面表示や設定と印刷結果が異なる

印刷した結果が画面の表示や設定内容と異なるときは、以下の内容を確認してください。

文字や画像が画面表示と異なる

プリンターの使用環境に問題はありませんか？

再度印刷してみても同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

- 推奨ケーブルが正しく接続されているか
  ☞『セットアップガイド』（冊子）―「8. コンピューターの接続と設定」
- お使いのコンピューターは本機のシステム条件に合っているか
  ☞ 172 ページ「動作環境」
- プリンタードライバーのテスト印刷やステータス印刷が正常にできるか
  ☞ 121 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

色合いが画面表示と異なる

画面表示とプリンターの発色方法の違いによって生じます。

画面表示とプリンターでは、以下のように色の表現方法が異なります。

画面に表示する色の仕組み

テレビやコンピューターなどの画面では、赤（R）・緑（G）・青（B）の「光の三原則」を組み合わせてさまざまな色を表現します。どの色も光っていない状態が黒（K）で、3 色すべてが光っている状態が白（W）になります。

プリンターで印刷する色の仕組み

カラーのグラビア印刷やカラープリンターの印刷は、シアン（C）・イエロー（Y）・マゼンタ（M）の「色の三原色」を組み合わせてさまざまな色を表現します。まったく色を付けないのが白（W）で、3 色を均等に混ぜた状態が黒（K）になります。

スキャナーで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）と発色方法が変更されるため、完全に色を一致させることはできません。

普通紙にカラー印刷していませんか？

カラー印刷は、使用する用紙によって印刷結果が大きく異なります。最良の印刷結果を得るためには、エプソン製の上質普通紙の使用をお勧めします。

☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

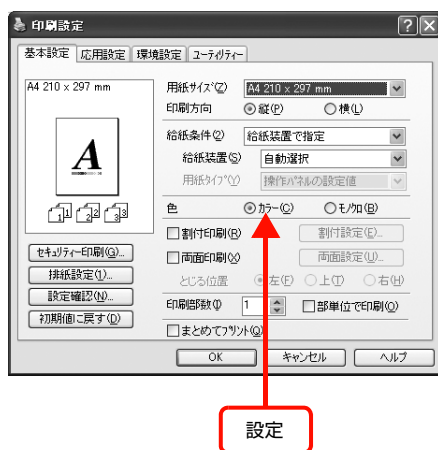
プリンタードライバーで［オートフォトファイン !5］を有効にしていませんか？（Windows）

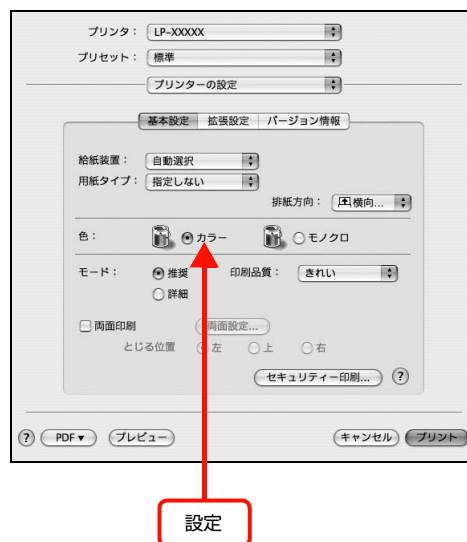
［オートフォトファイン !5］はコントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのため、［オートフォトファイン !5］が有効になっていると、表示画面と色合いが異なることがあります。

カラー印刷できない

プリンタードライバーの［色］の設定が、［カラー］になっていますか？

［色］の設定が［モノクロ］になっているとカラー印刷ができません。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

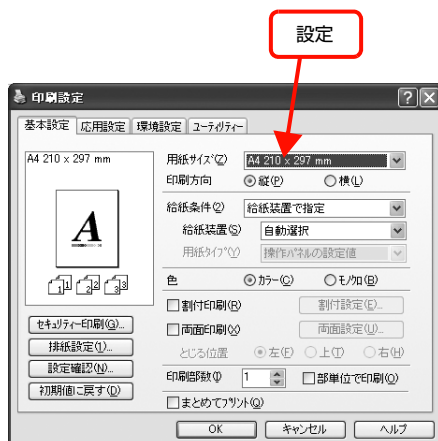
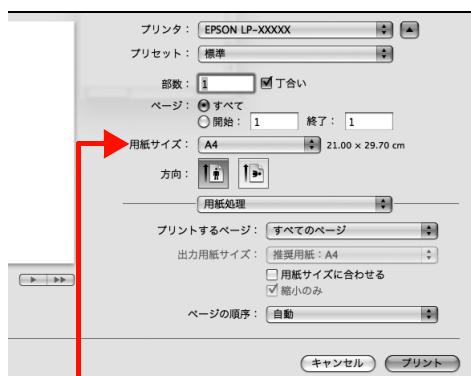
Mac OS X v10.4.11：

アプリケーションソフトの設定がカラーデータになっていますか？

アプリケーションソフトの設定が、カラーデータになっているか確認してください。

ページの左右または片側が切れる

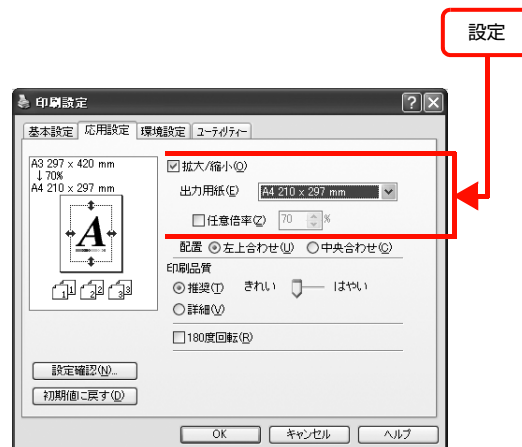
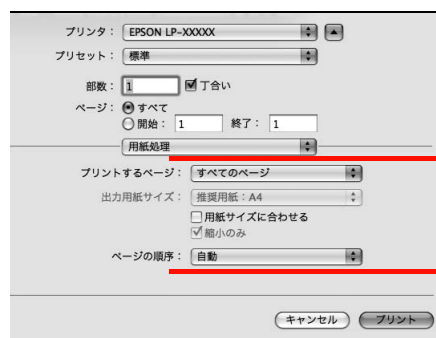
印刷データの横幅は、プリンタードライバーで設定した用紙サイズに収まりますか？

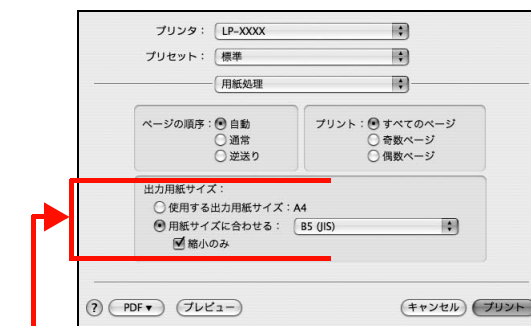
Webブラウザーでインターネットの Webサイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。より大きなサイズの用紙に印刷してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

> **参考**
> - アプリケーションによっては［用紙サイズ］が設定できません。
> - ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

Mac OS X v10.4.11：

より大きなサイズの用紙が利用できないときは、プリンタードライバーの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、用紙サイズに合わせて印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、［プリント］画面で［拡大縮小］が設定できます。

Mac OS X v10.4.11：

用紙の余白を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できるものがあります。例えば、Microsoft Internet Explorer（Web ブラウザー）では、[ファイル] メニューから［ページ設定］を選択して、[余白］の値を小さくして印刷してみてください。なお、本機では用紙の左右上下とも最低 5mm の余白が必要です。

オフセット値を変更しましたか？

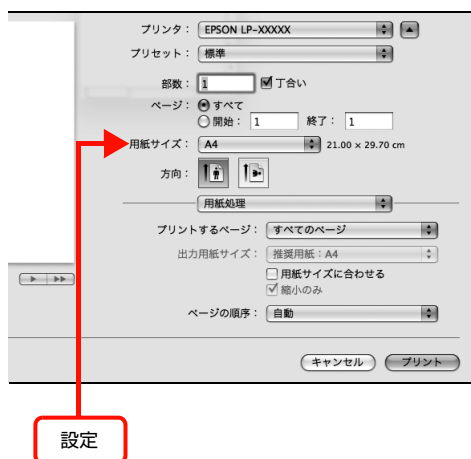
印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに作られた印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータは印刷されません。
☞ 11 ページ「印刷できる領域」

印刷位置が画面表示と異なる

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタードライバーで設定した［用紙サイズ］が異なっていませんか？

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で設定してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

- アプリケーションによっては［用紙サイズ］が設定できません。
- ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

Mac OS X v10.4.11：

印刷開始位置を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要です。プリンタードライバーの［拡張設定］画面で［オフセット］を調整してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

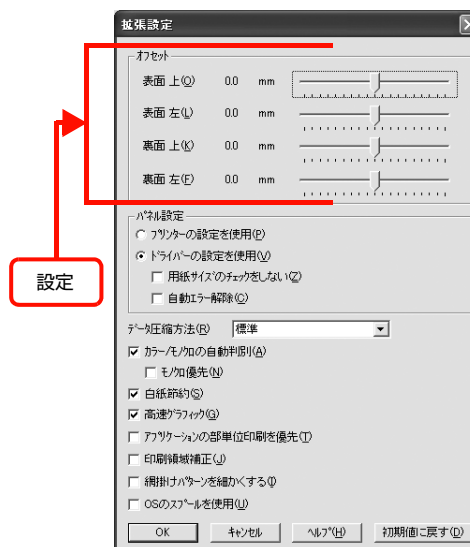
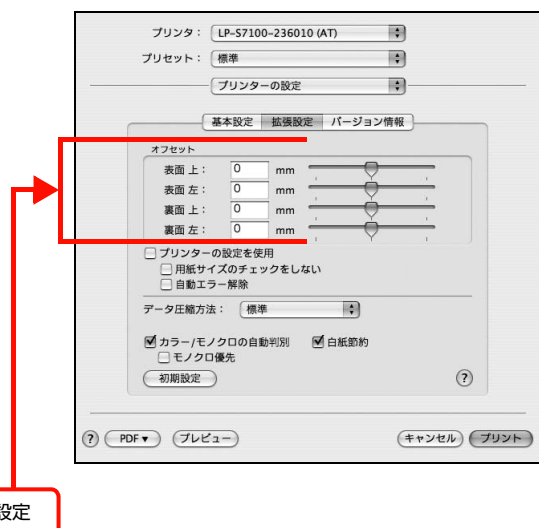
罫線が切れる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

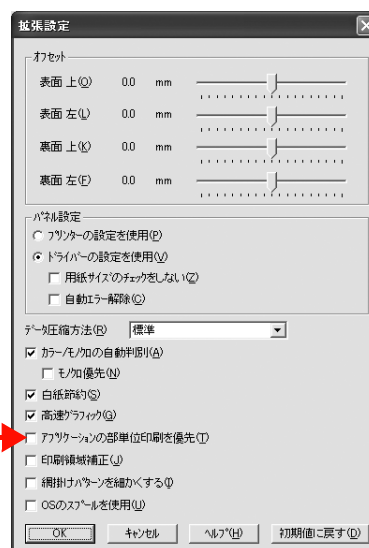
アプリケーションソフトのマニュアルを参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

文字の位置がずれる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトのマニュアルを参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

部単位印刷ができない

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの両方で部単位印刷を設定していませんか？（Windows）

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの両方で部単位印刷を設定すると、一部の Windows アプリケーションソフトでは、正しく部単位印刷ができないことがあります。プリンタードライバーの［拡張設定］画面で［アプリケーションの部単位印刷を優先］のチェックを外し、アプリケーションソフトではなくプリンタードライバーで部単位印刷を設定してください。

縦横交互排紙ができない

プリンタードライバーの［部単位で印刷］のチェックを外していませんか？

縦横交互排紙するには、プリンタードライバーの［基本設定］－［排紙設定］の［1 部ずつ縦横交互に排紙］、［部単位で印刷］にチェックを付ける必要があります。［部単位で印刷］のチェックを外すと縦横交互排紙はできません。また縦横交互排紙できるサイズは、A4、LT のみです。

設定と印刷結果が異なる

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの設定が一致しているか確認してください。印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタードライバーそれぞれで行えますが、各設定の優先順位は、お使いの状況によって異なります。

OS による制限事項

Windows Vista/Windows 7 をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

プリンタードライバーの設定内容が使用できない

設定を保存したプリンター以外の設定内容を使用していませんか？

Windows Vista/Windows 7 環境では、ユーザー定義サイズ、スタンプマーク、プリセットの詳細設定は、インストールしたプリンター名ごとに保存されます。それぞれに設定が保存されるため、設定を保存したプリンター以外、設定内容は使用できません。

文字が使用できない

JIS X 0213：2004 で追加された以下の 10 文字は、下記の機能では使用できません。

倶叱嘘屏痩剥呑姸并繋

- スタンプマーク機能
- プリンターフレンドリー名
- ヘッダー/フッター設定で印字する際のユーザー名
- パスワード印刷のユーザー名やジョブ名
- EPSON ステータスモニタのジョブ情報表示

ジョブが正常に印刷できない / 中断する

スリープ / 休止の設定をしていませんか？

印刷中に手動でスリープ/休止状態に移行しないでください。

パスワード印刷の入力画面が表示されない

[OS のスプールを使用] にチェックを付けていませんか？

プリンタードライバーの［環境設定］－［拡張設定］で［OS のスプールを使用］にチェックを付けてパスワード印刷を実行するときは、OS の［スタート］－［コントロールパネル］－［管理ツール］－［サービス］の「Interactive Service Detection」を起動状態にしてください。

印刷品質が悪い

画質が悪いなど、印刷品質に問題があるときは、以下の内容を確認してください。

きれいに印刷できない

エプソン製のトナーカートリッジおよび定着ユニットをお使いですか？

本機はエプソン製のトナーカートリッジおよび定着ユニット使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。エプソン製品以外のものをご使用になると、プリンター本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンター本体の性能が発揮できないことがあります。トナーカートリッジおよび定着ユニットはエプソン製品のご使用をお勧めします。また、必ず本機に合った型番のものをお使いください。

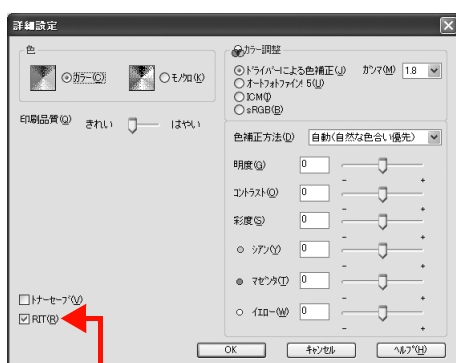
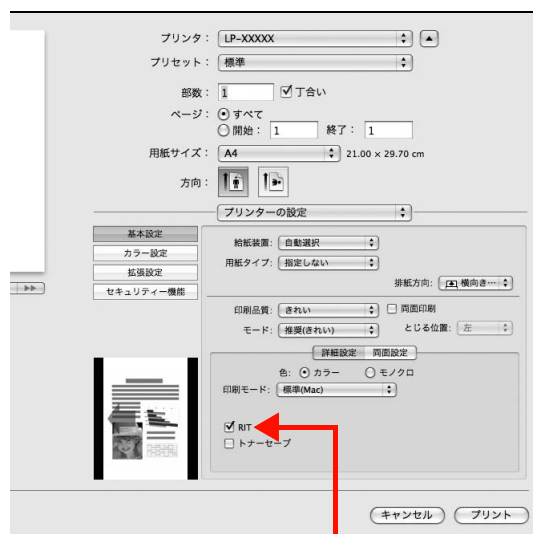
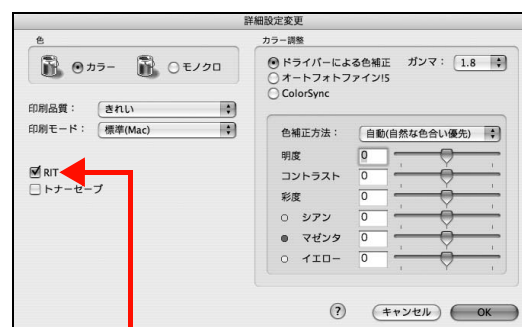
☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

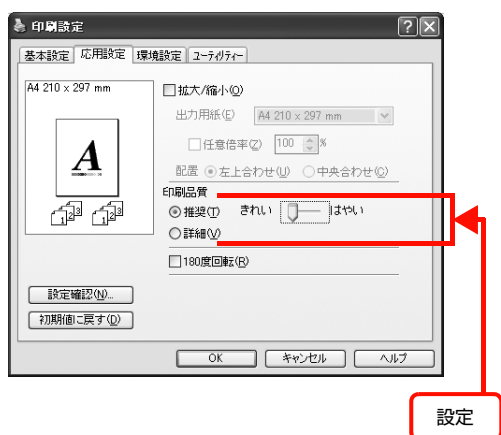
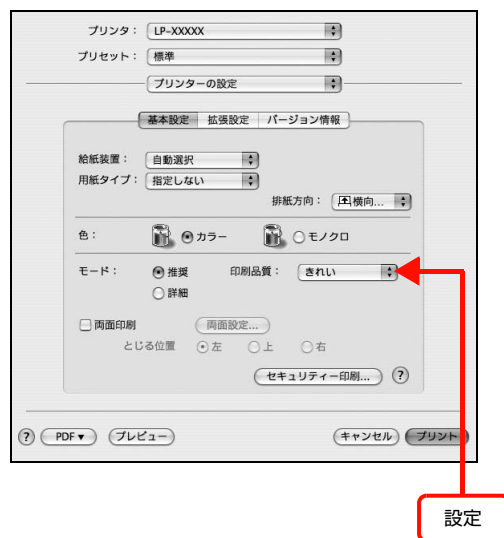
プリンタードライバーの［RIT］機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したいときは［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータでは、［RIT］機能を使用しない方がきれいに印刷できる場合があります。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

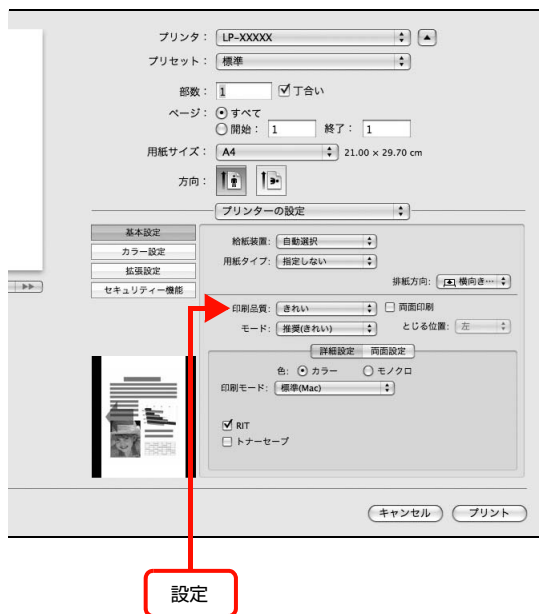
プリンタードライバーで［印刷品質］を［きれい］（600dpi）に設定していますか？

きれいに印刷したいときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）ではなく［きれい］（600dpi）に設定します。ただし、複雑な印刷データではメモリー不足で印刷できない場合があります。このようなときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリーを増設してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。

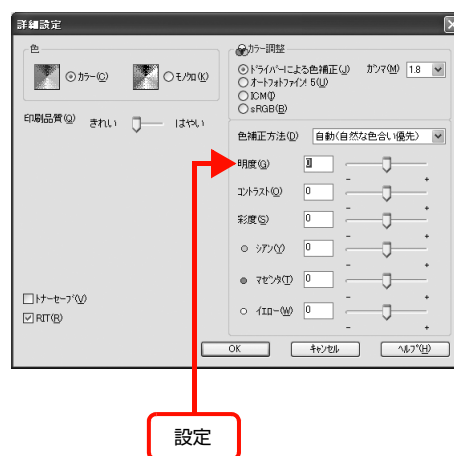
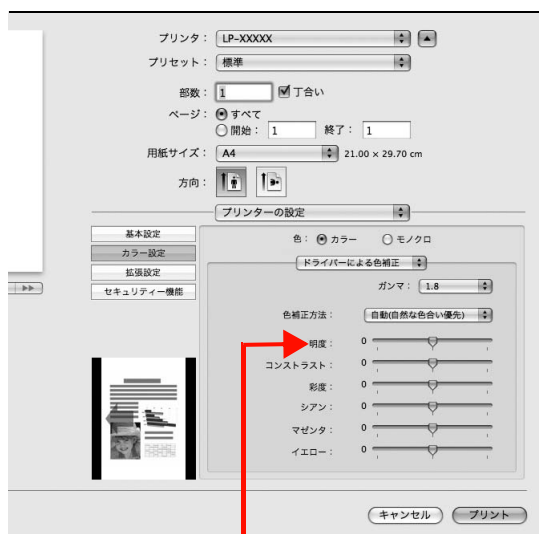
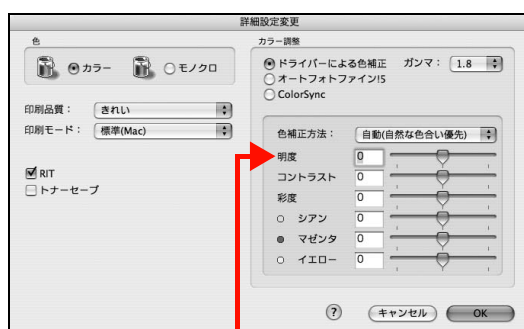
☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

薄すぎる、濃すぎる

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

プリンタードライバーの［明度］の設定を確認してください。

［詳細設定］画面で［明度］を調整してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

薄い、かすれる

露光窓が汚れている可能性があります。

内部の清掃をしてください。

☞ 125 ページ「内部の清掃」

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

トナーの残量は十分ですか？

ステータスシートまたは操作パネルで、トナー残量を確認してください。

☞ 121 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換しください。

☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

感光体の寿命は残っていますか？

ステータスシートまたは操作パネルで、感光体ライフ（寿命）を確認してください。

☞ 121 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

感光体ライフ（寿命）が残っていなければ、新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

プリンタードライバーの［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？

セットした用紙が操作パネルの設定とプリンタードライバーの［用紙タイプ］の設定で合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙タイプ］を設定してください。

☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

汚れ（点）が印刷される

適切な用紙を使用していますか？

本機で印刷できる用紙を使用してください。

☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換しください。

☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

周期的に汚れる

プリンター内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。または給紙ローラーを清掃してください。
☞ 124 ページ「給紙ローラーのクリーニング」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

指でこすると汚れる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

プリンタードライバーの［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？
セットした用紙が操作パネルの設定とプリンタードライバーの［用紙タイプ］の設定で合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙タイプ］を設定してください。
☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」

白く抜ける（点または周期的に）

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 10 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジおよび感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジおよび感光体ユニットに交換してください。
☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しすぎている可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

露光窓が汚れている可能性があります。
内部の清掃をしてください。
☞ 125 ページ「内部の清掃」

用紙全体が塗りつぶされる

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換しください。
☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙の送り方向に対して線が入る

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換しください。
☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

露光窓が汚れている可能性があります。
内部の清掃をしてください。
☞ 125 ページ「内部の清掃」

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

トナーの残量は十分ですか？
ステータスシートまたは操作パネルで、トナー残量を確認してください。
☞ 121 ページ「プリンターの状態・設定の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換しください。
☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

裏面が汚れる

プリンター内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

印刷に時間がかかる

印刷に時間がかかったり、一時停止してしまうときは、以下の内容を確認してください。

節電モードになっていませんか？

節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかることがあります。

操作パネル上に「プリンター調整中」と表示されていませんか？

良好な印刷品質を保つために、印刷の途中でプリンターが動作を一時的に停止して内部機能の自動調整を行うことがあります。自動調整が完了すると印刷を自動的に再開しますので、そのままお待ちください。

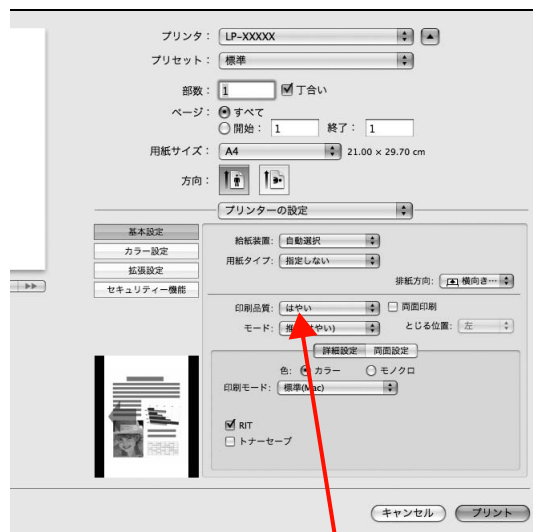
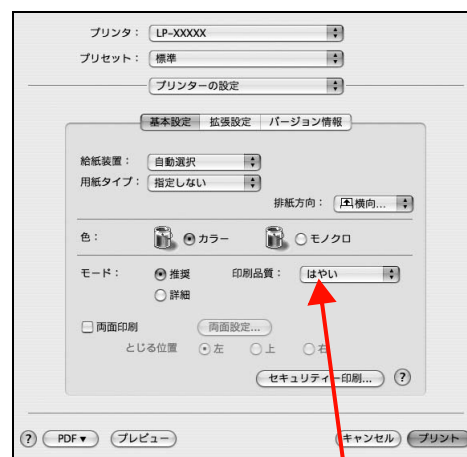
ハガキなど幅の狭い用紙に連続して印刷していませんか？

幅の狭い用紙に連続して印刷をすると、定着器の過熱防止のために冷却が必要になります。そのため一時停止することがあります。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
  ☞ 185 ページ「操作パネル設定項目一覧」
- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 119 ページ「オプションの取り付け」

バーコードの読み取りが悪い

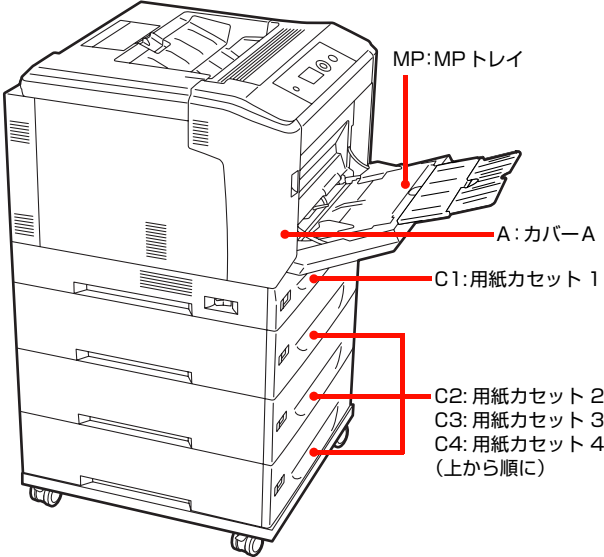
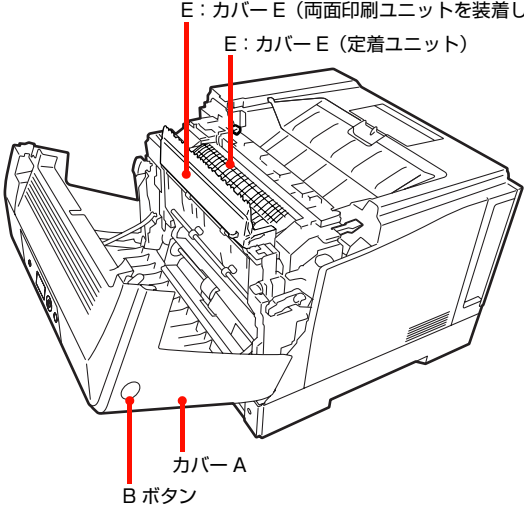
プリンタードライバーで［印刷品質］を［きれい］に設定していますか？

プリンタードライバーの［印刷品質］を［きれい］（600dpi）に設定して印刷してください。

操作パネルとヘルプの見方

操作パネルに表示されるメッセージと、対処方法を記載したヘルプ機能の使い方を説明します。

メッセージ一覧

メッセージの内容と対処方法は以下の通りです。（五十音順）

メッセージ	状況と対処方法
MP トレイの用紙の向き (縦 / 横) を直してください	MP トレイにセットした用紙の向きと、プリンタードライバーの［排紙設定］で指定した用紙の向きが異なります。以下のいずれかの処置をしてください。 **プリンタードライバーで指定した排紙の向きが正しい場合：** • MP トレイの用紙をプリンタードライバーで指定した向きに合わせてセットし直します。 • ［給紙装置設定］ー［MP トレイサイズ］の現在の設定が［xx 横］になっているときは［xx 縦］に、［xx 縦］になっているときは［xx 横］に設定します。 **MP トレイにセットされた用紙の向きが正しい場合：** 【ジョブキャンセル】ボタンを押して印刷を中止し、プリンタードライバーで正しい排紙の向きを指定し直して印刷します。
N/W モジュールエラー	ネットワークプログラムが正しくありません。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
Optional RAM Error	メモリーを認識できません。 電源を切って、メモリーが正しくセットされているか、正しいメモリーが取り付けられているか確認してください。 ☞『セットアップガイド』（冊子）ー「メモリー」
RAM CHECK	プリンターの RAM を確認しています。
ROM CHECK	プリンターの ROM を確認しています。
SELF TEST	自己診断と、初期化をしています。
xxxx 感光体の交換時期が近付きました [*1]	「xxxx」に表示されている色の感光体ユニットの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、新しい感光体ユニットを用意してください。 ☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
xxxx 感光体ユニットが故障です	「xxxx」に表示されている色の感光体ユニットが故障しています。 表示されている色の感光体ユニットを、使用可能なものに交換してください。交換後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」
xxxx 感光体ユニットが正しくありません	「xxxx」に表示されている色の感光体ユニットは、本機で使用できません。 表示されている色の感光体ユニットを、本機で使用可能なものに交換してください。交換後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」
xxxx 感光体ユニットを交換してください	「xxxx」に表示されている色の感光体ユニットが寿命です。 **エラーランプ消灯 [*1]：** 印刷は継続できますが、印刷汚れやかすれが発生することがあります。新しい感光体ユニットに交換することをお勧めします。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、印刷汚れやかすれが発生することがあります。新しい感光体ユニットに交換してください。 **エラーランプ点灯：** 表示されている色の感光体ユニットを交換してください。交換後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」

メッセージ	状況と対処方法
xxxx 感光体ユニットを取り付けてください	「xxxx」に表示されている色の感光体ユニットがセットされていません。 感光体ユニットを取り付けてください。取り付け後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 112 ページ「感光体ユニットの交換」
xxxx 現像ユニットの交換時期が近付きました[*1]	「xxxx」に表示されている色の現像ユニットの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
xxxx 現像ユニットを交換してください	「xxxx」に表示されている色の現像ユニットが寿命です。 **エラーランプ消灯**[*1]**：** 印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
xxxx トナーカートリッジが故障です	「xxxx」に表示されているトナーカートリッジが故障しています。 表示されている色のトナーカートリッジを、使用可能なものに交換してください。交換後、カバー D を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」
xxxx トナーカートリッジが正しくありません	「xxxx」に表示される色のトナーカートリッジは、本機で使用できません。 表示されている色のトナーカートリッジを、本機で使用可能なものに交換してください。交換後、カバー D を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」
xxxx トナーカートリッジを交換してください	「xxxx」に表示されている色のトナーがなくなりました。 **エラーランプ消灯**[*1]**：** 印刷は継続できますが、印刷途中でトナーがなくなり、かすれることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。 **エラーランプ点灯：** 表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。交換後、カバー D を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」 なお「xxxx」に「K」が表示されていないときは、白黒での印刷継続が可能です。白黒で印刷を継続するには、送信中のデータを【ジョブキャンセル】ボタンで削除後、プリンタードライバーで「モノクロ」を選択し直してから印刷を実行してください。
xxxx トナーカートリッジを取り付けてください	「xxxx」に表示されている色のトナーカートリッジがセットされていません。 表示されている色のトナーカートリッジを取り付けてください。取り付け後、カバー D を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」
xxxx トナーの交換時期が近付きました[*1]	「xxxx」に表示されている色のトナーの残りが少なくなりました。 印刷は継続できますが、新しいトナーカートリッジを用意してください。 ☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
xxxx 非純正品トナー	「xxxx」に表示されている色のトナーカートリッジはエプソン製ではありません。 このまま使用すると、印刷品質などがエプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。また、エプソンが提供する保証期間、保守サービスが適用されないことがあります。エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。 ☞ 109 ページ「トナーカートリッジの交換」
印刷できます	印刷可状態で、プリンターに送られているデータがない状態です。

メッセージ	状況と対処方法
印刷できないデータを受信しました *2	印刷データに問題があるか、本機で使用できないプリンタードライバーから印刷したために、印刷できません。 本機用のプリンタードライバーをインストールし直して、印刷してください。
ウォーミングアップ しばらくお待ちください	ウォーミングアップ中です。
エラーの原因が解消されていません	エラーを解除できません。エラーが解除されていない状態で【印刷可】ボタンを押した時に表示します。ボタンから手を離すと、押す前に表示していたエラーを表示します。
オーバーランエラー	プリンター内部のボードに問題があります。 【印刷可】ボタンを押すと、エラーの発生したデータを再度印刷します。 印刷を中止するには、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 再度エラーが発生するときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
オプション装置エラー xxx	オプションの増設 1 段カセットユニットか両面印刷ユニットが正しく装着されていません。 本機の電源を切り、増設 1 段カセットユニットまたは両面印刷ユニットを装着し直してください。 ☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」 その後電源を入れ直してもエラーが解除されないときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
オフライン 印刷を停止します	印刷データの作成やデータ受信はしますが、印刷動作を開始しない状態です。 【印刷可】ボタンを押すと、印刷可能状態に戻ります。
カセット x エラー yyy	「x」に表示された番号の用紙カセットが故障した可能性があります。 以下のいずれかの処置をしてください。 • 【ジョブキャンセル】ボタンを押す。 • 電源を切って、該当カセットの接続を確認する。 その後電源を入れ直してもエラーが解除されないときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
カセットエラー yyy	増設 1 段カセットユニットが最大増設数（3 台）を超えています。 カセットユニットの増設数が最大 3 台になるように、不要なカセットユニットを取り外してください。
カセット x の用紙の向き (縦 / 横) を直してください	「x」に表示された番号の用紙カセットにセットされた用紙の向きと、プリンタードライバーの［排紙設定］で指定した用紙の向きが異なります。 以下のいずれかの処置をしてください。 **プリンタードライバーで指定した排紙の向きが正しい場合：** カセットから用紙を一旦取り除き、プリンタードライバーで指定した向きに合わせてセットし直してから【印刷可】ボタンを押します。 エラーが解除されて印刷を再開します。 **カセットにセットされた用紙の向きが正しい場合：** 【ジョブキャンセル】ボタンを押して印刷を中止し、プリンタードライバーで正しい排紙の向きを指定し直して印刷します。
カセット x 用紙サイズ異常	カセットにセットされた用紙サイズが検知できません。 用紙ガイドの位置を設定し直してください。 不定形サイズの用紙をセットしているときは、以下の設定項目になっているか確認してください。 • ［給紙装置設定］－［用紙サイズ検知 Cx］－［しない］ • ［給紙装置設定］－［カセット x サイズ］－［不定形紙］
カセット x をセットしてください	「x」に表示されているカセットが開いているか、確実にセットされていません。 表示されているカセットをセットすると、エラーが解除されます。

メッセージ	状況と対処方法
カバー xxxx を閉じてください	「xxxx」に表示されるカバーが開いているか、確実に閉じられていません。 「xxxx」に以下のカバー名が表示されます。 A：カバー A（本体前面側） D：カバー D（本体上部左側トナーカートリッジ） F：カバー F（本体上部中央廃トナーボックス） G：カバー G（本体上部） 表示されているカバーを閉じると、エラーが解除されます。
紙をセットしてください xxxxx yyyy	以下のようなときに表示されます。 • 給紙しようとした給紙装置「xxxxx」に、用紙がセットされていません。 給紙装置「xxxxx」にサイズ「yyyy」の用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷を開始します。 ☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」 ☞ 12 ページ「用紙のセットと排紙」 • すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷を開始します。 • 用紙ガイドが用紙幅に合っていません。 ガイドをセットした用紙の幅に合わせてください。
カラーマッチングで問題 が発生しました	印刷データに対して行われたカラー調整が、プリンター側に搭載されているスクリーンと整合性がとれていません。 プリンタードライバーをバージョンアップして、整合性をとってください。
給紙口がすべて対象外 ジョブキャンセルを押す	［給紙装置設定］－［給紙口自動選択対象 xx］で、すべての給紙装置が［しない］になっているため、給紙できません。 【ジョブキャンセル】ボタンを押して、印刷処理を中止してください。 印刷するには、プリンタードライバーで給紙装置を指定するか、［給紙装置設定］－［給紙口自動選択対象 xx］を［する］に変更してください。
給紙ローラー xx の交換時 期が近付きました *1	「xx」に表示されている給紙ローラーの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
給紙ローラー xx を交換し てください	「xx」に表示されている給紙ローラーが寿命です。 **エラーランプ消灯 *1：** 印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
サービスへ連絡ください xxxxx 電源をオフ / オンしても 復帰しなければサービス に連絡してください	サービスコールエラーが発生しました。「xxxxx」の部分はエラーの分類とコード番号を表します。 「E613」が表示されたときは、本機の通風口がふさがれている可能性があります。通風口付近の障害物を取り除いた後、数分後に電源を入れ直してください。 また高温環境下では、長時間連続印刷時に停止することがあります。そのときはしばらく待ってから電源を入れ直してください。 そのほかのコード番号が表示されたときは電源を切り、数分後に入れ直してください。再度発生したときは、操作パネルのコード番号を書き写してから、販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

メッセージ	状況と対処方法
指定された用紙は両面印刷できません	両面印刷実行時、用紙のサイズまたはタイプが両面印刷不可なため、両面印刷の実行を中止します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］が［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • セットされている用紙に片面を印刷するには【印刷可】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］が［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に片面印刷します。
指定と違うサイズの用紙に印刷しました *2	設定したサイズと異なるサイズの用紙に印刷しました。 操作パネルで［プリンター設定］－［用紙サイズフリー］を［On］にするか、プリンタードライバーで［用紙サイズのチェックをしない］にチェックを付けると、このメッセージは表示されなくなります。また用紙がセットされている給紙装置の用紙ガイドが、用紙幅に合っていることを確認してください。
指定と違うタイプの用紙に印刷しました *2	印刷時に設定したサイズとタイプ（種類）の用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 各給紙装置にセットしている用紙のタイプと、操作パネルの［給紙装置設定］メニューで設定した用紙タイプを確認してください。
消耗品情報シート印刷中	消耗品情報を印刷しています。
使用履歴シート印刷中	使用状態の履歴を印刷しています。
ジョブキャンセル中お待ちください	【ジョブキャンセル】ボタンの操作によって印刷中の処理を中止しています。
設定値を変更したため再起動が必要です *2	再起動が必要な設定項目を変更しました。 電源を入れ直すか、［プリンターリセット］－［リセットオール］をしてください。
節電中	操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。データの受信またはリセットで解除されます。節電に入るまでの時間は［プリンター設定］－［節電移行時間］で変更できます。
全ジョブキャンセル中お待ちください	【ジョブキャンセル】ボタンの操作によってすべての印刷の処理を中止しています。

メッセージ	状況と対処方法
詰まった紙を取り、紙を 再セットします xxxx …	「xxxx」に表示される箇所で用紙詰まりが発生しました。用紙詰まりが複数の箇所で発生しているときは、「xxxx」の部分には操作パネルに表示可能な範囲まで表示されます。 全体図：増設 1 段カセットユニット（3 段）装着時 MP:MP トレイ A：カバーA C1:用紙カセット 1 C2: 用紙カセット 2 C3: 用紙カセット 3 C4: 用紙カセット 4 （上から順に） B ボタンを押してカバー A を開いた状態：両面印刷ユニット装着時 E：カバー E（両面印刷ユニットを装着している場合） E：カバー E（定着ユニット） カバー A B ボタン 以下を参照して「xxxx」に表示される箇所に詰まっている用紙を取り除いてください。詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラーが解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。 ☞ 130 ページ「用紙が詰まった」
定着ユニットがありません	定着ユニットが正しくセットされていません。 販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し正しくセットしてください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
定着ユニットの交換時期 が近付きました [*1]	定着ユニットの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

メッセージ	状況と対処方法
定着ユニットを交換してください	定着ユニットが寿命です。 **エラーランプ消灯[*1]：** 印刷は継続できますが、印刷汚れやかすれが発生することがあります。販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点灯：** 販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
データに異常があるため印刷できません	印刷データの異常です。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷をするには、【印刷可】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラー状態が解除され、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷をします。
転写ユニットの交換時期が近付きました[*1]	転写ユニットの寿命が近付きました。 このままでも印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
転写ユニットを交換してください	転写ユニットが寿命です。 **エラーランプ消灯[*1]：** このままでも印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点灯：** 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
二次転写ユニットの交換時期が近付きました[*1]	二次転写ユニットの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
二次転写ユニットを交換してください	二次転写ユニットが寿命です。 **エラーランプ消灯[*1]：** 印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
廃トナーボックスの交換時期が近付きました[*1]	廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。 印刷は継続できますが、新しい廃トナーボックスを用意してください。 ☞ 176 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

メッセージ	状況と対処方法
廃トナーボックスを交換してください	廃トナーボックスが寿命です。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、新しい廃トナーボックスに交換してください。 **エラーランプ点灯：** 新しい廃トナーボックスに交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 117 ページ「廃トナーボックスの交換」
パスワード印刷の登録に失敗しました *2	パスワード印刷ジョブが登録できません。 • 印刷していないパスワード印刷ジョブがすでに 64 ファイルある状態で、さらにパスワード印刷ジョブを登録しようとしました。印刷していないパスワード印刷ジョブを印刷するか消去してから、再度登録してください。 • メモリーが増設されていないとパスワード印刷ジョブは登録できません。増設するメモリーを取り付けてください。 • ［プリンター設定］－［RAM ディスク］を［標準］または［最大］に設定してください。 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」
非純正品トナーカートリッジ	エプソン製以外のトナーカートリッジが取り付けられています。 このまま使用すると印刷品質などが、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。また、エプソンが提供する保証期間、保守サービスが適用されないことがあります。エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。 109 ページ「トナーカートリッジの交換」
日付時刻設定で時刻を修正してください *2	日付、時刻が初期設定値です。 日付、時刻の設定をしてください。
プリンター情報シート印刷中	プリンターの設定状態を印刷しています。
プリンター調整中しばらくお待ちください	良好な印刷品質を保つために、プリンターが印刷機能の自動調整をしています。しばらくお待ちください。なお、印刷実行中にこのメッセージが表示されると、印刷処理を一時中断します。自動調整が完了すると操作パネル表示が消え、自動的に印刷を再開します。
プリンター冷却中しばらくお待ちください	定着ユニットの温度を下げるために、印刷を中止している状態です。定着ユニットが既定温度まで下がると印刷を再開します。
メモリー不足で印刷できません	処理中にメモリー不足またはメモリーに対する不正な処理が発生したため印刷ができなくなりました。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • 印刷を継続するには、【印刷可】ボタンを押します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • 印刷を中止するには、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラー状態が解除され、印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置をしてください。 • プリンタードライバーで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 • アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げるか、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 • 操作パネルで、使用していないインターフェイスを使わないように設定する。 • プリンターのメモリーを増設する。

メッセージ	状況と対処方法
メモリー不足で両面印刷 できませんでした	両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリーが足りないため、裏面が印刷できません。そのため、表面のみ印刷して排紙しました。 以下のいずれかの処置をしてください。 • 片面印刷で印刷を継続するには、表面のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、【印刷可】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置をしてください。 • プリンタードライバーで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 • アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げるか、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 • 操作パネルで、使用していないインターフェイスを使わないように設定する。 • プリンターのメモリーを増設する。
メンテナンスユニットの交換時期が 近付きました [*1]	メンテナンスユニットの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
メンテナンスユニットを交換してく ださい	メンテナンスユニットが寿命です。 **エラーランプ消灯 [*1]：** 印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」
用紙サイズ設定エラー 紙を取り除いてください	設定した用紙サイズと異なるサイズがセットされたため、用紙詰まりが発生しました。 以下のページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。正しいサイズの用紙をセットし、カバーを閉じるとエラーが解除され、印刷を再開します。 ☞ 130 ページ「用紙が詰まった」
用紙排紙中	【印刷可】ボタンが押されたため、プリンター内に残っていた印刷データを印刷してから排紙しています。
用紙を交換してください xxxxx yyyy	給紙をしようとした給紙装置「xxxxx」にセットされている用紙サイズまたは用紙タイプと、印刷する用紙サイズまたは用紙タイプ「yyyy」が異なっています。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • 指定した用紙に印刷するには、給紙装置「xxxxx」にサイズまたはタイプ「yyyy」の用紙をセットし直して、【印刷可】ボタンを押します。 ☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」 ☞ 12 ページ「用紙のセットと排紙」 • セットされている用紙に印刷するには、【印刷可】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に印刷します。
予熱モード中	予熱モードになっています。予熱モードに入る時間は［プリンター設定］－［予熱モード移行時間］で変更できます。
リセット	現在使用中のインターフェイスに対してメモリーに保存されたデータを破棄し、エラーを解除しています。
リセット オール	印刷を中止後、すべてのインターフェイスに対してメモリーに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。

メッセージ	状況と対処方法
リセットしてください	印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下のいずれかの処置をしてください。 • 印刷データを破棄して設定を反映するには、操作パネルの［プリンターリセット］－［リセット］または［リセットオール］を実行します。実行後に変更が反映されます。 • 印刷実行後に設定を反映するには、【印刷可】ボタンを押します。
両面印刷ユニットエラー yyy	オプションの両面印刷ユニットに関する機械的なエラーが発生しました。両面印刷ユニットが正しく取り付けられているか確認し、プリンターの電源を入れ直してください。 ☞『セットアップガイド』（冊子）－「両面印刷ユニット」 電源を入れ直してもエラーが解除されないときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

*1 操作パネルの［プリンターリセット］－［全ワーニングクリア］でメッセージが消せます。

*2 操作パネルの［プリンターリセット］－［ワーニングクリア］または［全ワーニングクリア］でメッセージが消せます。
☞ 106 ページ「プリンターリセットの仕方」

ヘルプの見方

操作パネルに、エラーメッセージとともに［ヘルプを見る］と表示されたときは、対処方法を参照することができます。

この表示があるときは、ヘルプを参照できます。

ヘルプの見方は以下の通りです。

1 **【◀】ボタンを押します。**

2 **【▼】ボタンを押して、次の手順に進みます。**

【▲】ボタンを押すと、前の手順に戻ります。

3 **【◀】ボタンを押して終了します。**

以上でヘルプの閲覧は終了です。

プリンターの移動と輸送

プリンターを移動したり輸送するときは、以下の通り作業を行ってください。

⚠注 意
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞ 173 ページ「プリンターの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞『セットアップガイド』－「1. 使用上のご注意」－「設置上のご注意」－「本機の持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

近くへの移動

本機の電源を切り、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

！重 要
排紙口部分を持って移動させないでください。

- 電源コード
- インターフェイスケーブル
- MP トレイ内の用紙
  （必ず MP トレイを閉じてください。）
- 用紙カセット（標準 / オプション）内の用紙

持ち上げて移動する場合

オプションの増設 1 段カセットユニット（専用プリンター台装着時は除く）を取り外してからプリンターを持ち上げてください。

キャスターで移動する場合

オプションの専用プリンター台を装着しているときは、キャスターが付いているため、持ち上げずに移動できます。ただし、プリンターに衝撃を与えないよう、段差のある場所などでは移動しないよう注意してください。また、移動する前にストッパーを緩め、必ずキャスターの固定を解除してください。

輸送

本機を輸送する時は、以下の準備をしてください。震動や衝撃から本機を守るために本機の工場出荷時と同等の状態に梱包する必要があります。

1 **電源コード、ケーブルを取り外します。**

2 **オプションを取り外します。**
☞『セットアップガイド』（冊子）―「3. オプションの取り付け」―「増設 1 段カセットユニット」を参照して逆の手順にて取り外してください。
☞『セットアップガイド』（冊子）―「3. オプションの取り付け」―「専用プリンター台」を参照して逆の手順にて取り外してください。

3 **保護材や梱包材で梱包します。**

以上で終了です。

仕様

以下は 2010 年 2 月現在の情報です。

動作環境

ソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新のサポート OS 情報、またはプリンタードライバーの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。

アドレス：http://www.epson.jp/support/

Windows

OS		Windows 2000 Server Windows 2000 Professional Windows 2000 Advanced Server Windows Server 2003 Standard Edition Windows Server 2003 Enterprise Edition Windows Server 2003 R2 Standard Edition Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition Windows Server 2003 Standard x64 Edition Windows Server 2003 Enterprise x64 Edition Windows Server 2003 R2 Standard x64 Edition Windows Server 2003 R2 Enterprise x64 Edition Windows Server 2008 Standard Edition Windows Server 2008 Enterprise Edition Windows Server 2008 Standard x64 Edition Windows Server 2008 Enterprise x64 Edition Windows Server 2008 R2 Standard Edition Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows XP Professional x64 Edition Windows Vista Home Basic Windows Vista Home Premium Windows Vista Business Windows Vista Ultimate Windows Vista Enterprise Windows Vista Home Basic 64-bit Edition Windows Vista Home Premium 64-bit Edition Windows Vista Business 64-bit Edition Windows Vista Ultimate 64-bit Edition Windows Vista Enterprise 64-bit Edition Windows 7
CPU・メモリー		各 OS の必要条件を満たすこと（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）
ハードディスク		500MB 以上の空き容量
接続方法	USB	• USB または Hi-Speed USB に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピューター • Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。
	ネットワーク	市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。 LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリー５以上）を使用してください。10Base-T または 100Base-TX のどちらでも使えます。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Mac OS

<table>
<tr><td colspan="2">OS</td><td>Mac OS X v10.4.11 ～ v10.6.x</td></tr>
<tr><td colspan="2">CPU・メモリー</td><td>各 OS の必要条件を満たすこと（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハードディスク</td><td>100MB 以上の空き容量（推奨 200MB 以上）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">接続方法</td><td>USB</td><td>• USB または Hi-Speed USB に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピューター
• Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク</td><td>市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。
LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。10Base-T または 100Base-TX のどちらでも使えます。</td></tr>
</table>

プリンターの仕様

<table>
<tr><td>形式</td><td>デスクトップ型ページプリンター</td></tr>
<tr><td>プリント方式</td><td>半導体レーザービーム走査＋乾式二成分電子写真方式</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td>600dpi*1（600 × 600dpi）
（N-PGI のスクリーン処理により 9600 × 600dpi 相当）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">プリント速度 *2</td><td>カラー片面印刷：30 ページ / 分（A4 横置き）</td></tr>
<tr><td>カラー両面印刷：21 ページ / 分（A4 横置き）</td></tr>
<tr><td>モノクロ片面印刷：30 ページ / 分（A4 横置き）</td></tr>
<tr><td>モノクロ両面印刷：21 ページ / 分（A4 横置き）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ウォームアップ時間</td><td>電源オン時：15 秒以内（温度 20 ℃、湿度 65%、定格電圧にて）</td></tr>
<tr><td>スリープからの復帰時：12 秒以内（温度 20 ℃、湿度 65%、定格電圧にて）</td></tr>
<tr><td>予熱モード設定時：2 秒以内（温度 20 ℃、湿度 65%、定格電圧にて）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ファーストプリント時間</td><td>カラー片面印刷：9.9 秒（A4 横置き）</td></tr>
<tr><td>モノクロ片面印刷：8.3 秒（A4 横置き）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">インターフェイス</td><td>Hi-Speed USB</td></tr>
<tr><td>10Base-T/100Base-TX</td></tr>
<tr><td>対応プロトコル</td><td>TCP/IP（WSD/LLTD 対応、SSL 非対応）、NetBEUI、AppleTalk（EPSON AppleTalk : Mac OS X v10.5 以降非対応）、Bonjour</td></tr>
<tr><td>プリンティングシステム</td><td>ESC/PageS Printing System</td></tr>
<tr><td>対応 OS</td><td>動作環境参照
☞ 172 ページ「動作環境」</td></tr>
<tr><td>CPU</td><td>32bit RISC CPU（300MHz）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">メモリー</td><td>標準：64MB</td></tr>
<tr><td>最大：576MB</td></tr>
</table>

*1 25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）

*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整を自動的に行うことがあり、上記の印刷速度が出ないことがあります。
また用紙サイズによっては、定着ユニットの安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。

用紙および給紙 / 排紙

用紙の種類	☞ 10 ページ「印刷できる用紙の種類」
用紙のサイズ	☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」
坪量	☞ 10 ページ「印刷できる用紙の種類」
給紙装置 / 容量	☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」
排紙容量	☞ 16 ページ「排紙」

物理的特性

外形寸法	本体：幅 499.5mm ×奥行き 538mm ×高さ 422mm （MP トレイ閉時）
	増設 1 段カセットユニット（LPA3CZ1C10）：幅 499.5mm ×奥行き 594mm ×高さ 162.8mm
	専用プリンター台（CSCBN12B）：幅 512mm ×奥行き 518mm ×高さ 108.6mm
	両面印刷ユニット（LPA3CRU10）：幅 432.2mm ×奥行き 116.5mm ×高さ 181mm
質量	本体：44.0kg （消耗品を含む）
	増設 1 段カセットユニット（LPA3CZ1C10）：9.6kg
	専用プリンター台（CSCBN12B）：5.1kg
	両面印刷ユニット（LPA3CRU10）：1.1kg

使用環境

動作時	温度：5 ～ 32 ℃（非結露）、湿度：15 ～ 85%（非結露）
保存時	温度：0 ～ 35 ℃（非結露）、湿度：15 ～ 85%（非結露）

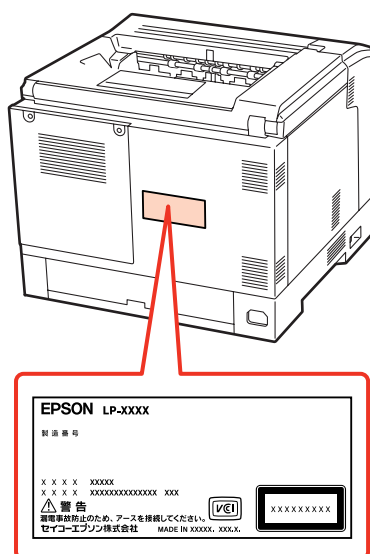
電気関係 *

定格電圧	AC100V ± 10V
定格周波数	50/60Hz ± 3Hz
電流	11.5A 以下
消費電力	最大：1,120W 以下
	カラー印刷時：平均 419W
	モノクロ印刷時：平均 357W
	レディー時：平均 54W
	予熱モード時：平均 44W
	スリープモード時：平均 3W
	電源オフ時：0W

* オプション含まず

その他

稼働音	レディー時：25dB（A）
	稼働時：54dB（A）以下
耐久性（製品寿命）	600,000 ページ（A4 連続時） または 5 年のいずれか短い方
関連規格	VCCI クラス B 情報技術装置

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容を確認してください。

オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧

以下は 2010 年 2 月現在の情報です。

オプション

商品名	型番	備考
USB ケーブル	USBCB2	Hi-Speed USB 対応
802.11g 対応無線プリントアダプター *	PA-W11G2	IEEE802.11b および IEEE802.11g 準拠 対応暗号化技術：WEP および WPA-PSK（TKIP/AES）
両面印刷ユニット	LPA3CRU10	自動両面印刷をするための装置
増設 1 段カセットユニット	LPA3CZ1C10	A5 〜 A3 までの定形紙と不定形紙をセットできます。 ☞ 181 ページ「用紙一覧と設定早見表」 容量：670 枚（用紙厚 64g/m^2）
専用プリンター台（キャスター付）	CSCBN12B	プリンター本体または増設 1 段カセットユニットに取り付けできます。

* 装着後または接続後のネットワークの設定（IP アドレスの設定など）は、以下を参照してください。
☞ 102 ページ「IP アドレスの設定」

消耗品

商品名			型番	備考
ET カートリッジ	シアン	（S サイズ）	LPC3T17C	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18C	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18CP	トナー大容量
ET カートリッジ	マゼンタ	（S サイズ）	LPC3T17M	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18M	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18MP	トナー大容量
ET カートリッジ	イエロー	（S サイズ）	LPC3T17Y	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18Y	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18YP	トナー大容量
ET カートリッジ	ブラック	（S サイズ）	LPC3T17K	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18K	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18KP	トナー大容量
環境推進トナー	シアン	（S サイズ）	LPC3T17CV	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18CV	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18CPV	トナー大容量
環境推進トナー	マゼンタ	（S サイズ）	LPC3T17MV	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18MV	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18MPV	トナー大容量
環境推進トナー	イエロー	（S サイズ）	LPC3T17YV	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18YV	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18YPV	トナー大容量
環境推進トナー	ブラック	（S サイズ）	LPC3T17KV	トナー小容量
		（M サイズ）	LPC3T18KV	トナー大容量
		（M サイズ・2 本パック）	LPC3T18KPV	トナー大容量

商品名		型番	備考
廃トナーボックス		LPC3H17	印刷寿命*：約 24,000 ページ
感光体ユニット	カラー	LPC3K17	印刷寿命*：約 24,000 ページ
	ブラック	LPC3K17K	印刷寿命*：約 24,000 ページ
上質普通紙		LPCPPA3	普通紙への印刷において最良の印刷品質を得ることができる用紙 用紙サイズ：A3、A4、B4
		LPCPPA4	
		LPCPPB4	
専用コート紙		LPCCTA3	エプソン専用のコート紙 用紙サイズ：A3、A4
		LPCCTA4	
長尺用紙		LPCCJY2	幅 297mm ×長さ 1200mm の長尺サイズの用紙

* A4 横置き 5%連続印刷時。ただし、印刷ページ数は目安です。印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。間欠印刷（1 回あたりの印刷ページ数が 1 ～数ページ程度の少ない印刷）、用紙サイズ、用紙方向、厚紙印刷、印刷原稿および電源の頻繁な入切などにより印刷可能ページ数は少なくなります。そのため、消耗品の印刷可能ページ数は、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

定期交換部品

商品名	型番	備考
定着ユニット 転写ユニット 二次転写ユニット カラー現像ユニット 白黒現像ユニット 給紙ローラー MP 給紙ローラー C1/C2/C3/C4 メンテナンスユニット	－	印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：100,000 ページ 印刷寿命*：300,000 ページ 本品の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施します。交換時期を知らせるメッセージが表示されたときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」 定期交換に伴う出張基本料、技術料、部品料は保証期間内外を問わず有償となります。

* A4 横置き 5%連続印刷時。ただし、印刷ページ数は目安です。印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。間欠印刷（1 回あたりの印刷ページ数が 1 ～数ページ程度の少ない印刷）、用紙サイズ、用紙方向、厚紙印刷、印刷原稿および電源の頻繁な入切などにより印刷可能ページ数は少なくなります。そのため、消耗品の印刷可能ページ数は、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

環境推進トナーのご案内

環境推進トナーは、セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ（容器）の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、本製品に充てんされているトナーを使い切るまでの間の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください（送料無料）。

エプソンのホームページでもご確認いただけます。

アドレス　http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては「お問い合わせ先」でご案内しています。
☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

アドレス　http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。
☞ 129 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご活用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞ 180 ページ「お問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
  年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります）。
- 本機は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。

重要 エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　050-3155-7150　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

＊年末年始（12/30日～1/3日）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！　http://myepson.jp/　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2009年7月現在）

エプソン販売株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2010. 01

用紙一覧と設定早見表

本機で印刷できる用紙と、印刷の際に必要な設定などを一覧表示しています。基本的な印刷の手順は以下を参照してください。

☞ 10 ページ「印刷できる用紙の種類」
☞ 18 ページ「印刷の手順」

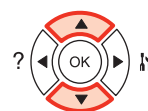
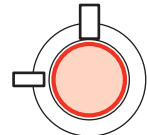
×：不可
－：設定不要

①用紙タイプ		②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向（↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷 *3	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー			
				MP トレイ	カセット 1	カセット 2～4 *3			MP トレイサイズ カセット x サイズ *4	MP トレイタイプ カセット x タイプ *4	用紙サイズ	給紙装置 *6	用紙タイプ *7	排紙方向
				印刷する面を下	印刷する面を上	印刷する面を上								
エプソン製	上質普通紙	A3（型番：LPCPPA3）	297 × 420mm	155 枚	250 枚	550 枚	縦置き	○	A3	上質紙	A3	③参照	上質紙、上質紙（裏面）	× *8
		A4（型番：LPCPPA4）	210 × 297mm				縦置き		A4 縦		A4			縦向きに排紙
							横置き		A4 横					横向きに排紙
		B4（型番：LPCPPB4）	257 × 364mm				縦置き		B4		B4			× *8
	コート紙	A3（型番：LPCCTA3）	297 × 420mm	1 枚	×	×	縦置き	○	A3	コート紙	A3		コート紙、コート紙（裏面）	× *8
		A4（型番：LPCCTA4）	210 × 297mm				縦置き		A4 縦		A4			縦向きに排紙
							横置き		A4 横					横向きに排紙
	長尺用紙	長尺紙（型番：LPCCJY2）	297 × 1200mm	1 枚	×	×	縦置き	×	不定形紙	－	長尺紙 297 × 1200mm		－	× *8
一般	上質紙	A3	297 × 420mm	155 枚	250 枚	550 枚	縦置き	○	A3	上質紙	A3		上質紙、上質紙（裏面）	× *8
		A4	210 × 297mm				縦置き		A4 縦		A4			縦向きに排紙
							横置き		A4 横					横向きに排紙
		A5	148 × 210mm				横置き		A5		A5			× *8
		B4	257 × 364mm				縦置き		B4		B4			
		B5	182 × 257mm				横置き		B5		B5			
		Ledger（B）	11 × 17 インチ				縦置き		B		B			
		Legal(LGL)	8.5 × 14 インチ				縦置き		LGL		LGL			
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				縦置き		LT 縦		LT			縦向きに排紙
							横置き		LT 横					横向きに排紙
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ		×	×	縦置き		GLG		GLG			× *8
		Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ				横置き		EXE		EXE			
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				横置き	×	GLT		GLT			
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				横置き		HLT		HLT			
		A6	105 × 148mm				横置き		A6		A6			
		F4	210 × 330mm				縦置き		F4		F4			
		定形紙以外	MP トレイ時 75～297mm × 98～1200mm 標準、増設カセット時 *1 210～297mm × 148～431.8mm	155 枚	250 枚	550 枚	登録した向き	×	不定形紙		ユーザー定義サイズ			

①用紙タイプ		②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向 （↑は給紙方向）	⑤自動 両面 印刷 *3	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー			
				MP トレイ	カセット 1	カセット 2 ～ 4*3			MP トレイサイズ カセット x サイズ *4	MP トレイタイプ カセット x タイプ *4	用紙サイズ	給紙装置 *6	用紙タイプ *7	排紙方向
				印刷する面を下	印刷する面を上	印刷する面を上								
一般	普通紙 再生紙 ユーザー専用紙	A3	297 × 420mm	190 枚 *2	305 枚 *2	670 枚 *2	縦置き	○	A3	普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき、 ユーザー専用紙 *5	A3	③参照	普通紙、 普通紙（裏面）、 印刷済み、 印刷済み (裏面)、 レターヘッド、 レターヘッド (裏面)、 再生紙、 再生紙（裏面）、 色つき、 色つき（裏面）、 ユーザー専用紙 *5、 ユーザー専用紙（裏面）*5	× *8
		A4	210 × 297mm				縦置き		A4 縦		A4			縦向きに排紙
							横置き		A4 横					横向きに排紙
		A5	148 × 210mm				横置き		A5		A5			× *8
		B4	257 × 364mm				縦置き		B4		B4			
		B5	182 × 257mm				横置き		B5		B5			
		Ledger（B）	11 × 17 インチ				縦置き		B		B			
		Legal(LGL)	8.5 × 14 インチ				縦置き		LGL		LGL			
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				縦置き		LT 縦		LT			縦向きに排紙
							横置き		LT 横					横向きに排紙
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ		×	×	縦置き		GLG		GLG			× *8
		Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ				横置き		EXE		EXE			
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				横置き	×	GLT		GLT			
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				横置き		HLT		HLT			
		A6	105 × 148mm				横置き		A6		A6			
		F4	210 × 330mm				縦置き		F4		F4			
		定形紙以外	MP トレイ時 75 ～ 297mm × 98 ～ 1200mm 標準、増設カセット時 *1 210 ～ 297mm × 148 ～ 431.8mm	190 枚 *2	305 枚 *2	670 枚 *2	登録した向き	×	不定形紙		ユーザー 定義サイズ			
		長尺紙	210 × 900mm	1 枚	×	×	縦置き	×	不定形紙	ー	長尺紙 210 × 900mm		ー	× *8
			297 × 1200mm								長尺紙 297 × 1200mm			
	コート紙	A3	297 × 420mm	1 枚	×	×	縦置き	○	A3	コート紙	A3		コート紙、 コート紙（裏面）	× *8
		A4	210 × 297mm				縦置き		A4 縦		A4			縦向きに排紙
							横置き		A4 横					横向きに排紙
		A5	148 × 210mm				横置き		A5		A5			× *8
		B4	257 × 364mm				縦置き		B4		B4			
		B5	182 × 257mm				横置き		B5		B5			
		Ledger（B）	11 × 17 インチ				縦置き		B		B			
		Legal(LGL)	8.5 × 14 インチ				縦置き		LGL		LGL			
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				縦置き		LT 縦		LT			縦向きに排紙
							横置き		LT 横					横向きに排紙
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ				縦置き		GLG		GLG			× *8
		Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ				横置き		EXE		EXE			
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				横置き	×	GLT		GLT			
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				横置き		HLT		HLT			
		A6	105 × 148mm				横置き		A6		A6			
		F4	210 × 330mm				縦置き		F4		F4			
		定形紙以外	MP トレイ時 75 ～ 297mm × 98 ～ 1200mm				登録した向き		不定形紙		ユーザー 定義サイズ			
	ラベル紙	A4	210 × 297mm	17.5mm	27.6mm	59.4mm	縦置き	×	A4 縦	ラベル	A4		ラベル	縦向きに排紙
							横置き		A4 横					横向きに排紙

①用紙タイプ		②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向（↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷 *3	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー			
				MP トレイ	カセット 1	カセット 2 〜 4*3			MP トレイサイズ カセット x サイズ *4	MP トレイタイプ カセット x タイプ *4	用紙サイズ	給紙装置 *6	用紙タイプ *7	排紙方向
				印刷する面を下	印刷する面を上	印刷する面を上								
一般	厚紙	A3	297 × 420mm	17.5mm	27.6mm	59.4mm	縦置き	×	A3	厚紙	A3	③参照	厚紙、	× *8
	特厚紙	A4	210 × 297mm			(特厚紙は除く)	縦置き		A4 縦	特厚紙	A4		厚紙（裏面）、	縦向きに排紙
							横置き		A4 横				特厚紙、	横向きに排紙
		A5	148 × 210mm				横置き		A5		A5		特厚紙（裏面）	× *8
		B4	257 × 364mm				縦置き		B4		B4			
		B5	182 × 257mm				横置き		B5		B5			
		Ledger（B）	11 × 17 インチ				縦置き		B		B			
		Legal(LGL)	8.5 × 14 インチ				縦置き		LGL		LGL			
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				縦置き		LT 縦		LT			縦向きに排紙
							横置き		LT 横					横向きに排紙
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ		×	×	縦置き		GLG		GLG			× *8
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				横置き		GLT		GLT			
		Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ				横置き		EXE		EXE			
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				横置き		HLT		HLT			
		A6	105 × 148mm				横置き		A6		A6			
		F4	210 × 330mm				縦置き		F4		F4			
		定形紙以外	MP トレイ時 75 〜 297mm × 98 〜 1200mm 標準、増設カセット時 *1 210 〜 297mm × 148 〜 431.8mm	17.5mm	27.6mm	59.4mm (特厚紙は除く)	登録した向き		不定形紙		ユーザー 定義サイズ			
	郵便ハガキ	ハガキ	100 × 148mm	17.5mm	×	×	横置き	×	はがき	はがき	ハガキ		ハガキ（1 面目）、 ハガキ（2 面目）	× *8
		往復ハガキ	148 × 200mm				横置き		往復はがき		往復ハガキ			
		4 面連刷ハガキ	200 × 296mm				横置き		4 面連刷はがき		4 連ハガキ			

①用紙タイプ		②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向 （↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷 *3	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー			
				MP トレイ 印刷する面を下	カセット 1 印刷する面を上	カセット 2 ～ 4*3 印刷する面を上			MP トレイサイズ カセット x サイズ *4	MP トレイタイプ カセット x タイプ *4	用紙サイズ	給紙装置 *6	用紙タイプ *7	排紙方向
一般	封筒	洋形 0 号	120 × 235mm	17.5mm	×	×	横置き フラップ開く（推奨） フラップ閉じる	×	洋形 0 号	封筒	洋形 0 号	③参照	封筒	× *8
		洋形 4 号	105 × 235mm						洋形 4 号		洋形 4 号			
		洋形 6 号	98 × 190mm						洋形 6 号		洋形 6 号			
		長形 3 号	120 × 235mm				縦置き フラップ開く（推奨） フラップ閉じる		長形 3 号		長形 3 号			
		角形 2 号	240 × 332mm						角形 2 号		角形 2 号			

*1 以下のサイズの不定形紙はカセットにセットできません。MP トレイにセットしてください。
・用紙幅が 280mm ～ 297mm で用紙長が 421mm 以上の用紙
・用紙長が 421mm ～ 1200mm で用紙幅が 280mm 以上の用紙
*2 64g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。
*3 オプション装着時に設定します。
*4 操作パネルでは「x」に 1 ～ 4 の数字が入って表示されます。
*5 用紙タイプにユーザー専用紙を選択したときに設定します。
*6 Windows プリンタードライバーの［給紙条件］で、［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定します。
*7 Windows プリンタードライバーの［給紙条件］で、［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定します。
*8 Windows では［排紙方向］の項目の選択はできますが、機能が有効になるのは A4、LT のみです。

操作パネル設定項目一覧

設定手順

1 【▶】ボタンを押してメニューを表示します。

2 項目を選択します。

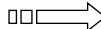
3 決定または実行します。
さらに選択項目があるときは 2 ～ 3 を繰り返します。

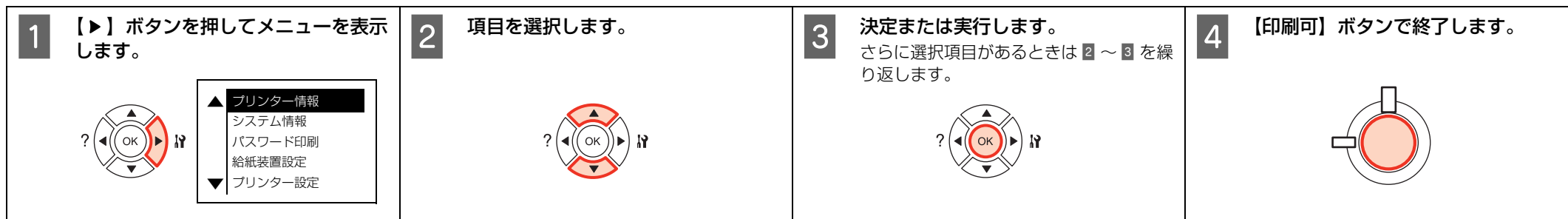
4 【印刷可】ボタンで終了します。

設定項目一覧

プリンターの使用状況（オプションの装着状況）などにより、常に表示されない項目もあります。設定項目や使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ 91 ページ「操作パネルの使い方」

［パスワード設定］（次ページ）へ続く

プリンター情報	システム情報	パスワード印刷	給紙装置設定	プリンター設定	プリンターリセット	時計設定	USB I/F 設定	ネットワーク設定
プリンター情報シート印刷	メインバージョン	ユーザー	MP トレイサイズ	表示言語	ワーニングクリア	時差設定	USB I/F	ネットワーク I/F
消耗品情報シート印刷	MCU バージョン	パスワード	カセット 1 サイズ	節電移行時間	全ワーニングクリア	日付時刻設定	USB SPEED	IP アドレス設定
使用履歴シート印刷	シリアル No	ジョブ名	カセット 2 サイズ	予熱モード	リセット	日付表示フォーマット	IP アドレス設定	IP
ネットワーク情報印刷	メモリー	印刷	カセット 3 サイズ	予熱モード移行時間	リセット オール		IP	SM
USB 外部機器情報印刷	MAC アドレス	データ消去	カセット 4 サイズ	MP トレイ優先	設定初期化		SM	GW
x トナー残量 =E******F	x：シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K）		MP トレイタイプ	用紙サイズフリー			GW	AppleTalk
x 感光体ライフ =E******F	x：シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K）		カセット 1 タイプ	自動エラー解除			NetWare	MS Network
x 現像ユニットライフ =E******F	x：シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K）		カセット 2 タイプ	LCD コントラスト			AppleTalk	WSD
転写ユニットライフ =E******F			カセット 3 タイプ	RAM ディスク			MS Network	LLTD
二次転写ユニットライフ =E******F			カセット 4 タイプ	用紙タイプ確認			Bonjour	Bonjour
定着ユニットライフ =E******F			用紙サイズ検知 C1				USB 外部機器初期化	Link Speed
メンテナンスユニットライフ =E******F			用紙サイズ検知 C2					
給紙ローラー MP ライフ =E******F			用紙サイズ検知 C3					
給紙ローラー Cx ライフ =E******F	x: 1 ～ 4		用紙サイズ検知 C4					
延べ印刷枚数			給紙口自動選択対象 MP					
カラー印刷枚数			給紙口自動選択対象 C1					
モノクロ印刷枚数			給紙口自動選択対象 C2					
			給紙口自動選択対象 C3					
			給紙口自動選択対象 C4					

設定手順

設定項目一覧(続き)

プリンターの使用状況（オプションの装着状況）などにより、常に表示されない項目もあります。設定項目や使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ 91 ページ「操作パネルの使い方」

製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

ハガキの表記

郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、４面連刷ハガキと記載しています。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

純正品推奨

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

オゾン

ページプリンターの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（3.0mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンターの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

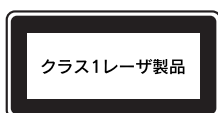
エコマーク物質エミッションに関する試験方法

試験方法

RAL-UZ122：2006

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンターVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております消耗品を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122：2006の付録２に基づき試験を実施しました。）

レーザー製品の表示

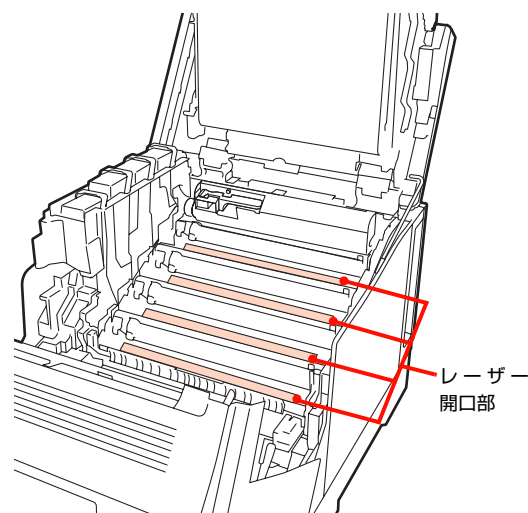
本プリンターは、レーザーの国際規格 ＩＥＣ60825- １で定められた、クラス１レーザー製品です。識別のため、「クラス１レーザー製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザーは内部にありお客様が被ばくすることはありません。

内部のレーザー放射ユニット

本プリンターの内部には、レーザー国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザーダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザー開口部においてはクラス１レベルに制御されています。

最大平均放射パワー：5mW（プリントヘッド開口部）

波長：788nm

レーザー放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は行わないでください。

指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらすおそれがあります。

Info-ZIP

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.
The definitive version of this document should be available at ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html indefinitely and a copy at http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1.Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2.Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.

3.Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.

4.Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").

We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.

You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The Apple Public Source License Version1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version1.2 at http://www.opensource.apple.com/apsl/.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE
Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:

(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and

(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;

(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and

(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and

hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars ($50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:

(a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;

(b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or

(c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English. Les parties ont exigé que le présent contrat et tous les documents connexes soient rédigés en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of Original Code as defined in and that are subject to the Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License'). You may not use this file except in compliance with the License. Please obtain a copy of the License at http://www.opensource.apple.com/apsl/ and read it before using this file.

The Original Code and all software distributed under the License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the specific language governing rights and limitations under the License."

索引

A

B

C

E

G

I

J

L

M

N

O

R

S

T

U

W

あ

い